工　　事 番　　号						

設計年度	令和　6　年度
施工月日	令和　　年　　月　　日
施工方法	請　　負
工事期間	

三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）　　仕様書

公共下水道事業

三原市西野一丁目　外

仕　様　書

工　　事　　概　　要	起　　工　　理　　由
・路線延長（汚水補助）　　L=654.3m 　管体延長（推進）φ250　L=51.1m 　管体延長（推進）φ200　L=18.8m 　管体延長（開削）φ200　L=517.0m 　管体延長（開削）φ150　L=48.9m 　立坑工　　一式 　付帯工　　一式 ・路線延長（汚水単独）　　L=119.5m 　管体延長（開削）φ200　L=38.3m 　管体延長（開削）φ150　L=75.8m 　付帯工　　一式	

三　　原　　市

特　記　仕　様　書

第１章　総則

第１節　適　用

１　本特記仕様書は、三原市西野一丁目　外　公共下水道事業　三原西処理分区汚水管新設工事（6-1)）に適用する。

２　本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。

・土木工事共通仕様書　令和５年８月　広島版

広島県の調達情報のページ（https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/）-「技術管理基準等」に掲載している。

・下水道土木工事必携(案)　2021 年度　公益社団法人日本下水道協会

・下水道用設計指針と設計標準図　平成 26 年度改訂版　三原市

・その他関連規格類

第２節　現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第３節　部分引渡し

建設工事契約約款第 38 条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第４節　検査

土木工事共通仕様書（令和５年８月広島版)『第３編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第５節　週休２日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休２日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休２日工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第６節　熱中症対策に資する現場管理費の補正

１　本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。

２　受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。

３　工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第７節　法定外の労災保険の付保

1　　本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2　　受注者は、建設工事請負契約約款第５４条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3　　法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第８節　法令及び条例等の遵守

1　　次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』

(2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』

(3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』

2　　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。

3　　『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第２章　施工条件

第１節　工　程

1　地下埋設物･埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管，ガス管，NTT ケーブルなどの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第２節　用　地

1　借　地　　あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第３節　公害対策

1　事前・事後調査

調査区分　　事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期　　施工前・施工中・施工後（１ヶ月以内）
調査内容　　柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範　囲　　別途協議による。

第４節　安全対策

１　交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は、開削・推進工事２～３（人／日）を見込んでいる。

第５節　工事用道路

１　一般道路

搬入経路　　特に指定しない。
使用期間　　工事施工期間
使用時間　　８時３０分～１７時
工事中・後の処置　　随時　清掃、　工事後　舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第６節　建設副産物

１　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は､公の関与する埋立地､建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所　　株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント（三原市沼田東町納所 409）

なお、工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

２　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m2 以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは 30

日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節　仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節　推進工法

受注者は、本工事における推進工法の選定が適切かどうかを照査すること。照査の結果、不適切と判断される場合は、双方協議のうえ、変更することを可能とする。

第9節　薬液注入

1　薬液注入

「薬液注入工法による建設工事の施工に関する暫定指針」に基づき施工すること。

「薬液注入工事に係る施工管理等について」に基づき管理すること。

2　周辺環境調査

施工前・中1回・後の3回地下水の水質を調査すること。

第10節　管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第11節　公共ます

1　公共ます蓋

公共ますに使用する蓋は、塩ビ製又は鋳鉄製(ともにデザイン入り)とする。

なお、車庫等輪荷重のかかる恐れのある箇所については、原則として、鋳鉄製蓋を使用するものとする。

2　公共ますの設置について

本工事の平面図に記入されている公共ますの高さは、使用材料の高さを示している。これは、あくまでも設計時における標準高さであり、実際に設置する場合は、地権者等と協議し、その位置及び高さを決定するものとする。

3　公共ます等設置申請書

地権者等との協議により、公共ますの設置位置等が決定した場合、受注者が責任をもって「公共ます等設置申請書」を預かるものとする。

第 12 節　その他

1　工事用機資材の仮置き

場　所	指定しない
期　間	指定しない
保管方法	指定しない

第 3 章　設計金額

第 1 節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和 5 年 8 月広島版）『第 1 編 1-1-32 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第 2 次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第 4 章　第 1 節　工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第 5 章　工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

（1）原因調査	監督員と協力して行なうものとする。
（2）補償交渉	監督員と協力して処理解決に当るものとする。
（3）応急処置	監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。
（4）補償費用負担割合	発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の１００分の１を超える額を負担する。

第 6 節　施工合理化調査等

当該工事において受注者は，施工合理化調査等の対象なった場合，資料作成等に協力しなければならない。

第7章　その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費（補助）					
管路施設(推進工法)(小口径推進)		式		1	レベル1
管きょ工(小口径推進)		式		1	レベル2
小口径泥土圧推進工		式		1	レベル3
推進用鉄筋コンクリート管(小口径泥土圧)		式		1	レベル4
立坑内管布設工		式		1	レベル3
鉄筋コンクリート管	【φ250】	m		0.8	レベル4
仮設備工(小口径)		式		1	レベル3
坑口(小口径)		箇所		1	レベル4
鏡切り		箇所		1	レベル4
推進設備等設置撤去		箇所		1	レベル4
推進水替工		式		1	レベル3
推進用水替		式		1	レベル4
管きょ工(小口径推進)		式		1	レベル2
鋼製さや管Br(一重ケーシング)推進工		式		1	レベル3
推進用鋼管		m		17.6	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
挿入用塩ビ管		m		17.6	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
中込め		m3		1	レベル4
立坑内管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管		m		1.2	レベル4
仮設備工(小口径)		式		1	レベル3
坑口(小口径)		箇所		4	レベル4
鏡切り		箇所		4	レベル4
推進設備等設置撤去		箇所		2	レベル4
中込め注入設備工		箇所		2	レベル4
推進水替工		式		1	レベル3
推進用水替		式		1	レベル4
補助地盤改良工		式		1	レベル2
補助地盤改良工		式		1	レベル3
薬液注入		式		1	レベル4
立坑工	軽量鋼矢板立坑	式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4
切梁・腹起し		t		1.5	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
コンクリート基礎		式		1	レベル4
管路路面覆工		式		1	レベル3
覆工		式		1	レベル4
立坑工	ケーシング立坑	式		1	レベル2
鋼製ケーシング式土留工及び土工		式		1	レベル3
鋼製ケーシング圧入掘削		m		8.2	レベル4
底盤コンクリート		箇所		1	レベル4
圧入掘削設備		箇所		1	レベル4
鋼製ケーシング存置		式		1	レベル4
仮設ケーシング損料		式		1	レベル4
立坑排水		箇所		2	レベル4
排水運搬処理		箇所		2	レベル4
円形覆工板		箇所		3	レベル4
立坑付帯工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
立坑埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【φ200】	m		517.0	レベル4
硬質塩化ビニル管	【φ150】	m		48.9	レベル4
継手類		箇所		47	レベル4
埋設標識テープ		m		565.9	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎		m		565.9	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=2.0m	式		1	レベル4
軽量鋼矢板土留	H=2.5m	式		1	レベル4
軽量鋼矢板土留	H=3.0m	式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
軽量鋼矢板土留	H=3.0m	式		1	レベル4
土留支保工(軽量金属支保工)	1段	式		1	レベル4
土留支保工(軽量金属支保工)	2段	式		1	レベル4
土留材賃料		式		1	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		箇所		6	レベル4
内副管		箇所		2	レベル4
組立1号マンホール		箇所		14	レベル4
内副管		箇所		1	レベル4
小型マンホール工		式		1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所		6	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
発生土処理		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所		37	レベル4
取付管布設工		式		1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		m		1,370	レベル4
舗装版破砕		m2		2,370	レベル4
殻運搬処理		m3		94	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
不陸整正		m2		1,790	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2		371	レベル4
下層路盤(歩道部)		m2		252	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2		371	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2		1,162	レベル4
表層(歩道部)		m2		629	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
表層(車道・路肩部)		m2		587	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		39.8	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
管内調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費＊＊					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費（単独）					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【φ200】	m		38.3	レベル4
硬質塩化ビニル管	【φ150】	m		75.8	レベル4
継手類		箇所		7	レベル4
埋設標識テープ		m		114.1	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎		m		114.1	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=2.0m	式		1	レベル4
軽量鋼矢板土留	H=3.0m	式		1	レベル4
土留支保工(軽量金属支保工)	1段	式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
土留支保工(軽量金属支保工)	2段	式		1	レベル4
土留材賃料		式		1	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		箇所		1	レベル4
組立1号マンホール		箇所		1	レベル4
内副管		箇所		1	レベル4
小型マンホール工		式		1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所		6	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所		9	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
取付管布設工		式		1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式		1	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		m		272	レベル4
舗装版破砕		m2		505	レベル4
殻運搬処理	As殻	m3		18	レベル4
殻運搬処理	Co殻	m3		7	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
不陸整正		m2		418	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2		96	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2		26	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2		96	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2		304	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2		107	レベル4
コンクリート舗装		m2		94	レベル4
道路付属物復旧工		式		1	レベル3

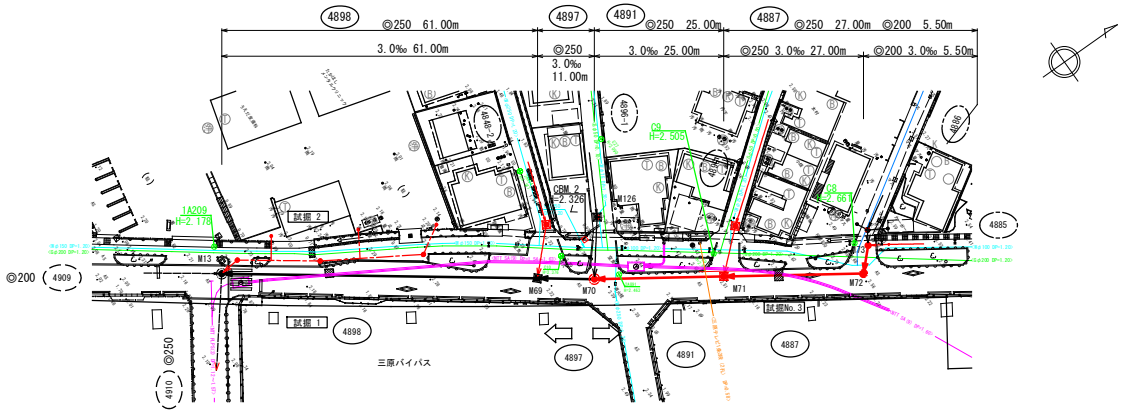
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
歩車道境界ブロック		m		13.8	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		9.2	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
管内調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

汚水平面図 S=1:500

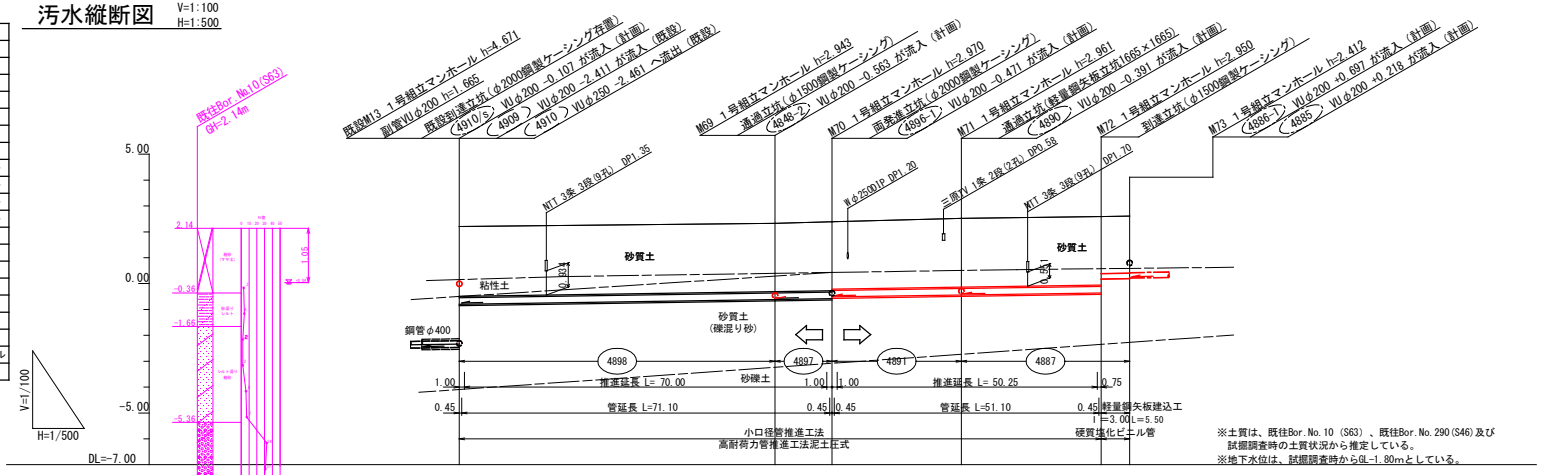


汚水横断面図 S=1:100

（別紙参照）

汚水縦断図 V=1:100 H=1:500

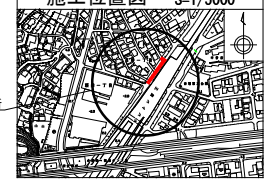
凡例
汚水実施
雨水既設
汚水既設
雨水計画
汚水計画
雨水同一施工
汚水同一施工
3号組立マンホール
2号組立マンホール
1号組立マンホール
0号組立マンホール
塩ビ製小型ﾏﾝﾎｰﾙ
汚水桝取付
雨水桝取付
外副管設置
内副管設置
水道管
ガス管
ＮＴＴ地下ケーブル
中電地下ケーブル



※土質は、既往Bor. No. 10 (S63) 、既往Bor. No. 290 (S46) 及び試掘調査時の土質状況から推定している。
※地下水位は、試掘調査時からGL-1.80mとしている。

管径 (mm)	◎250				◎200	
勾配 (‰)	3.0					
マンホール間距離	61.00	11.00	25.00	27.00	5.50	
地盤高	2.21	2.33	2.39	2.52	2.59	2.61
土被り	2.70	2.64	2.67	2.66	2.65	2.20
			2.60		2.20	
管底高	-0.796	-0.613	-0.580	-0.441	-0.360	0.198
			-0.516		0.181	
掘削深	3.06	3.00	3.03	3.02	3.01	
			2.96		2.52 (2.52)	2.52
追加距離	0.00	61.00	72.00	97.00	124.00	129.50
区間距離	0.00	61.00	11.00	25.00	27.00	5.50

施工位置図 S=1/5000

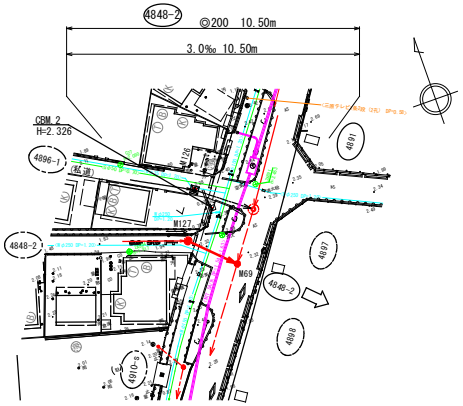


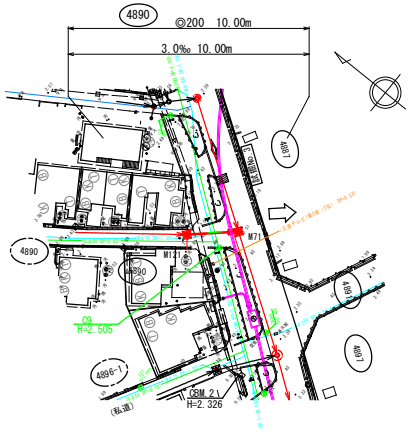
施工箇所

管番号	管径	工法	延長 補助	延長 単独
4891	◎250	推進・補助	25.00	
4887	◎250	推進・補助	27.00	
4887	◎200	開削・補助	5.50	
計			57.50	

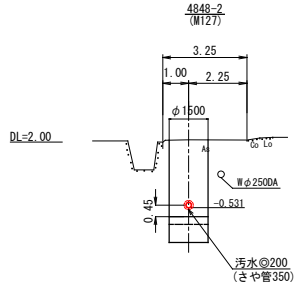
令和６年度 公共下水道事業 (汚水)・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事 (6-1)		
工事場所	三原市 西野一丁目 外		
施工管番号			
図面番号	1	縮尺	図示
平面図・縦断面図			
三原市			

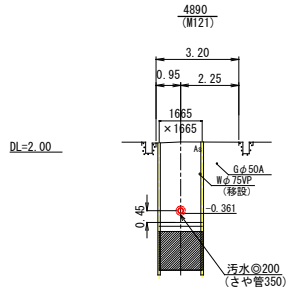
汚水平面図 S=1:500





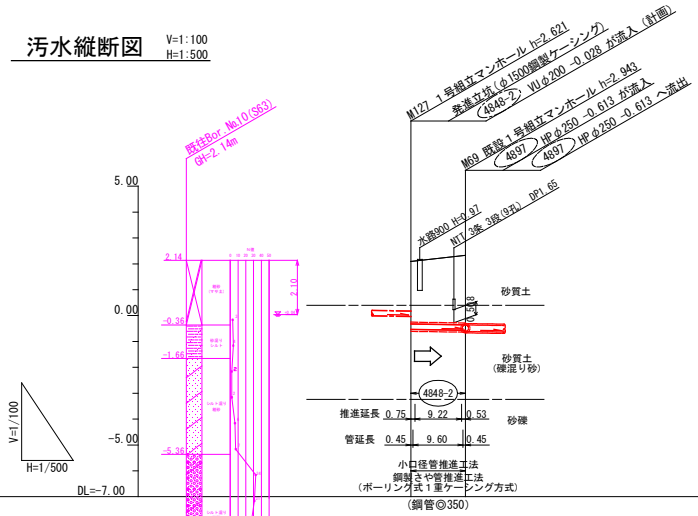
汚水横断面図 S=1:100

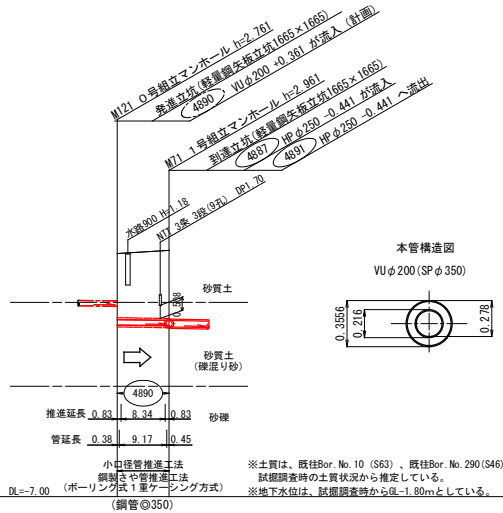




汚水縦断図 V=1:100 H=1:500

凡例	
	汚水実施
	雨水既設
	汚水既設
	雨水計画
	汚水計画
	雨水同一施工
	汚水同一施工
	3号組立マンホール
	2号組立マンホール
	1号組立マンホール
	0号組立マンホール
	塩ビ製小型ﾏﾝﾎｰﾙ
	汚水桝取付
	雨水桝取付
	外副管設置
	内副管設置
	水道管
	ガス管
	ＮＴＴ地下ケーブル
	中電地下ケーブル



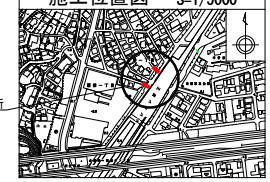


本管構造図
VUφ200(SPφ350)

※土質は、既往Bor.No.10 (S63) 、既往Bor.No.290(S46)及び
試掘調査時の土質状況から推定している。
※地下水位は、試掘調査時からGL-1.80mとしている。

管径 (mm)	◎200	◎200	
勾配 (‰)	3.0	3.0	
マンホール間距離	10.50	10.00	
地盤高	2.09 / 2.33	2.40 / 2.52	
土被り	2.41 [2.34] / 2.62 [2.69] ※[ ]内数値は鋼管土被りを示す。	2.55 [2.48] / 2.63 [2.70] ※[ ]内数値は鋼管土被りを示す。	
管底高	-0.531 / -0.563	-0.361 / -0.391	
掘削深	2.73 / 3.00	2.87 / 3.02	
追加距離	10.50 / 0.00	10.00 / 0.00	
区間距離	10.50 / 0.00	10.00 / 0.00	

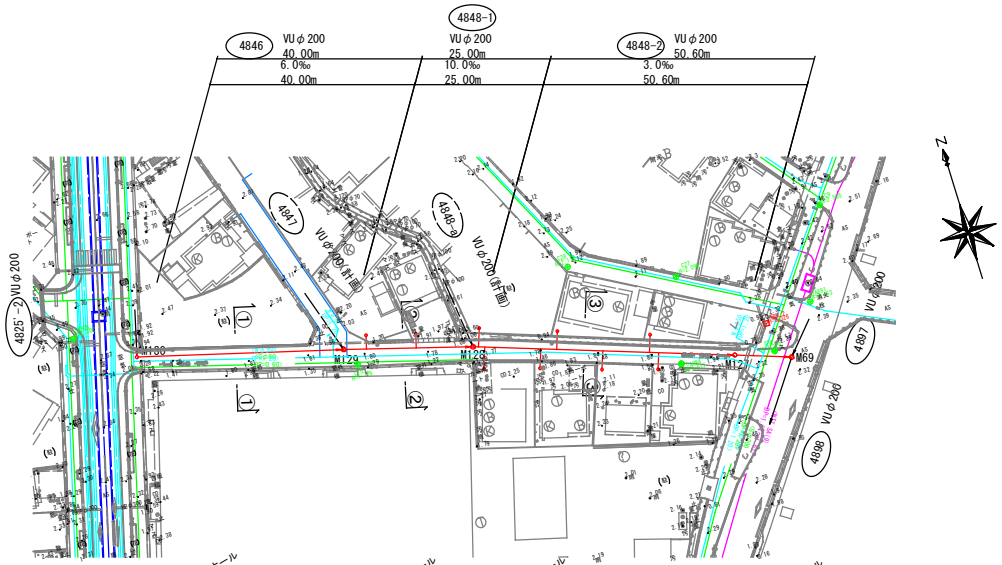
施工位置図 S=1/5000



管番号	管径	工法	延長 補助	延長 単独
4848-2	◎200	推進・補助	10.50	
4890	◎200	推進・補助	10.00	
計			20.50	

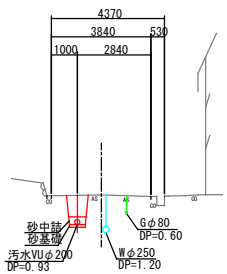
令和６年度 公共下水道事業 (汚水)・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事(6-1)		
工事場所	三原市西野一丁目 外		
施工管番号			
図面番号	2	縮尺	図示
平面図・縦断面図			
三原市			

汚水平面図　S=1:500

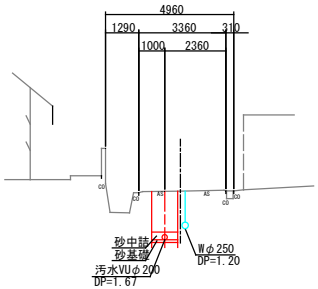


横断図　S=1:100

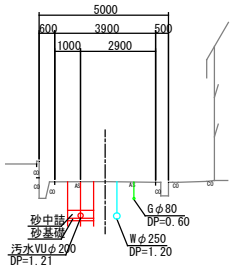
①－①



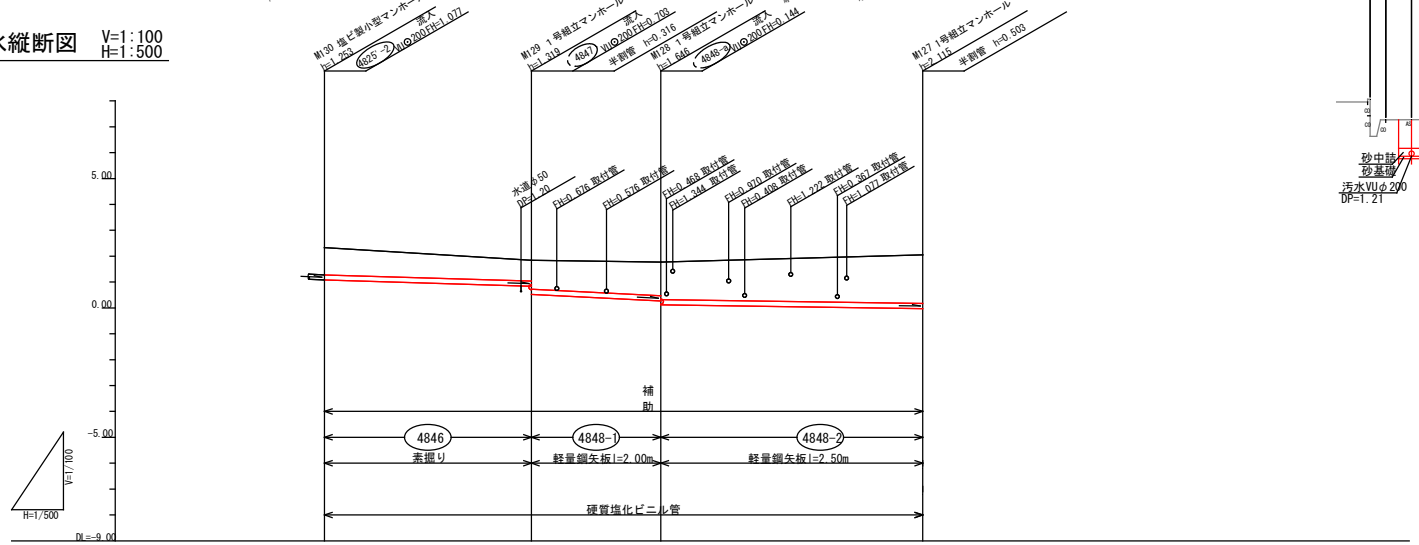
③－③



②－②

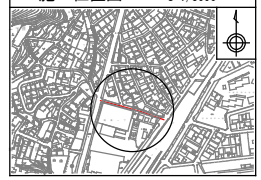


汚水縦断図　V=1:100 H=1:500



管径	mm		VUQ200			VUQ200			VUQ200			
勾配	‰		6.0			10.0			3.0			
区間距離	m		40.00			25.00			50.60			
地盤高	〃	2.33		1.84			1.77			2.05		
土被	〃	1.05	(0.93)	0.80	0.72	(1.21)	0.80	0.72	(1.67)	1.88	1.78	
管底高	〃	1.077		0.827	0.822		0.677	0.672		0.278	0.028	
掘さく深	〃	1.35	(1.23)	1.10	1.02	(1.51)	1.00	0.92	(1.97)	2.18	2.08	
追加距離	〃	26.60		66.60			91.60			141.00		
測点		M130		M129			M128			M127		

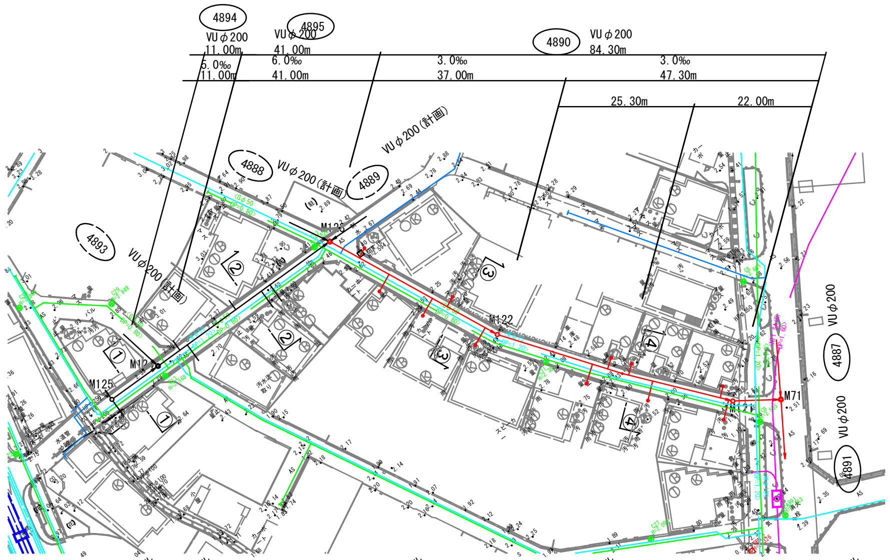
施工位置図　S=1/5000



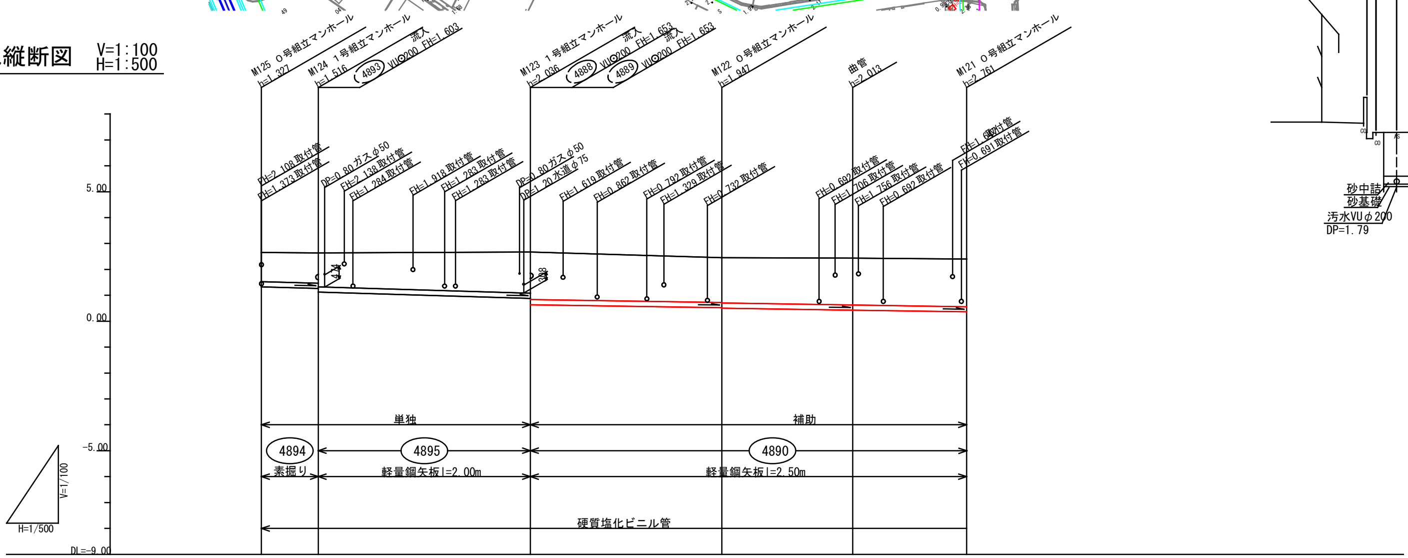
管番号	ﾏﾝﾎｰﾙ番号	管種・管径	延長	工法	施工区分
4848-2	M127～M128	VUφ200	50.60	開削	補助
4848-1	M128～M129	VUφ200	25.00	〃	〃
4846	M129～M130	VUφ200	40.00	〃	〃
計			115.60		

令和６年度　公共下水道事業　(汚水)・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事(6-1)		
工事場所	三原市西野一丁目　外		
図面番号	3	縮尺	図　示
平面図・縦断面図			
三　原　市			

汚水平面図 S=1:500

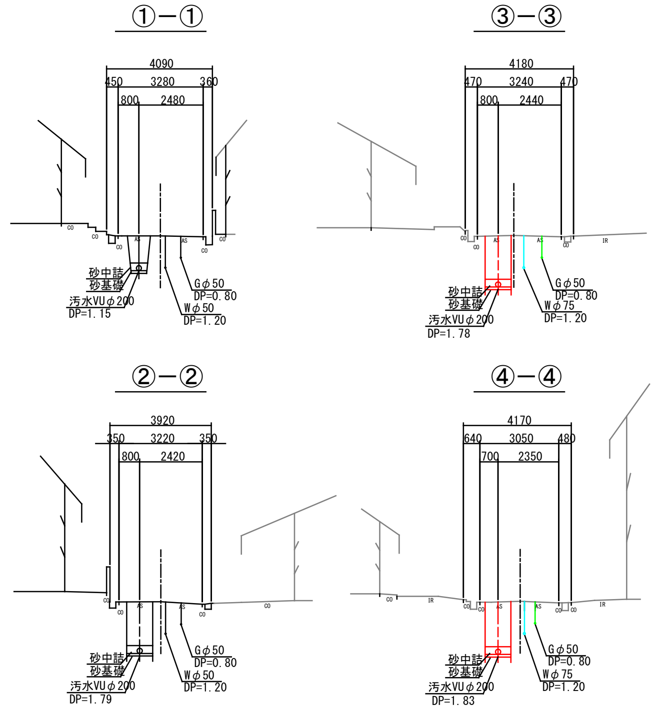


汚水縦断図 V=1:100 H=1:500

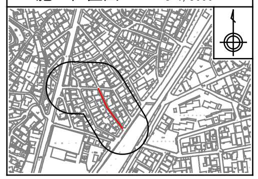


管径	mm		VU⊙200		VU⊙200		VU⊙200					
勾配	‰		5.0		6.0		3.0					
区間距離	m		11.00		41.00		37.00		25.30		22.00	
地盤高	〃	2.65		2.64		2.67		2.45		2.44		2.40
土被	〃	1.13	(1.15)	1.17 1.32	(1.46)	1.59 1.84	(1.79)	1.73 1.75	(1.78)	1.81	(1.83)	1.84
管底高	〃	1.323		1.268 1.124		0.878 0.634		0.523 0.503		0.427		0.361
掘さく深	〃	1.43	(1.45)	1.47 1.62	(1.76)	1.89 2.14	(2.09)	2.03 2.05	(2.08)	2.11	(2.13)	2.14
追加距離	〃	145.60		134.60		93.60		56.60		31.30		9.30
測点		M125		M124		M123		M122				M121

横断図 S=1:100



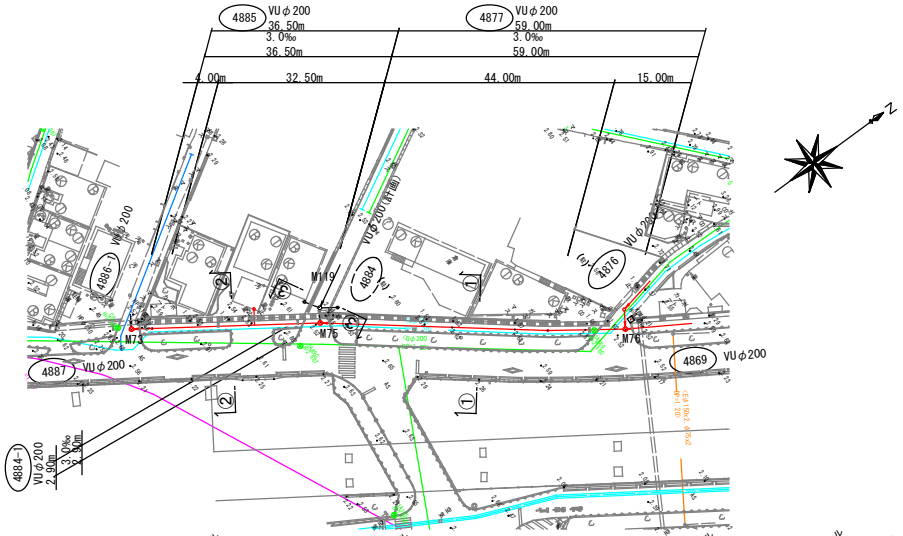
施工位置図 S=1/5000



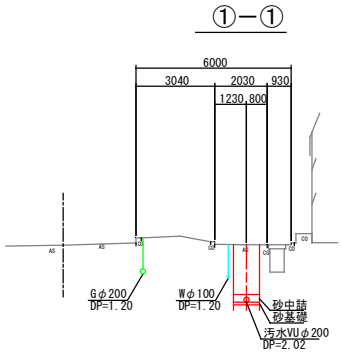
管番号	マンホール番号	管種・管径	延長	工法	施工区分
4890	M121～M122	VUφ200	47.30	開削	補助
〃	M122～M123	VUφ200	37.00	〃	〃
計			84.30		

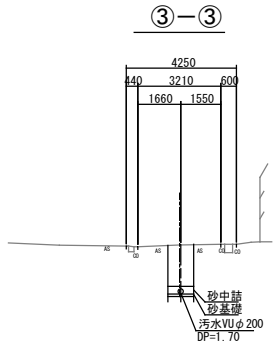
令和６年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事(6-1)		
工事場所	三原市西野一丁目　外		
図面番号	4	縮尺	図　示
平面図・縦断面図			
三　原　市			

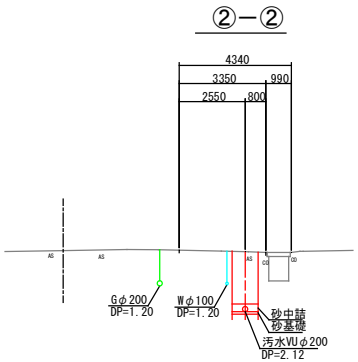
汚水平面図　S=1:500



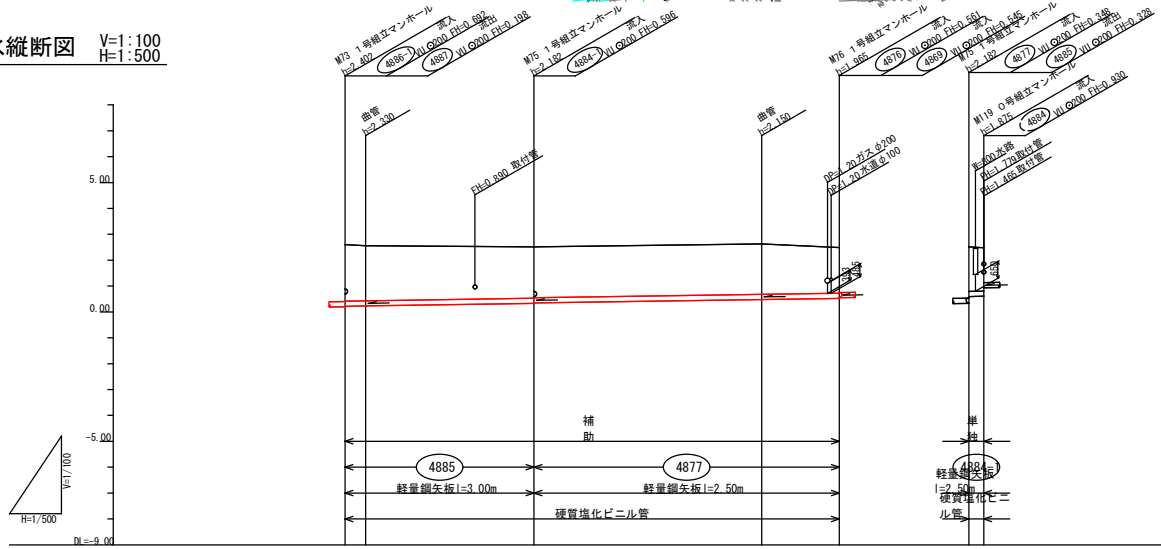
横断図　S=1:100





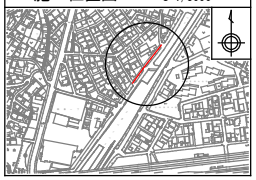


汚水縦断図　V=1:100 H=1:500



管径	mm	VUφ200		VUφ200		VUφ200	
勾配	‰	3.0		3.0		3.0	
区間距離	m	4.00	32.50	44.00	15.00	2.90	
地盤高	〃	2.60	2.56	2.51	2.63	2.49	2.51 2.48
土被	〃	2.18 (2.16)	2.13 (2.06)	1.98 (1.96)	1.95 (1.86)	1.77 (1.70)	1.71 1.69
管底高	〃	0.219 (0.239)	0.338 (0.348)	0.488 (0.525)	0.596 (0.605)		
掘さく深	〃	2.48 (2.46)	2.43 (2.36)	2.28 (2.26)	2.25 (2.16)	2.07 (2.00)	2.01 1.99
追加距離	〃	0.00	4.00	36.50	80.50	95.50	0.00 2.90
測点		M74		M75		M76	M75 M119

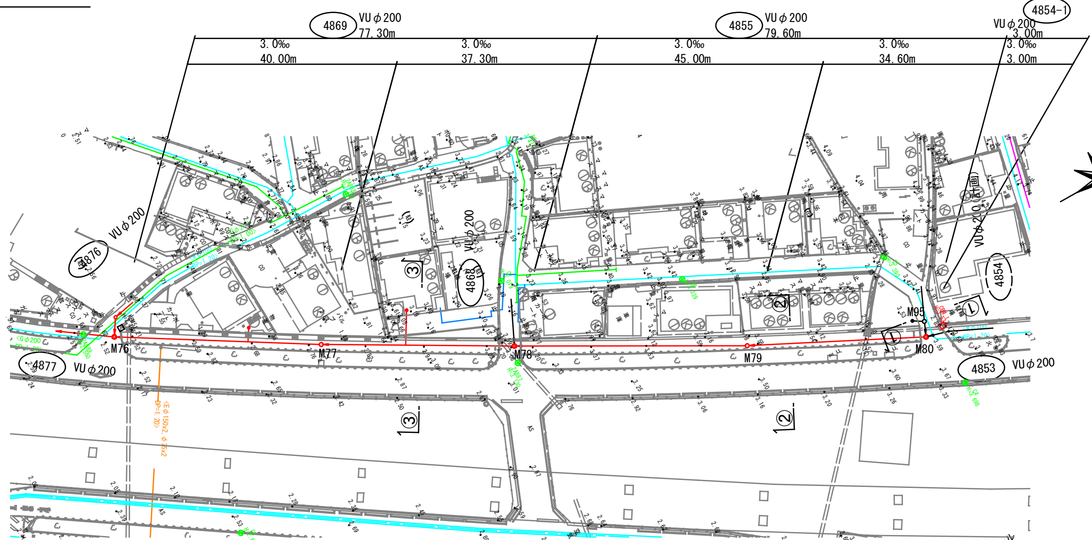
施工位置図　S=1/5000



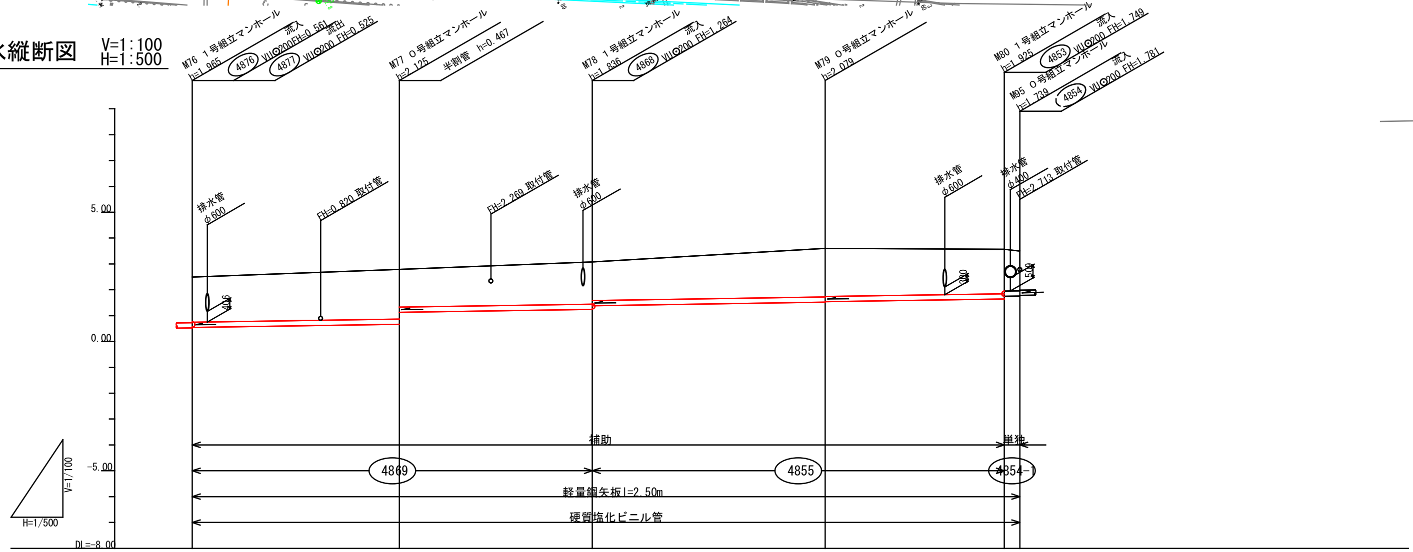
管番号	ﾏﾝﾎｰﾙ番号	管種・管径	延長	工法	施工区分
4885	M73～M75	VUφ200	36.50	開削	補助
4877	M75～M76	VUφ200	59.00	〃	〃
計			95.50		

令和６年度　公共下水道事業　(汚水)・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事(6-1)		
工事場所	三原市西野一丁目　外		
図面番号	5	縮尺	図　示
平面図・縦断面図			
三　原　市			

汚水平面図　S=1:500

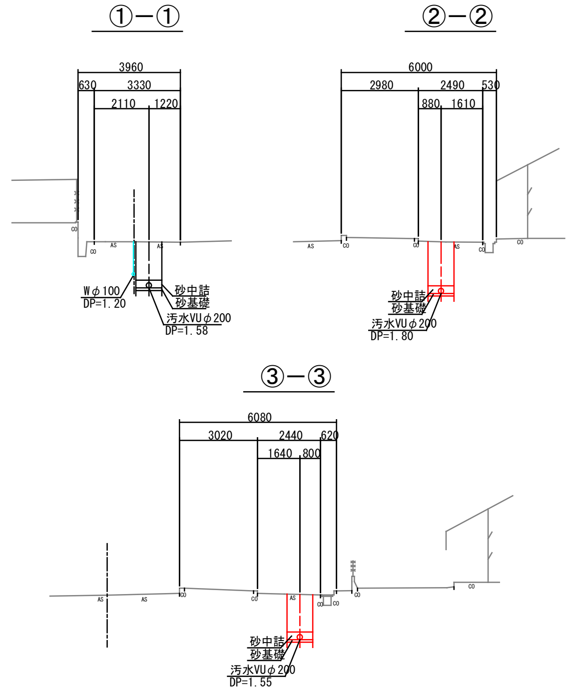


汚水縦断図　V=1:100 H=1:500



管径	mm		VU⊙200				VU⊙200				VU⊙200	
勾配	‰		3.0				3.0				3.0	
区間距離	m		40.00		37.30		45.00		34.60		3.00	
地盤高	〃	2.49		2.79		3.08		3.60		3.57		3.50
土被	〃	1.75	(1.84)	1.93 / 1.46	(1.55)	1.64 / 1.49	(1.69)	1.88 / 1.86	(1.80)	1.73 / 1.62	(1.58)	1.54
管底高	〃	0.545		0.665 / 1.132		1.244 / 1.386		1.521 / 1.541		1.645 / 1.752		1.761
掘さく深	〃	2.05	(2.14)	2.23 / 1.76	(1.85)	1.94 / 1.79	(1.99)	2.18 / 2.16	(2.10)	2.03 / 1.92	(1.88)	1.84
追加距離	〃	0.00		40.00		77.30		122.30		156.90		159.90
測点		M76		M77		M78		M79		M80		M95

横断図　S=1:100

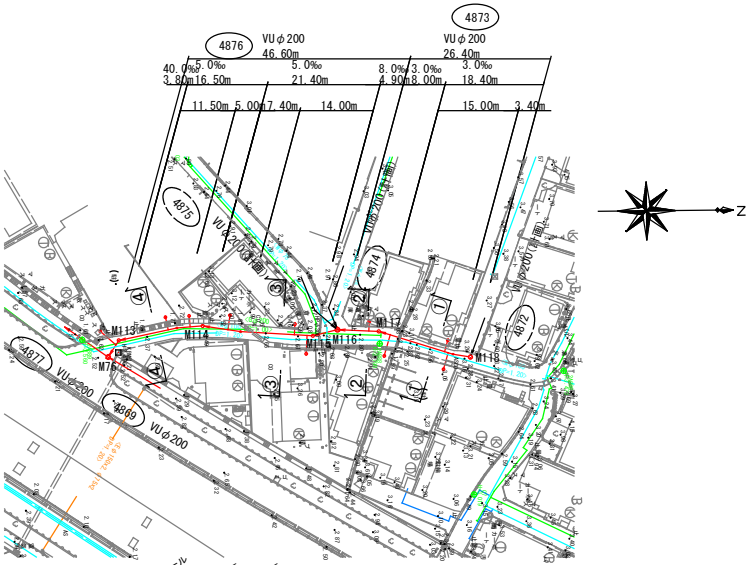


施工位置図　S=1/5000

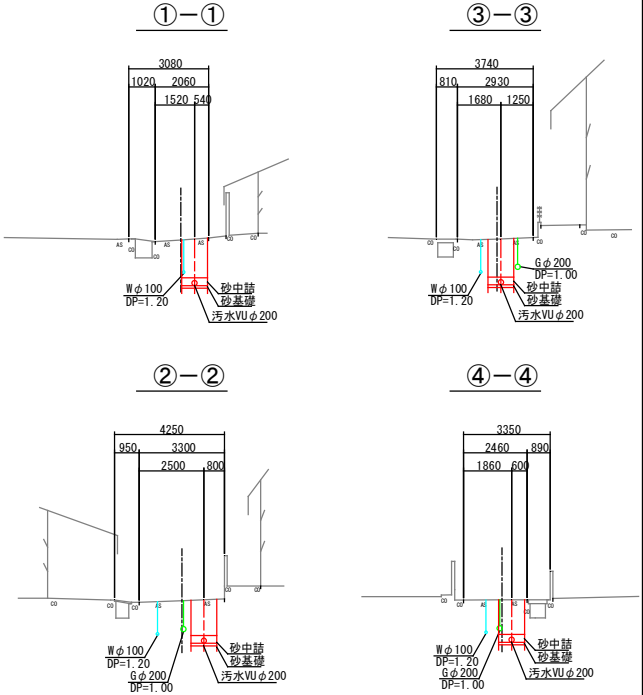
管番号	ﾏﾝﾎｰﾙ番号	管種・管径	延長	工法	施工区分
4869	M76～M77	VUφ200	40.00	開削	補助
〃	M77～M78	VUφ200	37.30	〃	〃
4855	M78～M79	VUφ200	45.00	〃	〃
〃	M79～M80	VUφ200	34.60	〃	〃
計			156.90		

令和６年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事(6-1)		
工事場所	三原市西野一丁目　外		
図面番号	6	縮尺	図示
平面図・縦断面図			
三原市			

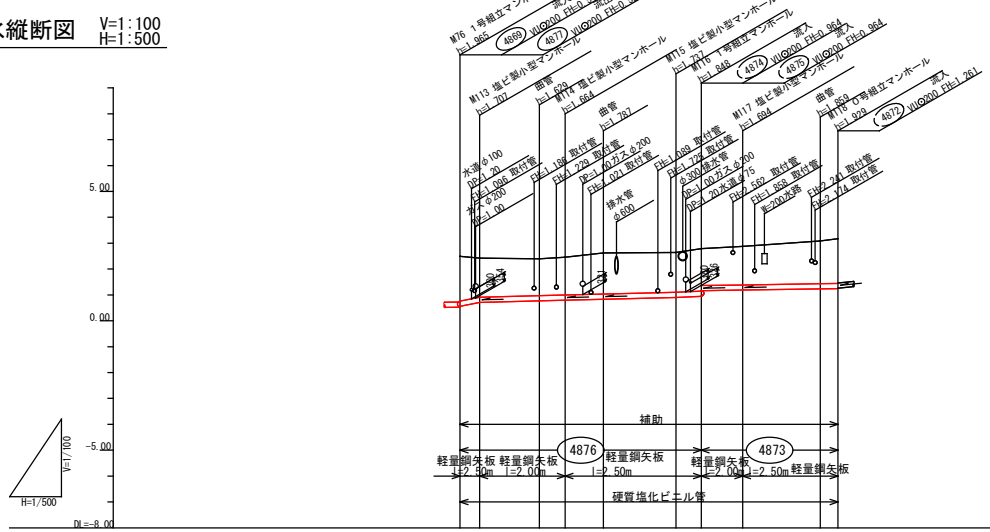
汚水平面図　S=1:500



横断図　S=1:100

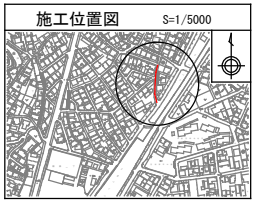


汚水縦断図　V=1:100 H=1:500



管径	mm	VUQ200						VUQ200			
勾配	‰	40.0		5.0			8.0	3.0			
区間距離	m	3.80	11.50	5.00	7.40	14.00	4.90	8.00	15.00	3.40	
地盤高	〃	2.49	2.42	2.40	2.46	2.62	2.64	2.79	2.88	3.09	3.17
土被	〃	1.73	(1.62) 1.73	(1.47) 1.43	(1.45) 1.46	(1.53) 1.59	(1.57) 1.54	(1.60) 1.65	(1.46) 1.40	(1.58) 1.46	(1.70) 1.73
管底高	〃	0.56	0.71	0.77	0.79	0.83	0.90	0.94	1.18	1.23	1.24
掘さく深	〃	2.03	(1.92) 2.03	(1.77) 1.73	(1.75) 1.76	(1.83) 1.88	(1.87) 1.84	(1.90) 1.93	(1.76) 1.79	(1.88) 1.86	(2.00) 2.03
追加距離	〃	0.00	3.80	15.30	20.30	27.70	41.70	46.60	54.60	69.60	73.00
測点		M76	M113	M114	M115	M116	M117	M118			

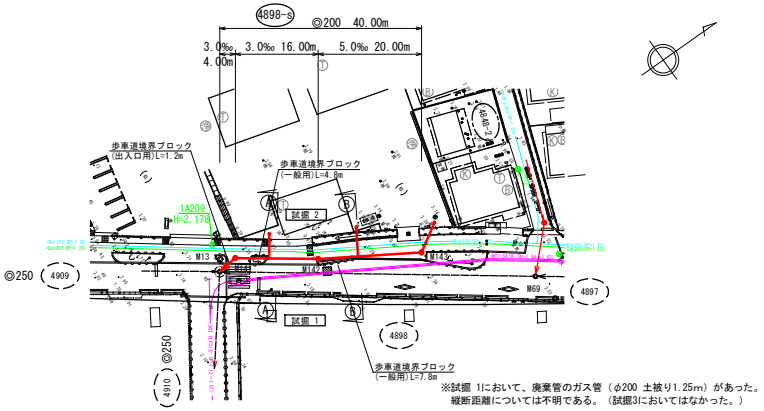
施工位置図　S=1/5000



管番号	マンホール番号	管種・管径	延長	工法	施工区分
4876	M76～M113	VUφ200	3.80	開削	補助
〃	M113～M114	VUφ200	16.50	〃	〃
〃	M114～M115	VUφ200	21.40	〃	〃
〃	M115～M116	VUφ200	4.90	〃	〃
4873	M116～M117	VUφ200	8.00	〃	〃
〃	M117～M118	VUφ200	18.40	〃	〃
計			73.00		

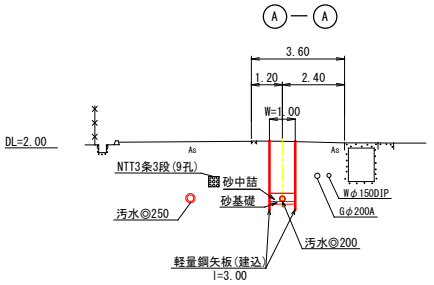
令和６年度　公共下水道事業　（汚水）・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事(6-1)		
工事場所	三原市西野一丁目　外		
図面番号	7	縮尺	図　示
平面図・縦断面図			
三　原　市			

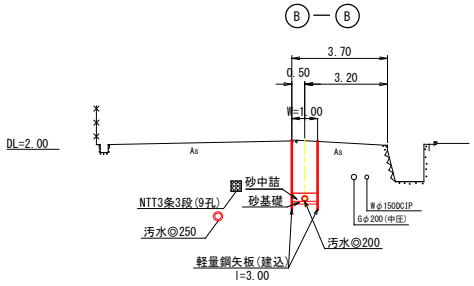
汚水平面図 S=1:500



※試掘 1において、廃棄管のガス管（φ200 土被り1.25m）があった。
縦断距離については不明である。（試掘3においてはなかった。）

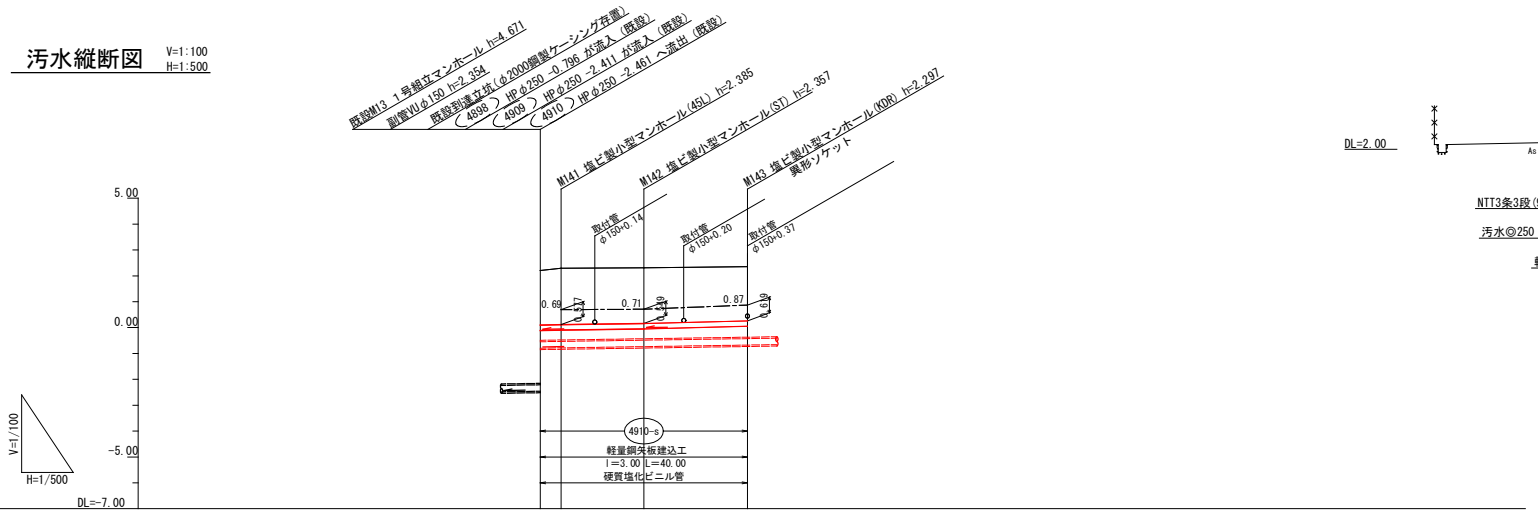
汚水横断面図 S=1:100





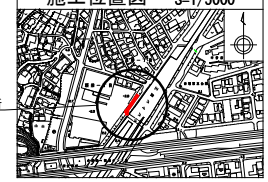
汚水縦断図 V=1:100 H=1:500

凡例
汚水実施
雨水既設
汚水既設
雨水計画
汚水計画
雨水同一施工
汚水同一施工
3号組立マンホール
2号組立マンホール
1号組立マンホール
0号組立マンホール
塩ビ製小型ﾏﾝﾎｰﾙ
汚水桝取付
雨水桝取付
外副管設置
内副管設置
水道管
ガス管
ＮＴＴ地下ケーブル
中電地下ケーブル



管径 (mm)	◎200			
勾配 (‰)		3.0	5.0	
マンホール間距離	4.00	16.00	20.00	
地盤高	2.21	2.29	2.31	2.35
土被り	2.11	2.18	2.15	2.09
管底高	-0.107	-0.095	-0.047	0.053
掘削深	2.43	2.49 (2.48)	2.47 (2.44)	2.41
追加距離	0.00	4.00	20.00	40.00
区間距離	0.00	4.00	16.00	20.00

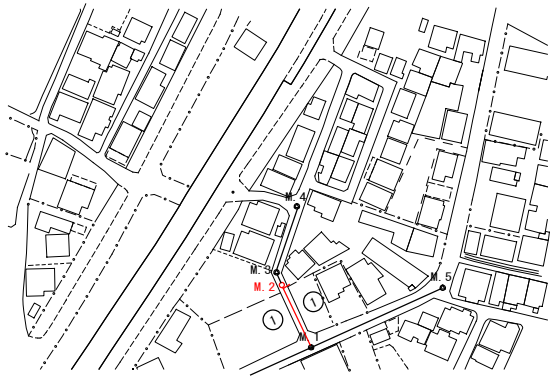
施工位置図 S=1/5000



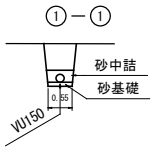
管番号	管径	工法	延長 補助	延長 単独
4898-s	◎200	開削・補助	40.00	
計			40.00	

令和 6年度 公共下水道事業 (汚水・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事 (6-1)		
工事場所	三原市 西野一丁目 外		
施工管番号			
図面番号	8	縮尺	図示
平面図・縦断面図			
三原市			

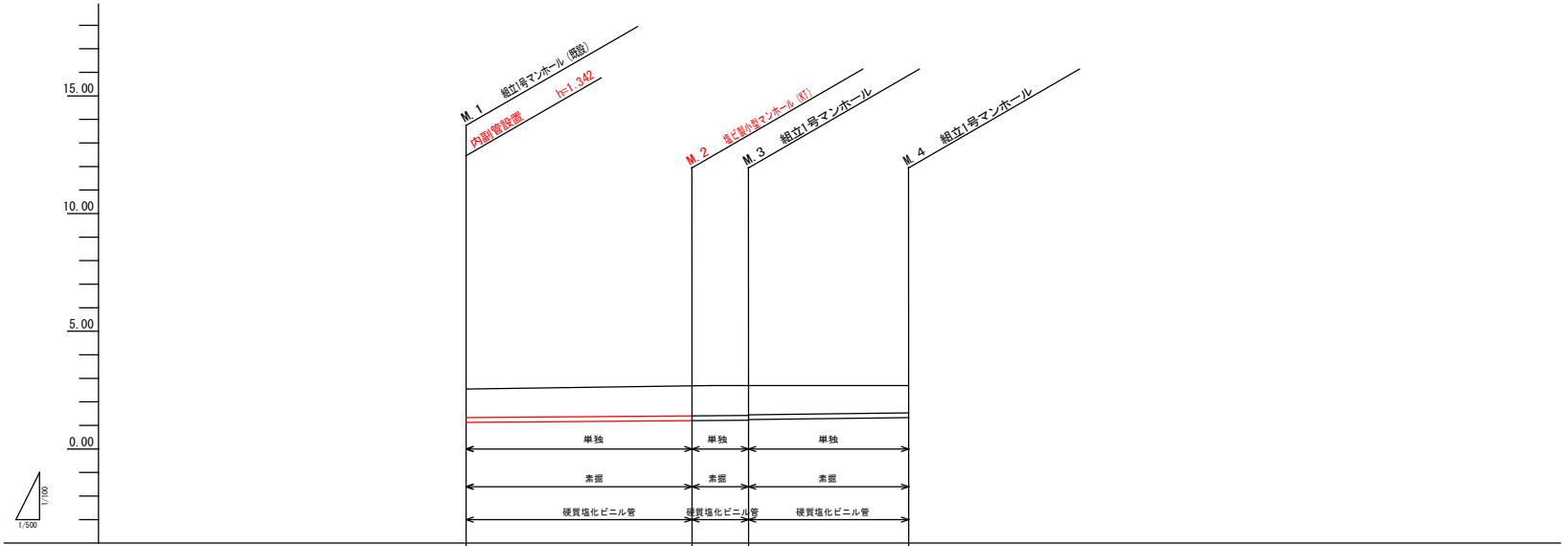
平 面 図 S=1:500



横 断 面 図 S=1:100



縦断面図 V=1:100 H=1:500

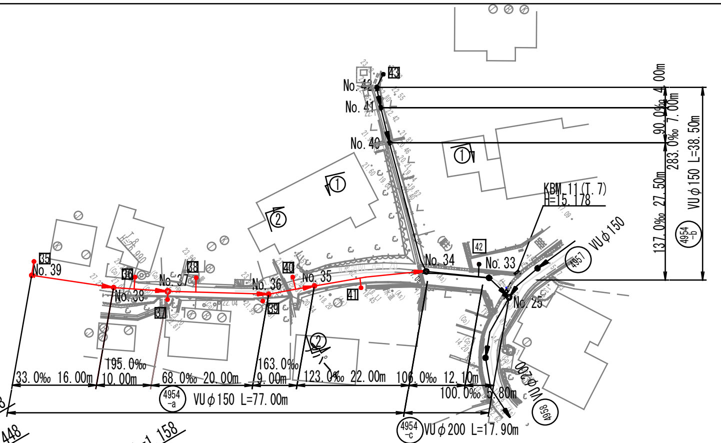


管種・管径(mm)	VUφ150	VUφ150	VUφ150
勾配(‰)	3.0	3.0	5.0
区間距離(m)	24.0	6.00	17.0
地盤高	2.55	2.69	2.69 / 2.69
土被り	2.35 / 1.06	(1.09) / 1.12	(1.12) / 1.11 / 1.09
管底高	-0.07 / 1.35	1.407	1.425 / 1.445
掘削深	2.66 / 1.32	(1.36) / 1.39	(1.38) / 1.37 / 1.35
追加距離	0.00	24.0	30.0 / 47.0

管番号	管径	工法	延長 補助	延長 単独
M.1～M.2	φ150	開削・単独		24.0
計				24.0

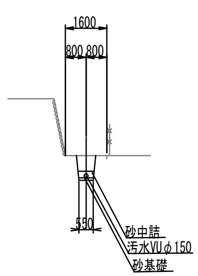
令和 6 年度 公共下水道事業 (汚水・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事 (6-1)		
工事場所	三原市西野一丁目 外		
図面番号	9	縮尺	図示
平面図・縦断面図・横断面図			
三 原 市			

平面図 S=1:500

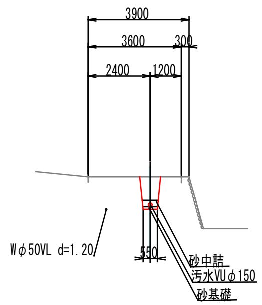


横断面図 S=1:100

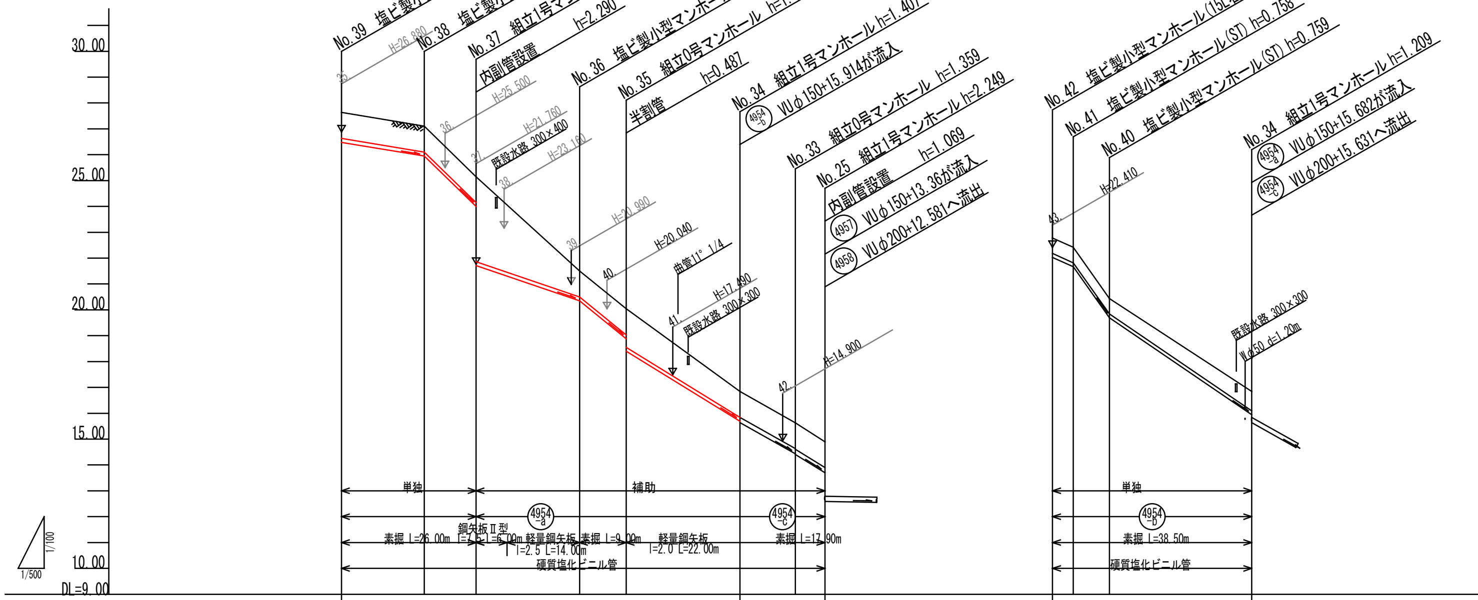
①－①



②－②



縦断面図 V=1:100 H=1:500



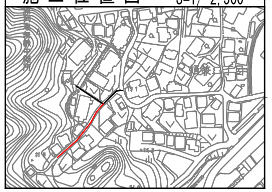
管種・管径(mm)	VUφ150							VUφ200	
勾配(‰)	33.0	195.0	68.0	163.0	123.0			106.0	100.0
区間距離(m)	16.00	10.00	20.00	9.00	22.00			12.10	5.80

測点	No.39		No.38		No.37				No.36		No.35		No.34		No.33		No.25
地盤高	27.64		27.10		25.15		24.06		21.50		20.04		16.95		15.60		14.83
土被り	1.01	(1.01)	1.00	(1.00)	1.00 / 3.29	(2.95)	2.61	(1.81)	1.00	(1.01)	1.01 / 1.49	(1.25)	1.00 / 1.11	(1.07)	1.04 / 1.06	(0.97)	0.88
管底高	26.470		25.942		23.992 / 21.702		21.294		20.342		18.875 / 18.388		15.682 / 15.543		14.261 / 14.241		13.650
掘削深	1.28	(1.28)	1.27	(1.27)	1.27 / 3.56	(3.22)	2.87	(2.07)	1.27	(1.27)	1.27 / 1.76	(1.52)	1.27 / 1.51	(1.48)	1.44 / 1.46	(1.37)	1.28
追加距離	93.40		77.40		67.40				47.40		38.40		17.90		5.80		0.00

管種・管径(mm)	VUφ150		
勾配(‰)	90.0	283.0	137.0
区間距離(m)	4.00	7.00	27.50

測点	No.42		No.41		No.40		No.34
地盤高	22.78		22.42		20.44		16.84
土被り	0.60	(0.60)	0.60	(0.60)	0.60	(0.69)	0.77
管底高	22.022		21.662		19.681		15.914
掘削深	0.87	(0.87)	0.87	(0.87)	0.87	(0.95)	1.03
追加距離	38.50		34.50		27.50		0.00

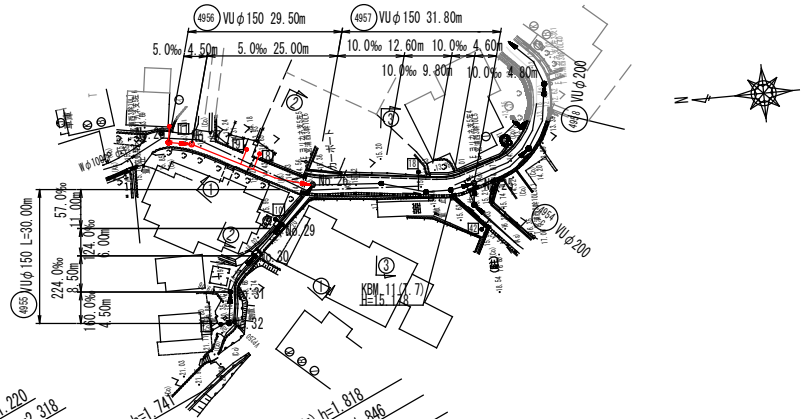
施工位置図 S=1/2,500



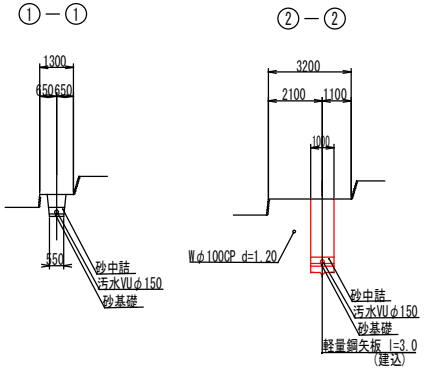
管番号	管径	工法	延長 補助	延長 単独
4954-a	φ150	開削・単独	51.00	26.00
計			51.00	26.00

令和 ６年度 公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市 西野一丁目 外		
施工管番号			
図面番号	10	縮 尺	図 示
平面図・縦断面図			
三 原 市			

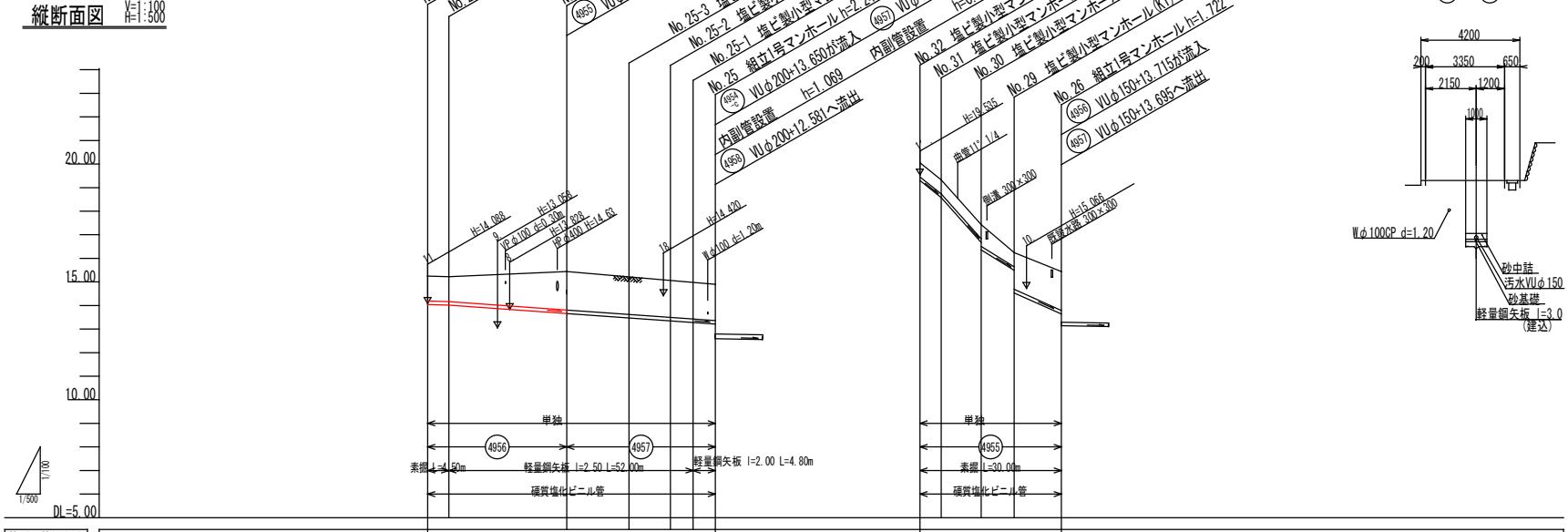
平面図 S=1:500



横断面図 S=1:100

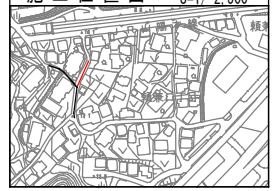


縦断面図 V=1:100 H=1:500



横断面図 ③－③

施工位置図 S=1/2,500



管種・管径(mm)		VUφ150							VUφ150			
勾配(‰)		10.0			10.0				160.0	224.0	144.0	57.0
区間距離(m)		4.50	25.00		12.60	9.80	4.60	4.80	4.50	8.50	6.00	11.00
地盤高		15.25	15.22		15.40	15.37	15.31	15.12	14.83	20.05	19.33	17.43	16.25	15.40
土被り		1.17	1.19	1.21	1.43	1.64	1.47	1.52	1.57	1.61	1.34	1.45	1.43	1.22
		(1.17)	(1.19)			(1.64)			(1.57)	(1.61)	(1.34)	(0.60)	(0.76)	(1.07)
管底高		14.080	13.985		13.758	13.678	13.552	13.454	13.408	13.36	19.282	18.572	16.668	16.308	15.482	14.190
掘削深		1.32	1.38	1.36	1.56	1.79	1.82	1.87	1.92	1.94	1.96	1.89	1.83	1.69	1.57	
		(1.32)	(1.38)			(1.79)			(1.92)	(1.94)	(1.96)	(1.89)	(1.83)	(1.69)	(1.57)	
追加距離		61.30	56.80		31.80	19.20	9.40	4.80	0.00		30.00	25.50	17.00	11.00	0.00	
測点		No.28	No.27		No.26	No.25-3	No.25-2	No.25-1	No.25		No.32	No.31	No.30	No.29	No.26	

管番号	管径	工法	延長 補助	延長 単独
4956	φ150	開削・単独		29.50
計				29.50

令和 6年度	公共下水道事業 (汚水)・雨水)
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事 (6-1)
工事場所	三原市 西野一丁目 外
施工管番号	
図面番号	11
縮尺	図示

平面図・縦断面図

三原市

― 参 考 資 料 ―

令和 6 年度

三原西処理分区汚水管新設工事(6-1)

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	59 三原市
単価適用日	00-06.07.01(0)
諸経費体系	1　公共(一般)

	当世代	前世代
工種	31　下水道工事（２）	
施工地域・工事場所区分	02　市街地(DID補正)	
復興補正区分	00　補正なし	
週休補正区分	03　4週8休以上【独自】	
現場事務所等の貸与区分	00　補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00　補正なし	
冬期補正係数	00　補正なし	
緊急工事区分	00　通常工事　０％	
前払金支出割合区分	00　補正無し	
契約保証区分	01　金銭的保証(0.04%)	

　建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（補助）					X1000
管路施設(推進工法)(小口径推進)	1	式			Y1I02　　レベル1
管きょ工(小口径推進)	1	式			Y1I0201　　レベル2
小口径泥土圧推進工	1	式			Y1I020104　レベル3
推進用鉄筋コンクリート管(小口径泥土圧)	1	式			Y1I02010401 レベル4
推進用鉄筋コンクリート管 M70～M72	50.3	m			V0001　　00 単第0 -0001　表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	7	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0013　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	7	m3			F0015　　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
立坑内管布設工	1	式			Y1I020112　レベル3
鉄筋コンクリート管 【φ250】	0.8	m			Y1I02011201レベル4
鉄筋コンクリート管布設工 呼び径 250mm	0.8	m			SG1D0004001 00 単第0 -0015　表
仮設備工(小口径)	1	式			Y1I020113　レベル3
坑口(小口径)	1	箇所			Y1I02011301レベル4
坑口 (小口径)	1	式			V0009 00 単第0 -0017　表
鏡切り	1	箇所			Y1I02011303レベル4
鏡切り	1	式			V0013 00 単第0 -0023　表
推進設備等設置撤去	1	箇所			Y1I02011304レベル4

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
推進設備等設置撤去	1	式			V0017 00 単第0 -0027 表
推進水替工	1	式			Y1I020116 レベル3
推進用水替	1	式			Y1I02011601レベル4
ポンプ運転工 排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満 作業時排水	45	日			SG1D0107001 00 単第0 -0031 表
管きょ工(小口径推進)	1	式			Y1I0201 レベル2
鋼製さや管Br(一重ケーシング)推進工	1	式			Y1I020106 レベル3
推進用鋼管	17.6	m			Y1I02010601レベル4
推進工 鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)	17.6	m			V0023 00 単第0 -0032 表
鋼管 φ350	23	本			F0029 00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
メタルクラウン φ350　ハードエッジⅡ	1	個			F0030　00
硬質塩化ビニル管	20	m			F0031　00
カラー継手 φ200	18	個			F0032　00
スペーサー φ200	17	個			F0033　00
発生土処理	1	式			Y1I02010602レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	2	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0013　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	2	m3			F0015　00
挿入用塩ビ管	17.6	m			Y1I02010603レベル4

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
塩ビ管挿入工 塩ビ管呼び径 200mm	17.6	m			SG1D0407001 00 単第0 -0036　表
中込め	1	m3			Y1I02010604レベル4
中込め注入工	1	m3			SG1D0408001 00 単第0 -0040　表
立坑内管布設工	1	式			Y1I020112　レベル3
硬質塩化ビニル管	1.2	m			Y1I02011202レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	1.2	m			SG1D0006001 00 単第0 -0041　表
仮設備工(小口径)	1	式			Y1I020113　レベル3
坑口(小口径)	4	箇所			Y1I02011301レベル4
坑口工 鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)推進	4	箇所			SG1D0098009 00 単第0 -0042　表

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鏡切り	4	箇所			Y1I02011303レベル4
鏡切り工 鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)推進	4	箇所			SG1D0100011 00 単第0 -0044　表
推進設備等設置撤去	2	箇所			Y1I02011304レベル4
推進設備工 鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング) 鋼管呼び径 250～500mm	1	箇所			SG1D0101025 00 単第0 -0046　表
推進設備据換工 鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング) 鋼管呼び径 250～500mm	1	箇所			SG1D0101026 00 単第0 -0047　表
中込め注入設備工	2	箇所			Y1I02011306レベル4
中込め注入設備工 鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)	2	箇所			SG1D0415001 00 単第0 -0048　表
推進水替工	1	式			Y1I020116　レベル3
推進用水替	1	式			Y1I02011601レベル4

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転工 排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満 作業時排水	29	日			SG1D0107001 00 単第0 -0031　表
補助地盤改良工	1	式			Y1I0203　　レベル2
補助地盤改良工	1	式			Y1I020117　レベル3
薬液注入	1	式			Y1I02011701レベル4
薬液注入工 M127下流	2	本			SG1D0039001 00 単第0 -0049　表
薬液注入工 M69上流	2	本			SG1D0039001 00 単第0 -0052　表
薬液注入工 M121下流	2	本			SG1D0039001 00 単第0 -0054　表
薬液注入工 M71上流	2	本			SG1D0039001 00 単第0 -0055　表
薬液注入工 M70上流	3	本			SG1D0039001 00 単第0 -0056　表

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
薬液注入工 M71下流	3	本			SG1D0039001 00 単第0 -0057　表
薬液注入工 M71上流	3	本			SG1D0039001 00 単第0 -0058　表
薬液注入工 M72下流	3	本			SG1D0039001 00 単第0 -0059　表
薬液注入工 M71底盤	3	本			SG1D0039001 00 単第0 -0060　表
薬液注入工 M121底盤	3	本			SG1D0039001 00 単第0 -0061　表
注入設備据付・解体工(車上)	1	現場			SG1D0039004 00 単第0 -0062　表
立坑工 軽量鋼矢板立坑	1	式			Y1I0202　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I020201　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I02020101レベル4

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
立坑掘削工(クラムシェル)	31	m3			SG1D0001004 00 単第0 -0065　表
管路埋戻	1	式			Y1I02020102レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	16	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0067　表
発生土処理	1	式			Y1I02020103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	13	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0013　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	13	m3			F0015　　00
土留工	1	式			Y1I020202　レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1I01010503レベル4

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板油圧圧入工	40	枚			SG1D0033005 00 単第0 -0070　表
軽量鋼矢板油圧引抜工	29	枚			SG1D0033006 00 単第0 -0072　表
軽量鋼矢板油圧引抜工	11	枚			SG1D0033006 00 単第0 -0073　表
油圧式杭圧入引抜機据付解体工	2	回			SG1D0033007 00 単第0 -0074　表
鋼矢板切断工 土留種類 3型	3	m			SG1D0144001 00 単第0 -0075　表
軽量鋼矢板・支保賃料	1	式			F0016　00
軽量鋼矢板購入費	1	式			F0017　00
【諸経費対象外】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ H2	-0.07	t			F0018　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
切梁・腹起し	1.5	t			Y1I02020206レベル4
切梁・腹起し設置,撤去 設置	1.5	t			SHD10019　00 単第0 -0076　表
切梁・腹起し設置,撤去 撤去	1.5	t			SHD10019　00 単第0 -0077　表
山留材賃料	1.2	t			SHD10013　00 単第0 -0078　表
管基礎工	1	式			Y1I020206　レベル3
コンクリート基礎	1	式			Y1I02020601レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cm以下 RC-40	5.5	m2			SPK23040034 00 単第0 -0079　表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.8	m3			SPK23040154 00 単第0 -0080　表
管路路面覆工	1	式			Y1I020207　レベル3

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
覆工	1	式			Y1I02020701レベル4
覆工板・覆工板受桁設置撤去工 推進立坑 覆工板設置面積50m2以下	8	m2			SG1D0038001 00 単第0 -0081　表
覆工板・覆工板受桁設置撤去工 推進立坑 覆工板設置面積50m2以下	8	m2			SG1D0038001 00 単第0 -0083　表
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cm以下 RC-40	1.6	m2			SPK23040034 00 単第0 -0079　表
覆工板賃料	8	m2			SHD10015　00 単第0 -0084　表
立坑工 ケーシング立坑	1	式			Y1I0202　レベル2
鋼製ケーシング式土留工及び土工	1	式			Y1I020204　レベル3
鋼製ケーシング圧入掘削	8.2	m			Y1I02020401レベル4
圧入掘削積込み工 呼び径 1,500mm 砂質土	8.2	m			SG1D0602001 00 単第0 -0085　表

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ケーシング溶接工 呼び径 1,500mm	2	箇所			SG1D0602002 00 単第0 -0088　表
ケーシング引上げ工 呼び径 1,500mm 引上げ延長	2	箇所			SG1D0602003 00 単第0 -0090　表
底盤コンクリート	1	箇所			Y1I02020402レベル4
底盤コンクリート打設工	3.6	m3			SG1D0603001 00 単第0 -0092　表
圧入掘削設備	1	箇所			Y1I02020403レベル4
機械設置撤去工 呼び径 1,500mm	1	回			SG1D0604001 00 単第0 -0093　表
機械退避・再設置工 呼び径 1,500mm	1	回			SG1D0604002 00 単第0 -0094　表
鋼製ケーシング存置	1	式			Y1I02020404レベル4
刃先 φ1500	2	個			F0019　　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ケーシング φ1500 t=12mm	6.8	m			F0020 00
【諸経費対象外】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ H2	-1.4	t			F0018 00
仮設ケーシング損料	1	式			Y1I02020405レベル4
仮設ケーシング損料 φ1500	1	式			F0021 00
立坑排水	2	箇所			Y1I02020406レベル4
うわ水排水工	2	箇所			SG1D0607001 00 単第0 -0095　表
排水運搬処理	2	箇所			Y1I02020407レベル4
スライム処理工	2	箇所			SG1D0608001 00 単第0 -0096　表

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚泥吸排車運搬	1.4	m3			SHD10039　00 単第0 -0097　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
泥水処分費	1.4	m3			F0022　00
円形覆工板	3	箇所			Y1I02020408レベル4
円形覆工板設置工 呼び径 2,000mm	1	箇所			SG1D0609001 00 単第0 -0099　表
円形覆工板撤去工 呼び径 2,000mm	1	箇所			SG1D0609002 00 単第0 -0101　表
円形覆工板設置工 呼び径 1,500mm	2	箇所			SG1D0609001 00 単第0 -0102　表
円形覆工板撤去工 呼び径 1,500mm	2	箇所			SG1D0609002 00 単第0 -0103　表
円形覆工板損料 φ2000　M70	1	式			F0023　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形覆工板 φ1500　M72	1	式			F0024　　00
円形覆工板 φ1500　M127	1	式			F00069　　00
立坑付帯工	1	式			Y1I020201　レベル3
立坑埋戻	1	式			Y1I02020102レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	3	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0067　表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2.9	m3			SPK23040154 00 単第0 -0080　表
発生土処理	1	式			Y1I02020103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	11	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0013　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
受入費（発生土）	11	m3			F0015　　00
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	520	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0104　表
機械掘削工(バックホウ)	570	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0106　表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	390	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0107　表
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	380	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0108　表

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	94	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0109　表
機械投入埋戻工(バックホウ) 再生砂	113	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0110　表
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	87	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0111　表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	150	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0013　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	237	m3			F0015　　00
管布設工	1	式			Y1I010102　レベル3
硬質塩化ビニル管 【φ200】	517.0	m			Y1I01010203レベル4

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	517.0	m			SG1D0006001 00 単第0 -0113　表
硬質塩化ビニル管 【φ150】	48.9	m			Y1I01010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm	48.9	m			SG1D0006001 00 単第0 -0114　表
継手類	47	箇所			Y1I01010212レベル4
ﾏﾝﾎｰﾙ用可とう継手 φ200　VU	32	組			F0039　00
ﾏﾝﾎｰﾙ用可とう継手 φ150　VU	4	組			F0040　00
ﾏﾝﾎｰﾙ用可とう継手 φ250　HP	5	組			F0047　00
本管自在継手 φ200	6	個			F0049　00
埋設標識テープ	565.9	m			Y1I01010216レベル4

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識シート 150×50　2倍	565.9	m			F0041　　00
管基礎工	1	式			Y1I010103　レベル3
砂基礎	565.9	m			Y1I01010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	55	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0115　表
再生砂	66	m3			T0249　　00
管路土留工	1	式			Y1I010105　レベル3
軽量鋼矢板土留 H=2.0m	1	式			Y1I01010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	70.9	m			SG1D0033001 00 単第0 -0116　表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	70.9	m			SG1D0033002 00 単第0 -0117　表

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板土留 H=2.5m	1	式			Y1I01010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	215.9	m			SG1D0033001 00 単第0 -0118　表
軽量鋼矢板建込工(両側分)	162.0	m			SG1D0033001 00 単第0 -0119　表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	377.9	m			SG1D0033002 00 単第0 -0120　表
軽量鋼矢板土留 H=3.0m	1	式			Y1I01010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	36.5	m			SG1D0033001 00 単第0 -0121　表
軽量鋼矢板建込工(両側分)	5.5	m			SG1D0033001 00 単第0 -0122　表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	42.0	m			SG1D0033002 00 単第0 -0123　表
軽量鋼矢板土留 H=3.0m	1	式			Y1I01010503レベル4

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
継鋼矢板圧入(Nmax≦25) 陸上施工 2型 圧入長(m)_9以下(6超) 継施工1箇所	30	枚			S0441 00 単第0 -0124 表
鋼矢板引抜き 陸上施工 2型 引抜長(m)_9以下(6超)	30	枚			S0454 00 単第0 -0127 表
ガス切断 鋼矢板	30	箇所			S0180 00 単第0 -0128 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax≦25) II型	2	回			S0458 00 単第0 -0129 表
鋼矢板2型賃料 1回使用 供用日数5日	10.8	t			S0850 00 単第0 -0130 表
切梁・腹起し設置,撤去 設置	1.9	t			SHD10019 00 単第0 -0076 表
切梁・腹起し設置,撤去 撤去	1.9	t			SHD10019 00 単第0 -0077 表
【諸経費対象外】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ H2	-2.2	t			F0018 00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留支保工(軽量金属支保工) 1段	1	式			Y1I01010503レベル4
土留支保工(軽量金属支保工) 設置	230.9	m			SG1D0033008 00 単第0 -0131　表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去	230.9	m			SG1D0033008 00 単第0 -0132　表
土留支保工(軽量金属支保工) 2段	1	式			Y1I01010503レベル4
土留支保工(軽量金属支保工) 設置	259.9	m			SG1D0033008 00 単第0 -0133　表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去	259.9	m			SG1D0033008 00 単第0 -0134　表
土留材賃料	1	式			Y4999　　レベル4
軽量鋼矢板賃料 補助	1	式			F0042　　00
支保工賃料 補助	1	式			F0043　　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
開削水替工	1	式			Y1I010109　レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901 レベル4
ポンプ運転工	36	日			SG1D0042001 00 単第0 -0135　表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0137　表
マンホール工	1	式			Y1I0102　　レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202　レベル3
組立0号マンホール	6	箇所			Y1I01020201 レベル4
汚水用人孔鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入・密閉ﾛｯｸ式) φ600用　T-25	3	組			F0025　　00
汚水用人孔鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入・密閉ﾛｯｸ式転落防 φ600用　T-25	1	組			F0060　　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚水用人孔鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入・密閉ﾛｯｸ式転落防 φ600用　T-14	2	組			F0068　00
変形防止調整金具	6	箇所			F0026　00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×300	4	個			TH003034　00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	2	個			TH003036　00
円形0号(内径750)I種 直壁 750×600	1	個			TH003042　00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1200	1	個			TH003056　00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1500	4	個			TH003058　00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1800	1	個			TH003060　00
円形0号(内径750)I種 底版	6	個			TH003062　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×100	5	個			TH003100　00
マンホール付属品 調整リング 600×150	3	個			TH003102　00
無収縮モルタル 25kg袋	6	袋			TH003190　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	1	個所			TH003128　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	4	個所			TH003130　00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	6	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0138　表
組立0号マンホール ０号(内径750㎜),楕円　深さ2m以下	3	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0141　表
組立0号マンホール ０号(内径750㎜),楕円　深さ2m超～3m以下	3	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0142　表
内副管	2	箇所			Y1I01020208レベル4

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
内副管取付工	2	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0143　表
半割管 φ250　VP	0.5	m			F0051　00
半割管 φ200　VP	0.5	m			F0052　00
取付ﾊﾞﾝﾄﾞ φ170～280　ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ付	4	個			F0053　00
組立1号マンホール	14	箇所			Y1I01020202レベル4
汚水用人孔鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入・密閉ﾛｯｸ式) φ600用　T-25	6	組			F0025　00
汚水用人孔鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入・密閉ﾛｯｸ式転落防 φ600用　T-25	8	組			F0060　00
変形防止調整金具	14	箇所			F0026　00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×300	5	個			TH003064　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	9	個			TH003066　00
円形1号(内径900)I種 直壁 900×600	4	個			TH003072　00
円形1号(内径900)I種 直壁 900×1200	1	個			TH003076　00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900	1	個			TH003088　00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200	3	個			TH003090　00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1500	4	個			TH003092　00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1800	6	個			TH003094　00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	14	個			TH003096　00
マンホール付属品 調整リング 600×50	1	個			TH003098　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×100	9	個			TH003100　00
マンホール付属品 調整リング 600×150	7	個			TH003102　00
無収縮モルタル 25kg袋	14	袋			TH003190　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	2	個所			TH003128　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	13	個所			TH003130　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径250用	2	個所			TH003132　00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	14	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0144　表
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0145　表
組立1号マンホール １号(内径900㎜)　深さ3m以下	13	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0146　表

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立1号マンホール １号(内径900㎜)　深さ3m超～4m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0147　表
内副管	1	箇所			Y1I01020208レベル4
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0148　表
内副管用マンホール継手 150-100	1	個			F0055　00
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管 VU　φ100	1.9	m			F0057　00
90° 曲管(ST) φ100	1	個			F0059　00
内副管取付工	2	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0143　表
半割管 φ250　VP	0.8	m			F0051　00
取付ﾊﾞﾝﾄﾞ φ170～280　ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ付	6	個			F0053　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工	1	式			Y1I010203　レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	6	箇所			Y1I01020301 レベル4
小型マンホール工（塩化ビニル製) マンホール径300㎜　起点および中間形式 深さ2ｍ以下　本管径150㎜～200㎜	6	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0149　表
小口径鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入･密閉ﾛｯｸ式) φ300用　T-25	6	組			F0044　00
沈下防止盤（再生プラスチック） φ300用　T-25	6	組			F0045　00
沈下防止盤（コンクリート） φ300用　T-25	6	組			F0046　00
取付管およびます工	1	式			Y1I0104　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101 レベル4

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械掘削工(小型バックホウ)	26	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0104　表
管路埋戻	1	式			Y1I01040102レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	21	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0107　表
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	5	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0109　表
発生土処理	1	式			Y1I01040103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	3	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0150　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	3	m3			F0015　　00
ます設置工	1	式			Y1I010402　レベル3

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ます(塩化ビニル製)	37	箇所			Y1I01040202レベル4
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 200mm	37	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0151　表
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)	14	箇所			SG1D0088005 00 単第0 -0152　表
鋳鉄製防護蓋　標準型　φ200　T-8A ドライバー開閉可能式　デザイン入り	14	個			F0061　00
取付管布設工	1	式			Y1I010403　レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	式			Y1I01040302レベル4
取付管布設および支管取付工 管径　１５０ｍｍ	18	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0153　表
取付管布設および支管取付工 管径　１５０ｍｍ	19	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0154　表
付帯工	1	式			Y1I0204　レベル2

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装撤去工	1	式			Y1I020401　レベル3
舗装版切断	1,370	m			Y1I02040101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	1,370	m			SPK23040306 00 単第0 -0155　表
舗装版破砕	2,370	m2			Y1I02040102レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	2,370	m2			SPK23040305 00 単第0 -0156　表
殻運搬処理	94	m3			Y1I02040105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超)	94	m3			SPK23040152 00 単第0 -0157　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（As殻）	221	t			F0028　00

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装復旧工	1	式			Y1I020403　レベル3
不陸整正	1,790	m2			Y1I02040301レベル4
不陸整正 補足材料無し	1,790	m2			SPK23040231 00 単第0 -0158　表
下層路盤(車道・路肩部)	371	m2			Y1I02040302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	371	m2			SPK23040232 00 単第0 -0159　表
下層路盤(歩道部)	252	m2			Y1I02040303レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	252	m2			SPK23040233 00 単第0 -0160　表
上層路盤(車道・路肩部)	371	m2			Y1I02040304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	371	m2			SPK23040234 00 単第0 -0161　表

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部)	1,162	m2			Y1I02040308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,162	m2			SPK23040241 00 単第0 -0162　表
表層(歩道部)	629	m2			Y1I02040309レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	629	m2			SPK23040244 00 単第0 -0163　表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I020404　レベル3
表層(車道・路肩部)	587	m2			Y1I02040408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	587	m2			SPK23040241 00 単第0 -0164　表
仮設工	1	式			Y1I0205　　レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121　レベル3

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	219	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04　　レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001　　レベル3
仮設材運搬費	39.8	t			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 2.1km 製品長 12m以内	1	式			S1000007　　00 単第0 -0165　表
技術管理費					Z0006

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費	1	式			YZZ06　　レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001　　レベル3
管内調査費	1	式			YZZ06001001レベル4
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	565.9	m			V0100　　00 単第0 -0168　表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……

本工事費（補助）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					 当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費＊＊					

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（単独）					X2000
管路施設(開削工法)	1	式			Y1I01　　レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
機械掘削工(バックホウ)	170	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0106　表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	120	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0108　表
機械投入埋戻工(バックホウ) 再生砂	32	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0110　表

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	41	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0013　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	41	m3			F0015　　00
管布設工	1	式			Y1I010102　レベル3
硬質塩化ビニル管 【φ200】	38.3	m			Y1I01010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	38.3	m			SG1D0006001 00 単第0 -0113　表
硬質塩化ビニル管 【φ150】	75.8	m			Y1I01010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm	75.8	m			SG1D0006001 00 単第0 -0114　表

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
継手類	7	箇所			Y1I01010212レベル4
ﾏﾝﾎｰﾙ用可とう継手 φ200　VU	1	組			F0039　　00
ﾏﾝﾎｰﾙ用可とう継手 φ150　VU	6	組			F0040　　00
埋設標識テープ	114.1	m			Y1I01010216レベル4
埋設標識シート 150×50　2倍	114.1	m			F0041　　00
管基礎工	1	式			Y1I010103　レベル3
砂基礎	114.1	m			Y1I01010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	9	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0115　表
再生砂	11	m3			T0249　　00

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土留工	1	式			Y1I010105　レベル3
軽量鋼矢板土留 H=2.0m	1	式			Y1I01010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	25.0	m			SG1D0033001 00 単第0 -0116　表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	25.0	m			SG1D0033002 00 単第0 -0117　表
軽量鋼矢板土留 H=3.0m	1	式			Y1I01010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	40.0	m			SG1D0033001 00 単第0 -0122　表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	40.0	m			SG1D0033002 00 単第0 -0123　表
土留支保工(軽量金属支保工) 1段	1	式			Y1I01010503レベル4
土留支保工(軽量金属支保工) 設置	25.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0131　表

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去	25.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0132　表
土留支保工(軽量金属支保工) 2段	1	式			Y1I01010503レベル4
土留支保工(軽量金属支保工) 設置	40.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0133　表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去	40.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0134　表
土留材賃料	1	式			Y4999　　レベル4
軽量鋼矢板賃料 単独	1	式			F0062　　00
支保工賃料 単独	1	式			F0063　　00
開削水替工	1	式			Y1I010109　レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901レベル4

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転工	6	日			SG1D0042001 00 単第0 -0135　表
マンホール工	1	式			Y1I0102　　レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202　レベル3
組立0号マンホール	1	箇所			Y1I01020201 レベル4
汚水用人孔鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入・密閉ﾛｯｸ式) φ600用　T-25	1	組			F0025　　00
変形防止調整金具	1	箇所			F0026　　00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	1	個			TH003036　　00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×600	1	個			TH003052　　00
円形0号(内径750)I種 底版	1	個			TH003062　　00

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×100	2	個			TH003100　00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径100用	1	個所			TH003126　00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	1	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0138　表
組立0号マンホール ０号(内径750㎜),楕円　深さ2m以下	1	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0141　表
組立1号マンホール	1	箇所			Y1I01020202レベル4
汚水用人孔鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入・密閉ﾛｯｸ式転落防 φ600用　T-25	1	組			F0060　00
変形防止調整金具	1	箇所			F0026　00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	1	個			TH003066　00

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1800	1	個			TH003094　00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	1	個			TH003096　00
マンホール付属品 調整リング 600×100	1	個			TH003100　00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	3	個所			TH003128　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	1	個所			TH003130　00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0144　表
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0145　表
組立1号マンホール １号(内径900㎜)　深さ3m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0146　表

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
内副管	1	箇所			Y1I01020208レベル4
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0175　表
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0148　表
内副管用マンホール継手 200-150	1	個			F0054　　00
内副管用マンホール継手 150-100	1	個			F0055　　00
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管 VU　φ150	1.9	m			F0056　　00
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管 VU　φ100	0.9	m			F0057　　00
90° 曲管(ST) φ150	1	個			F0058　　00
90° 曲管(ST) φ100	1	個			F0059　　00

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付ﾊﾞﾝﾄﾞ φ170～280　ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ付	4	個			F0053　　00
小型マンホール工	1	式			Y1I010203　レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	6	箇所			Y1I01020301レベル4
小型マンホール工（塩化ビニル製) マンホール径300mm　起点および中間形式 深さ2m以下　本管径150mm～200mm	3	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0176　表
小型マンホール工（塩化ビニル製) マンホール径300mm　起点および中間形式 深さ2m超～3.5m以下　本管径150mm～200mm	3	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0177　表
小口径鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入･密閉ﾛｯｸ式) φ300用　T-25	3	組			F0044　　00
小口径鉄蓋(ﾃﾞｻﾞｲﾝ入･密閉ﾛｯｸ式) φ300用　T-14	3	組			F0064　　00
沈下防止盤（再生プラスチック） φ300用　T-25	3	組			F0045　　00
沈下防止盤（再生プラスチック） φ300用　T-14	3	組			F0065　　00

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
沈下防止盤（コンクリート） φ300用　T-25	3	組			F0046　　00
沈下防止盤（コンクリート） φ300用　T-14	3	組			F0066　　00
取付管およびます工	1	式			Y1I0104　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	13	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0104　表
管路埋戻	1	式			Y1I01040102レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	10	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0107　表
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	3	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0109　表

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理	1	式			Y1I01040103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	2	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0150　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（発生土）	2	m3			F0015　00
ます設置工	1	式			Y1I010402　レベル3
ます(塩化ビニル製)	9	箇所			Y1I01040202レベル4
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 200mm	9	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0151　表
取付管布設工	1	式			Y1I010403　レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	式			Y1I01040302レベル4

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設および支管取付工 管径　１５０ｍｍ	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0178　表
取付管布設および支管取付工 管径　１５０ｍｍ	2	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0179　表
取付管布設および支管取付工 管径　１００ｍｍ	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0180　表
取付管布設および支管取付工 管径　１００ｍｍ	5	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0181　表
付帯工	1	式			Y1I0204　　レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I020401　レベル3
舗装版切断	272	m			Y1I02040101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	220	m			SPK23040306 00 単第0 -0155　表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	52	m			SPK23040306 00 単第0 -0182　表

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破砕	505	m2			Y1I02040102レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	411	m2			SPK23040305 00 単第0 -0156　表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	94	m3			SDT00031　00 単第0 -0183　表
殻運搬処理 As殻	18	m3			Y1I02040105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超)	18	m3			SPK23040152 00 単第0 -0157　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 (As殻)	43	t			F0028　00
殻運搬処理 Co殻	7	m3			Y1I02040105レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	7	m3			SPK23040152 00 単第0 -0184　表

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費（As殻）	16	t			F0028　　00
舗装復旧工	1	式			Y1I020403　レベル3
不陸整正	418	m2			Y1I02040301レベル4
不陸整正 補足材料無し	418	m2			SPK23040231 00 単第0 -0158　表
下層路盤(車道・路肩部)	96	m2			Y1I02040302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	96	m2			SPK23040232 00 単第0 -0159　表
下層路盤(車道・路肩部)	26	m2			Y1I02040302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	26	m2			SPK23040232 00 単第0 -0159　表

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部)	96	m2			Y1I02040304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	96	m2			SPK23040234 00 単第0 -0161　表
表層(車道・路肩部)	304	m2			Y1I02040308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	304	m2			SPK23040241 00 単第0 -0162　表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I020404　レベル3
表層(車道・路肩部)	107	m2			Y1I02040408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	107	m2			SPK23040241 00 単第0 -0164　表
コンクリート舗装	94	m2			Y1I01060310レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	7	m3			SPK23040154 00 単第0 -0185　表

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	94	m2			SPK23040156 00 単第0 -0186　表
道路付属物復旧工	1	式			Y1I020407　レベル3
歩車道境界ブロック	13.8	m			Y1I02040709レベル4
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) 片斜両面R 再利用設置 RC-40 養生工有り	13.8	m			SPK23040287 00 単第0 -0187　表
仮設工	1	式			Y1I0205　　レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121　レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	28	人			R0369　　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04　　レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001　　レベル3
仮設材運搬費	9.2	t			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007　　00 単第0 -0188　表
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06　　レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001　　レベル3
管内調査費	1	式			YZZ06001001レベル4

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	114.1	m			V0100　　00 単第0 -0168　表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額

本工事費（単独）　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

推進用鉄筋コンクリート管　　V0001　　単第0 -0001　表

M70～M72　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
推進工法用鉄筋コンクリート管	52	本			
推進工	50.3	m			単第0-0002　表
スクリュコンベヤ類撤去工	50.3	m			単第0-0008　表
滑材注入工	50.3	m			単第0-0009　表
添加材注入工	50.3	m			単第0-0011　表
推進1m当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

推進工　　V0002　　単第0 -0002　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	3	人			
普通作業員	2	人			
機-18_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	1	日			単第0-0003　表
機械器具損料 (1) 推進装置	1	日			
機械器具損料 (2)	1	式			単第0-0004　表
発動発電機運転費	1	日			単第0-0005　表
車上式プラント用トラック運転費	1	日			単第0-0006　表
諸雑費	3	%			#01
1m当たり		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

機-18_トラック(クレーン装置付)運転　　S9057　　単第0 -0003　表

ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	33.00	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=4　ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t C=1　運転労務数量（人／日） E=0　労務単価の夜間等割増率			B=33　軽油消費量（L／日） D=1.2　機械損料数量（供用日／日）		

施工単価表

機械器具損料（2）　　V0006　　単第0 -0004　表

1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
先導体	1	個			
標準ケーシング＆スクリュ	22	個			
ピンチ弁	1	個			
カッタヘッド	1	個			
油圧ホース 5.0m/本	10	本			
電気ケーブルエアホース 5.5m/本	10	本			
全体割増		式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

発動発電機運転費　　V0022　　単第0 -0005　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 　パトロール給油,2～4KL積載車給油	136	L			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 　定格容量100kVA 　排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.2	日			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

車上式プラント用トラック運転費　　V0007　　単第0 -0006　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	1.13	日			単第0-0007　表
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	1.13	日			単第0-0007　表
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	1.13	日			単第0-0007　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

ダンプトラック運転　　SM2203010　　単第0 -0007　表

011_オンロード ディーゼル　　4t積級　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	0.03	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.40	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　４ｔ（良）	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　011_オンロード ディーゼル C=0.03　運転労務数量(人/日) E=1.29　機械損料数量(供用日/日)			B=2　4t積級 D=1.4　燃料消費量(L/日) F=1　路面状況:良好		

施工単価表

スクリュコンベヤ類撤去工　　V0003　　単第0 -0008　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	2	人			
普通作業員	2	人			
機-18_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	1	日			単第0-0003　表
1m当り撤去工		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

滑材注入工　　V0004　　単第0 -0009　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
滑剤	48	L			
注入機械器具損料	1	m			単第0-0010　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

注入機械器具損料　　V0008　　単第0 -0010　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
グラウトポンプ損料 4kW　横型単筒	1	日			
グラウトミキサ損料 2kW　200L×上下2槽	1	日			
推進1m当り		m			
滑剤ホース損料 φ12mm×5.0m	10	本			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

添加材注入工　　V0005　　単第0 -0011　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
添加材	0.21	kg			
機械器具損料	1	m			単第0-0012　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

機械器具損料　　V0021　　単第0 -0012　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
グラウトポンプ損料 4kW　横型単筒	1	日			
グラウトミキサ損料 2kW　200L×上下2槽	1	日			
推進1m当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　　SG1E0003002　　単第0 -0013　表

1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	0.90	日			単第0-0014　表
1m3当り(計/10m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.28m3 C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好			B=1　4t積級 D=23　12.0以下		

施工単価表

ダンプトラック運転　　SM2203010　　単第0 -0014　表

011_オンロード ディーゼル　　4t積級　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　４ｔ（良）	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　011_オンロード ディーゼル C=1　運転労務数量(人/日) E=1.29　機械損料数量(供用日/日)			B=2　4t積級 D=32　燃料消費量(L/日) F=1　路面状況:良好		

施工単価表

鉄筋コンクリート管布設工　　SG1D0004001　　単第0 -0015　表

呼び径 250mm　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.31	人			
特殊作業員	0.62	人			
普通作業員	0.62	人			
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.31	日			単第0-0016　表
諸雑費	1	%			#09
1m当り(計/10m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　　呼び径 250mm					

施工単価表

BH(クローラ型クレーン機能付)運転　　SM2800007　　単第0 -0016　表

山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t　　排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	35.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.64	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t C=35　燃料消費量(L/日)			B=1　運転労務数量(人/日) D=1.64　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

坑口（小口径）　　V0009　　単第0 -0017　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
発進坑口工	1	箇所			単第0-0018　表
到達坑口工	1	箇所			単第0-0021　表
通過坑口工	2	箇所			単第0-0022　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

発進坑口工　　V0010　　単第0 -0018　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.6	人			
止水器	1	組			
鋼材溶接工	2.4	m			単第0-0019　表
鋼材切断工	4.8	m			単第0-0020　表
機-18_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	0.55	日			単第0-0003　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

鋼材溶接工　　SG1E0098001　　単第0 -0019　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.010	人			
溶接工	0.076	人			
普通作業員	0.021	人			
電力料	2.7	kW			
被覆アーク溶接棒 高張力鋼用(JISZ3211)E4916 棒径5.0mm	0.4	kg			
電気溶接機 交流アーク式(手動・電撃防止器内蔵型) 定格電流250A	0.076	日			
諸雑費	30	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　　電力料【登録単価CODE】(kWh)					

施工単価表

鋼材切断工　　SG1E0098002　　単第0 -0020　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.007	人			
溶接工	0.053	人			
普通作業員	0.020	人			
酸素 圧縮,純度99.6%以上 ボンベ	0.163	m3			
溶解アセチレン	0.028	kg			
諸雑費	30	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

到達坑口工　　V0011　　単第0 -0021　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.6	人			
止水器	1	組			
鋼材溶接工	2.4	m			単第0-0019　表
鋼材切断工	4.8	m			単第0-0020　表
機-18_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	0.55	日			単第0-0003　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

通過坑口工　　V0012　　単第0 -0022　表

1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.6	人			
止水器	1	組			
鋼材溶接工	2.4	m			単第0-0019　表
鋼材切断工	4.8	m			単第0-0020　表
機-18_トラック(クレーン装置付)運転 　ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	0.55	日			単第0-0003　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

鏡切り　　V0013　　単第0 -0023　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
発進鏡切り工	1	箇所			単第0-0024　表
到達鏡切り工	1	箇所			単第0-0025　表
通過立坑鏡切り工	2	箇所			単第0-0026　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

発進鏡切り工　　V0014　　単第0 -0024　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.019	人			
溶接工	0.038	人			
普通作業員	0.019	人			
諸雑費	10	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

到達鏡切り工　　V0015　　単第0 -0025　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.019	人			
溶接工	0.038	人			
普通作業員	0.019	人			
諸雑費	10	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

通過立坑鏡切り工　　V0016　　単第0 -0026　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.007	人			
溶接工	0.057	人			
普通作業員	0.022	人			
諸雑費	10	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

推進設備等設置撤去　　V0017　　単第0 -0027　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
推進用機器据付撤去工	1	箇所			単第0-0028　表
先導体据付工	2	台			単第0-0029　表
先導体搬出工	2	台			単第0-0030　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			

施工単価表

推進用機器据付撤去工　　V0018　　単第0 -0028　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2	人			
特殊作業員	4	人			
普通作業員	5	人			
溶接工	2	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	2	日			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

先導体据付工　　V0019　　単第0 -0029　表

1　台　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	2	人			
普通作業員	2	人			
機-18_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	1	日			単第0-0003　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	台			

施工単価表

先導体搬出工　　V0020　　単第0 -0030　表

1　台　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	2	人			
普通作業員	1.5	人			
機-18_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	1	日			単第0-0003　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	台			

施工単価表

ポンプ運転工　　SG1D0107001　　単第0 -0031　表

排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満　　作業時排水　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.14	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	22	L			
<賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.200	日			1*1.2
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量25kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.200	日			1*1.2
諸雑費	3	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満			B=1　作業時排水		

施工単価表

推進工　　V0023　　単第0 -0032　表

鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
溶接工	1	人			
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	1	日			単第0-0033　表
推進工機械器具損料	1	日			単第0-0034　表
機-16_発動発電機(ディーゼル発電機)運転 定格容量60kVA	1	日			単第0-0035　表
トラック 普通 4～4.5t積	1	時間			
諸雑費	1	%			#09
1m当り(計/推進標準日進量)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

機-18_トラック運転　　V0024　　単第0 -0033　表

021_クレーン装置付　　ベーストラック4t級 吊能力2.9t　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	31	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.2	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

推進工機械器具損料　　V0025　　単第0 -0034　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
削進機 PDJ-400相当	1	日			
削進架台	1	日			
工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) 口径φ50mm全揚程5m	1	日			
高圧洗浄機 11.0KW	1	日			
油圧ホース 15m	1	日			
キャプタイヤケーブル 38mm4芯・15m	1	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

機-16_発動発電機(ディーゼル発電機)運転　　V0026　　単第0 -0035　表

定格容量60kVA　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	48	L			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量60kVA 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.2	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

塩ビ管挿入工　　SG1D0407001　　単第0 -0036　表

塩ビ管呼び径 200mm　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	1.0	人			
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	1.0	日			単第0-0037　表
塩ビ管挿入工機械器具損料	1	日			単第0-0038　表
機-16_発動発電機(ディーゼル発電機)運転 定格容量45kVA	1.0	日			単第0-0039　表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/塩ビ管挿入標準日進量)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　塩ビ管呼び径 200mm					

施工単価表

機-18_トラック運転　　SM1803020　　単第0 -0037　表

021_クレーン装置付　　ベーストラック4t級 吊能力2.9t　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	31.00	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=2　021_クレーン装置付 C=1　運転労務数量(人/日) E=1.2　機械損料数量(供用日/日)			B=14　ベーストラック4t級 吊能力2.9t D=31　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

塩ビ管挿入工機械器具損料　　SG1E0407001　　単第0 -0038　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モータウインチ 単胴 巻上1.5t×40m/min巻取φ16×200m	1	日			
チェーンレバーホイスト[レバーブロック チェーンレバーホイスト[レバーブロック 能力15kN(1.5t)移動量1.5m	1	日			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

機-16_発動発電機(ディーゼル発電機)運転　　SM1600042　　単第0 -0039　表

定格容量45kVA　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	35.00	L			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量45kVA 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=8　定格容量45kVA C=1.2　機械賃料数量(供用日/日)			B=35　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

中込め注入工　　SG1D0408001　　単第0 -0040　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	1.0	人			
グラウトポンプ 横型二連複動ピストン式 吐出量37～100L/min	1	日			
グラウトミキサ 並列2槽式 撹拌容量200L×2槽	1	日			
機-16_発動発電機(ディーゼル発電機)運転 定格容量45kVA	1.0	日			単第0-0039　表
注入材	2.2	m3			
諸雑費	15	%			#09
1m3当り(計/日当り標準注入量)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　呼び径 250mm～400mm			B=5　【F】注入材料費(m3)		

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工　　SG1D0006001　　単第0 -0041　表

呼び径 200mm　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置【材工共】 管径200mm	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　呼び径 200mm D=1　－			B=2　[規]20m未満		

施工単価表

坑口工　　SG1D0098009　　単第0 -0042　表

鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)推進　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	1.3	人			
注入材	1	m3			
鋼材溶接工	2.4	m			単第0-0043　表
鋼材切断工	5.0	m			単第0-0020　表
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.2	日			単第0-0037　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　呼び径 350mm C=6　【F】電力料(kWh)			B=5　【F】止水器(組)		

施工単価表

鋼材溶接工　　SG1E0098001　　単第0 -0043　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.010	人			
溶接工	0.076	人			
普通作業員	0.021	人			
止水材	2.7	組			
被覆アーク溶接棒 高張力鋼用(JISZ3211)E4916 棒径5.0mm	0.4	kg			
電気溶接機 交流アーク式(手動・電撃防止器内蔵型) 定格電流250A	0.076	日			
諸雑費	30	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=6　　電力料【登録単価CODE】(kWh)					

施工単価表

鏡切り工　　SG1D0100011　　単第0 -0044　表

鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)推進　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鏡切り工	2.0	m			単第0-0045　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　小型立坑			B=3　呼び径	350mm	

施工単価表

鏡切り工　　SG1E0100001　　単第0 -0045　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.019	人			
溶接工	0.038	人			
普通作業員	0.019	人			
諸雑費	10	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=6　小型立坑(鋼製ケーシング)					

施工単価表

推進設備工　　SG1D0101025　　単第0 -0046　表

鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)　　鋼管呼び径 250～500mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	0.7	人			
溶接工	0.6	人			
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.8	日			単第0-0037　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　鋼管呼び径 250～500mm					

施工単価表

推進設備据換工　　SG1D0101026　　単第0 -0047　表

鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)　　鋼管呼び径 250～500mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.450	人			0.9*0.5
特殊作業員	0.450	人			0.9*0.5
普通作業員	0.350	人			0.7*0.5
溶接工	0.300	人			0.6*0.5
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.400	日			単第0-0037　表 0.8*0.5
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　鋼管呼び径 250～500mm					

施工単価表

中込め注入設備工　　SG1D0415001　　単第0 -0048　表

鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.4	人			
特殊作業員	0.4	人			
普通作業員	0.4	人			
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.4	日			単第0-0037　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　鋼製さや管ボーリング(一重ケーシング)					

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0049　表

M127下流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.077	人			
特殊作業員	0.232	人			
普通作業員	0.154	人			
注入材料 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	450.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.154	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.154	日			
削孔消耗材料費	3.200	m			単第0-0050　表
注入消耗材料費	0.450	kL			単第0-0051　表 450/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=3.2　砂質土の削孔長(m) E=0.9　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=2　注入本数(本)		
G=1.7　土被り長(m) I=1　-			H=2　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0049　表

M127下流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

削孔消耗材料費　　SG1L0039017　　単第0 -0050　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
二重管ボーリングロッド 長3.0m	0.03	m			
メタルクラウン シングル,径41mm	0.04	個			
グラウトモニタ 単相用,径40.5mm	0.003	個			
その他雑品	23	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　砂質土			B=1　単相		

施工単価表

注入消耗材料費　　SG1L0039018　　単第0 -0051　表

1　kL　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
グラウトモニタ 単相用,径40.5mm	0.02	個			
注入ホース類 単相用,4.9MPa,L=50m×2本,径12mm	0.005	組			
サクションホース 単相用,径38mm,長3.0m×2本	0.003	組			
その他雑品	42	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	kL			
A=1　　単相					

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0052　表

M69上流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.080	人			
特殊作業員	0.239	人			
普通作業員	0.159	人			
注入材料 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	450.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.159	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.159	日			
削孔消耗材料費	3.370	m			単第0-0050　表
削孔消耗材料費	0.100	m			単第0-0053　表
注入消耗材料費	0.450	kL			単第0-0051　表 450/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=3.37　砂質土の削孔長(m) E=0.9　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0.1　粘性土の削孔長(m) F=2　注入本数(本)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0052　表

M69上流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
G=1.97　土被り長(m) I=1　-			H=2　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

削孔消耗材料費　　SG1L0039017　　単第0 -0053　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
二重管ボーリングロッド 長3.0m	0.02	m			
メタルクラウン シングル,径41mm	0.03	個			
グラウトモニタ 単相用,径40.5mm	0.002	個			
その他雑品	23	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　粘性土			B=1　単相		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0054　表

M121下流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.079	人			
特殊作業員	0.236	人			
普通作業員	0.157	人			
注入材料 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	450.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.157	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.157	日			
削孔消耗材料費	3.340	m			単第0-0050　表
注入消耗材料費	0.450	kL			単第0-0051　表 450/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=3.34　砂質土の削孔長(m) E=0.9　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=2　注入本数(本)		
G=1.84　土被り長(m) I=1　-			H=2　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0054　表

M121下流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0055　表

M71上流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.080	人			
特殊作業員	0.240	人			
普通作業員	0.160	人			
注入材料 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	450.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.160	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.160	日			
削孔消耗材料費	3.490	m			単第0-0050　表
注入消耗材料費	0.450	kL			単第0-0051　表 450/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=3.49　砂質土の削孔長(m) E=0.9　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=2　注入本数(本)		
G=1.99　土被り長(m) I=1　-			H=2　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0055　表

M71上流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0056　表

M70上流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.091	人			
特殊作業員	0.272	人			
普通作業員	0.181	人			
注入材料 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	600.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.181	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.181	日			
削孔消耗材料費	3.460	m			単第0-0050　表
注入消耗材料費	0.600	kL			単第0-0051　表 600/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=3.46　砂質土の削孔長(m) E=1.8　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=3　注入本数(本)		
G=1.96　土被り長(m) I=1　-			H=2　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0056　表

M70上流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0057　表

M71下流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.091	人			
特殊作業員	0.274	人			
普通作業員	0.182	人			
注入材料 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	600.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.182	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.182	日			
削孔消耗材料費	3.520	m			単第0-0050　表
注入消耗材料費	0.600	kL			単第0-0051　表 600/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=3.52　砂質土の削孔長(m) E=1.8　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=3　注入本数(本)		
G=2.02　土被り長(m) I=1　-			H=2　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0057　表

M71下流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0058　表

M71上流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.091	人			
特殊作業員	0.274	人			
普通作業員	0.182	人			
注入材料 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	600.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.182	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.182	日			
削孔消耗材料費	3.520	m			単第0-0050　表
注入消耗材料費	0.600	kL			単第0-0051　表 600/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=3.52　砂質土の削孔長(m) E=1.8　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=3　注入本数(本)		
G=2.02　土被り長(m) I=1　-			H=2　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0058　表

M71上流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0059　表

M72下流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.091	人			
特殊作業員	0.273	人			
普通作業員	0.182	人			
注入材料 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	600.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.182	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.182	日			
削孔消耗材料費	3.510	m			単第0-0050　表
注入消耗材料費	0.600	kL			単第0-0051　表 600/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=3.51　砂質土の削孔長(m) E=1.8　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=3　注入本数(本)		
G=2.01　土被り長(m) I=1　-			H=2　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0059　表

M72下流　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0060　表

M71底盤　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.104	人			
特殊作業員	0.311	人			
普通作業員	0.207	人			
注入材料 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	558.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.207	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.207	日			
削孔消耗材料費	5.190	m			単第0-0050　表
注入消耗材料費	0.558	kL			単第0-0051　表 558/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=5.19　砂質土の削孔長(m) E=1.674　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=3　注入本数(本)		
G=3.69　土被り長(m) I=1　-			H=2　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0060　表

M71底盤　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0061　表

M121底盤　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.094	人			
特殊作業員	0.281	人			
普通作業員	0.187	人			
注入材料 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	450.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.187	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.187	日			
削孔消耗材料費	4.960	m			単第0-0050　表
注入消耗材料費	0.450	kL			単第0-0051　表 450/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=4.96　砂質土の削孔長(m) E=1.35　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=3　注入本数(本)		
G=3.46　土被り長(m) I=1　-			H=2　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0061　表

M121底盤　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

注入設備据付・解体工(車上)　　SG1D0039004　　単第0 -0062　表

1　現場　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.6	人			
普通作業員	3.7	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	14.5	時間			単第0-0063　表
トラック 普通 4～4.5t積	3.600	日			2*1.8 供用日の割増率α
諸雑費	1	式			
トラック損料(注入時)	3.598	日			単第0-0064　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	現場			
A=13.824　総注入量(kL) C=13　1日当り施工本数(本)			B=0.532　1本当り注入量(kL/本) D=1.8　供用日の割増率α		

施工単価表

トラック運転　　SM0103020　　単第0 -0063　表

021_クレーン装置付　　ベーストラック4t級 吊能力2.9t　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.30	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=2　021_クレーン装置付 C=0　運転労務数量(人/時間) E=0　機械損料数量			B=14　ベーストラック4t級 吊能力2.9t D=0　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

トラック損料(注入時)　　SG1E0039001　　単第0 -0064　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1	日			
トラック 普通型 4～4.5t積	1	日			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

立坑掘削工(クラムシェル)　　SG1D0001004　　単第0 -0065　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.4m3)	4.3	時間			単第0-0066　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/1日当り標準掘削土量)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　　A≦20					

施工単価表

機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転　　SM0102040　　単第0 -0066　表

061_油圧クラムシェル テレスコピック　　バケット容量(平積0.4m3)　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.16	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.00	L			
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=6　061_油圧クラムシェル テレスコピック C=0.16　運転労務数量(人/時間) E=1　機械損料数量			B=5　バケット容量(平積0.4m3) D=15　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)　　SG1D0002003　　単第0 -0067　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0068　表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0069　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3			C=6　材料別途		

施工単価表

機-01_バックホウ運転　　SM0102020　　単第0 -0068　表

113_標準型 排2　　山積0.28m3(平積0.2m3)　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.16	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.90	L			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=3　113_標準型 排2 C=0.16　運転労務数量(人/時間) E=0　機械損料数量			B=1　山積0.28m3(平積0.2m3) D=5.9　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

タンパ締固め　　SPK23040021　　単第0 -0069　表

1　　m3　　当り

機械構成比:　1.31%　労務構成比:　96.83%　材料構成比:　1.86%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,487.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.31%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1　　-(全ての費用)					

施工単価表

軽量鋼矢板油圧圧入工　　SG1D0033005　　単第0 -0070　表

1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.192	人			0.192*1
特殊作業員	0.192	人			0.192*1
とび工	0.192	人			0.192*1
油圧式杭圧入引抜機運転 022_エンジン式ユニット 排1 軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)	0.192	日			単第0-0071　表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.192	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=4　　圧入長(m) 5.0以下					

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機運転　　SM2405220　　単第0 -0071　表

022_エンジン式ユニット 排1　　軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	34.00	L			
油圧式杭圧入引抜機 エンジン式ユニット・排1 軽量鋼矢板,圧入294引抜392kN	1.45	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=2　022_エンジン式ユニット 排1 C=34　燃料消費量(L/日)			B=2　軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t) D=1.45　機械損料数量(供用日/日)		

施工単価表

軽量鋼矢板油圧引抜工　　SG1D0033006　　単第0 -0072　表

1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.135	人			0.135*1
特殊作業員	0.135	人			0.135*1
とび工	0.135	人			0.135*1
油圧式杭圧入引抜機運転 022_エンジン式ユニット 排1 軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)	0.135	日			単第0-0071　表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.135	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=4　　引抜き長(m) 5.0以下					

施工単価表

軽量鋼矢板油圧引抜工　　SG1D0033006　　単第0 -0073　表

1　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.122	人			0.122*1
特殊作業員	0.122	人			0.122*1
とび工	0.122	人			0.122*1
油圧式杭圧入引抜機運転 022_エンジン式ユニット 排1 軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)	0.122	日			単第0-0071　表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.122	日			
諸雑費	1	式			
1枚当り(計/10枚)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=2　　引抜き長(m) 3.0以下					

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付解体工　　SG1D0033007　　単第0 -0074　表

1　回　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.31	人			
特殊作業員	0.31	人			
とび工	0.31	人			
油圧式杭圧入引抜機運転 022_エンジン式ユニット 排1 軽量鋼矢板用 圧入294/引抜力392kN(30/40t)	0.17	日			単第0-0071　表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.25	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	回			

施工単価表

鋼矢板切断工　　SG1D0144001　　単第0 -0075　表

土留種類 3型　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.047	人			
溶接工	0.346	人			
普通作業員	0.129	人			
諸雑費	11	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　　土留種類 3型					

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去　　SHD10019　　単第0 -0076　表

設置　　10　　t　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.700	人			
とび工	3.200	人			
溶接工	1.700	人			
普通作業員	1.700	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	1.700	日			
諸雑費	5	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　設置 C=1　-			B=1　- D=1　ラフテレーンクレーン25t吊		

施工単価表

切梁・腹起し設置,撤去　　SHD10019　　単第0 -0077　表

撤去　　10　　t　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
とび工	1.900	人			
溶接工	1.000	人			
普通作業員	1.000	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	1.000	日			
諸雑費	7	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=2　撤去 C=1　-			B=1　- D=1　ラフテレーンクレーン25t吊		

施工単価表

山留材賃料　　SHD10013　　単第0 -0078　表

1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼製山留材 H-250,80kg/m 90日(3か月)以内	1.000	t			
(賃料)鋼製山留材 部品 90日(3か月)以内	0.220	t・日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　山留材賃料 C=1　- E=1　-			B=1　鋼製山留材 H-250,80kg/m D=1　- F=1　-		
G=25　賃料期間(日)					

施工単価表

基礎砕石　　SPK23040034　　単第0 -0079　表

砕石の厚さ7.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　6.27%　　労務構成比:　81.19%　　材料構成比:　12.54%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　1,073.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.23%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	38.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.99%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.19%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40～0mm	6.70%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　　SPK23040034　　単第0 -0079　表

砕石の厚さ7.5cm以下　　RC-40　　1　　m2　　当り

機械構成比:　6.27%　労務構成比:　81.19%　材料構成比:　12.54%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,073.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　砕石の厚さ7.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=1　RC-40		

施工単価表

コンクリート　　SPK23040154　　単第0 -0080　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　　m3　　当り

機械構成比:　4.32%　　労務構成比:　37.95%　　材料構成比:　57.73%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　　SPK23040154　　単第0 -0080　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　　m3　　当り

機械構成比:　4.32%　　労務構成比:　37.95%　　材料構成比:　57.73%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1　無筋・鉄筋構造物 C=3　18-8-25(20)BB J=1　-			B=2　バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2　一般養生 K=1　-(全ての費用)		

施工単価表

覆工板・覆工板受桁設置撤去工　　SG1D0038001　　単第0 -0081　表

推進立坑 覆工板設置面積50m2以下　　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.45	人			
とび工	6.90	人			
溶接工	3.45	人			
普通作業員	3.45	人			
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.45	日			単第0-0082　表
諸雑費	9	%			#09
1m2当り(計/100m2)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　山積0.28m3 クレーン付1.7t吊			B=1　設置		

施工単価表

BH(クローラ型クレーン機能付)運転　　SM2800007　　単第0 -0082　表

山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t　　排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	38.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.64	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t C=38　燃料消費量(L/日)			B=1　運転労務数量(人/日) D=1.64　機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

覆工板・覆工板受桁設置撤去工　　SG1D0038001　　単第0 -0083　表

推進立坑 覆工板設置面積50m2以下　　1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.10	人			
とび工	4.20	人			
溶接工	2.10	人			
普通作業員	2.10	人			
BH(クローラ型クレーン機能付)運転 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.10	日			単第0-0082　表
諸雑費	11	%			#09
1m2当り(計/100m2)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=1　山積0.28m3 クレーン付1.7t吊			B=2　撤去		

施工単価表

覆工板賃料　　SHD10015　　単第0 -0084　表

1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)覆工板 鋼製(補強型) 90日(3か月)以内	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=2　覆工板 鋼製(補強型) C=25　賃料期間(日)			B=1　-		

施工単価表

圧入掘削積込み工　　SG1D0602001　　単第0 -0085　表

呼び径 1,500mm　　砂質土　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.138	人			
特殊作業員	0.138	人			
普通作業員	0.277	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,500mm	0.9	時間			単第0-0086　表
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.15～0.2m3)	0.474	時間			単第0-0087　表 0.9/1.9
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.138	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　砂質土 C=1　呼び径 1,500mm E=3　【F】圧入機損料(時間)			B=3　適用範囲 N≦30 D=1　揺動圧入機 F=3.3　圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

機-01_圧入機運転　　SM01G0001　　単第0 -0086　表

揺動圧入機　　呼び径 1,500mm　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.15	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.3	L			
圧入機損料 φ1500	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=1　揺動圧入機 C=3　圧入機損料【登録単価CODE】(時間) E=3.3　燃料消費量(L/時間)			B=1　呼び径 1,500mm D=0.15　運転労務数量(人/時間) F=1　機械損料数量(時間)		

施工単価表

機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転　　SM0102040　　単第0 -0087　表

061_油圧クラムシェル テレスコピック　　バケット容量(平積0.15～0.2m3)　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.16	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.90	L			
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.15～0.2m3	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=6　061_油圧クラムシェル テレスコピック C=0.16　運転労務数量(人/時間) E=1　機械損料数量			B=1　バケット容量(平積0.15～0.2m3) D=5.9　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

ケーシング溶接工　　SG1D0602002　　単第0 -0088　表

呼び径 1,500mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ケーシング溶接工	4.7	m			単第0-0089　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　呼び径 1,500mm					

施工単価表

ケーシング溶接工　　SG1E0602001　　単第0 -0089　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.15	人			
溶接工	0.30	人			
諸雑費	22	%			#09
1m当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

ケーシング引上げ工　　SG1D0602003　　単第0 -0090　表

呼び径 1,500mm　　引上げ延長　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ケーシング引上げ工 呼び径 1,500mm 揺動圧入機	0.9	m			単第0-0091　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　引上げ延長 C=1　揺動圧入機 E=3.3　圧入機の燃料消費量(L/時間)			B=1　呼び径 1,500mm D=3　圧入機損料【登録単価CODE】(時間)		

施工単価表

ケーシング引上げ工　　SG1E0602002　　単第0 -0091　表

呼び径 1,500mm　　揺動圧入機　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.62	人			
特殊作業員	0.62	人			
普通作業員	1.24	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,500mm	5.0	時間			単第0-0086　表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.62	日			
諸雑費	1	式			
1m当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　呼び径 1,500mm C=3　圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1　揺動圧入機 D=3.3　圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

底盤コンクリート打設工　　SG1D0603001　　単第0 -0092　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.26	人			
特殊作業員	0.26	人			
普通作業員	0.52	人			
コンクリート	10.4	m3			
諸雑費	2	%			#09
1m3当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　地下水位以下等の場合 C=1　-			B=4　水中コンクリート【登C】(m3)		

施工単価表

機械設置撤去工　　SG1D0604001　　単第0 -0093　表

呼び径 1,500mm　　1　回　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.17	人			
特殊作業員	0.17	人			
普通作業員	0.34	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,500mm	1.4	時間			単第0-0086　表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	回			
A=1　呼び径 1,500mm C=3　圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1　揺動圧入機 D=3.3　圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

機械退避・再設置工　　SG1D0604002　　単第0 -0094　表

呼び径 1,500mm　　1　回　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.16	人			
特殊作業員	0.16	人			
普通作業員	0.32	人			
機-01_圧入機運転 揺動圧入機 呼び径 1,500mm	1.3	時間			単第0-0086　表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	回			
A=1　呼び径 1,500mm C=3　圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=1　揺動圧入機 D=3.3　圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

うわ水排水工　　SG1D0607001　　単第0 -0095　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.12	人			
普通作業員	0.12	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.12	日			
諸雑費	7	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

スライム処理工　　SG1D0608001　　単第0 -0096　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.17	人			
特殊作業員	0.17	人			
普通作業員	0.17	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

汚泥吸排車運搬　　SHD10039　　単第0 -0097　表

100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
機-19_汚泥吸排車運転 積載質量8.0t 吸入管径75mm	6.500	日			単第0-0098　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　DID区間:有り			B=10　運搬距離 60.0km以下		

施工単価表

機-19_汚泥吸排車運転　　SHD90003　　単第0 -0098　表

積載質量8.0t 吸入管径75mm　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.20	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	96.00	L			
汚泥吸排車 トラック架装型 積載質量8.0t吸入管径φ75mm	1.44	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　積載質量8.0t 吸入管径75mm C=96　燃料消費量(L/日)			B=1.2　運転労務数量(人/日) D=1.44　機械損料数量(供用日/日)		

施工単価表

円形覆工板設置工　　SG1D0609001　　単第0 -0099　表

呼び径 2,000mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.04	人			
特殊作業員	0.04	人			
普通作業員	0.08	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.30	時間			単第0-0100　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　　呼び径 2,000mm					

施工単価表

トラック運転　　SM0103020　　単第0 -0100　表

021_クレーン装置付　　ベーストラック4t級 吊能力2.9t　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.30	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=2　021_クレーン装置付 C=0.17　運転労務数量(人/時間) E=1　機械損料数量			B=14　ベーストラック4t級 吊能力2.9t D=5.3　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

円形覆工板撤去工　　SG1D0609002　　単第0 -0101　表

呼び径 2,000mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.04	人			
普通作業員	0.04	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.29	時間			単第0-0100　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　　呼び径 2,000mm					

施工単価表

円形覆工板設置工　　SG1D0609001　　単第0 -0102　表

呼び径 1,500mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.04	人			
特殊作業員	0.04	人			
普通作業員	0.08	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.30	時間			単第0-0100　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　呼び径 1,500mm					

施工単価表

円形覆工板撤去工　　SG1D0609002　　単第0 -0103　表

呼び径 1,500mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.04	人			
普通作業員	0.04	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.29	時間			単第0-0100　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　呼び径 1,500mm					

施工単価表

機械掘削工(小型バックホウ)　　SG1D0001001　　単第0 -0104　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
普通作業員	6.7	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	2.273	日			単第0-0105　表 100/44
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　　山積0.13m3					

施工単価表

機-18_小型バックホウ運転　　SM1802010　　単第0 -0105　表

113_標準型 排2　　山積0.13m3(平積0.10m3)　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	23.00	L			
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	1.78	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=3　113_標準型 排2 C=1　運転労務数量(人/日) E=1.78　機械損料数量(供用日/日)			B=13　山積0.13m3(平積0.10m3) D=23　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

機械掘削工(バックホウ)　　SG1D0001002　　単第0 -0106　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.9	人			
普通作業員	5.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.1	時間			単第0-0068　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3					

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)　SG1D0002002　単第0 -0107　表

発生土　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0105　表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0069　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.13m3			B=6　材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)　　SG1D0002003　　単第0 -0108　表

発生土　　1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0068　表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0069　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　　山積0.28m3			C=6　　材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)　　SG1D0002002　　単第0 -0109　表

再生砂　　1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0105　表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0069　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.13m3 D=126.3　土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2　再生砂		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)　　SG1D0002003　　単第0 -0110　表

再生砂　　1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0068　表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0069　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　　山積0.28m3 E=126.3　　土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2　　再生砂		

施工単価表

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　　SG1E0003002　　単第0 -0111　表

1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 2t積級	2.30	日			単第0-0112　表
1m3当り(計/10m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　山積0.13m3 D=28　15.0以下			C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好		

施工単価表

ダンプトラック運転　　SM2203010　　単第0 -0112　表

011_オンロード ディーゼル　　2t積級　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　２ｔ（良）	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　011_オンロード ディーゼル C=1　運転労務数量(人/日) E=1.29　機械損料数量(供用日/日)			B=1　2t積級 D=21　燃料消費量(L/日) F=1　路面状況:良好		

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工　　SG1D0006001　　単第0 -0113　表

呼び径 200mm　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置【材工共】 管径200mm	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　呼び径 200mm C=1　－			B=1　[規]20m以上 D=1　－		

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工　　SG1D0006001　　単第0 -0114　表

呼び径 150mm　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置【材工共】 管径150mm	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　呼び径 150mm C=1　－			B=1　[規]20m以上 D=1　－		

施工単価表

砂基礎工(機械施工)　　SG1D0019002　　単第0 -0115　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎設置【手間のみ】 機械施工	1	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　材料別途 E=1　-			D=1　[規]10m3以上 F=1　-		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)　　SG1D0033001　　単第0 -0116　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0068　表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　山積0.28m3			B=2　掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)　　SG1D0033002　　単第0 -0117　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　TC4.9t吊			B=2　掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)　　SG1D0033001　　単第0 -0118　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.9	日			単第0-0105　表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　山積0.13m3			B=3　掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)　　SG1D0033001　　単第0 -0119　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0068　表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　山積0.28m3			B=3　掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)　　SG1D0033002　　単第0 -0120　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　TC4.9t吊			B=3　掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)　　SG1D0033001　　単第0 -0121　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	2.1	日			単第0-0105　表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　山積0.13m3			B=4　掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)　　SG1D0033001　　単第0 -0122　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0068　表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　山積0.28m3			B=4　掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)　　SG1D0033002　　単第0 -0123　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　TC4.9t吊			B=4　掘削深	3.0m以下	

施工単価表

継鋼矢板圧入(Nmax≦25)　S0441　単第0 -0124　表

陸上施工 2型　圧入長(m)_9以下(6超) 継施工1箇所　10　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.667	人			
特殊作業員	0.667	人			
とび工	1.333	人			
溶接工	1.333	人			
継施工費 鋼矢板II型	10.000	箇所			10*1
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.667	日			単第0-0125　表 10/15
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.667	日			単第0-0126　表 10/15
諸雑費	2	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	枚			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　陸上施工 C=2　圧入長(m)_9以下(6超)			B=1　2型 D=1　継施工1箇所		

施工単価表

継鋼矢板圧入(Nmax≦25)　S0441　単第0 -0124　表

陸上施工 2型　圧入長(m)_9以下(6超) 継施工1箇所　10　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

機-24_油圧式杭圧入引抜機運転　　S9128　　単第0 -0125　表

圧入力1,000kN　　排出ガス対策型2次基準　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	170.00	L			
油圧式杭圧入引抜機 エンジン式ユニット・排2 圧入1000引抜1100kN	1.45	供用日15欄			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　圧入力1,000kN C=1.45　機械損料数量（供用日/日）			B=170　軽油消費量（L/日）		

施工単価表

機-18_ラフテレーンクレーン運転　　S9000053　　単第0 -0126　表

25t吊　　排出ガス対策型2次基準　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	88.00	L			
ラフテレーンクレーン 油圧伸縮ジブ型・排2 25t吊	1.45	供用日15欄			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　25t吊 C=1　運転労務数量(人/日) E=1.45　機械損料数量(供用日/日)			B=3　排出ガス対策型2次基準 D=88　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

鋼矢板引抜き　　S0454　　単第0 -0127　表

陸上施工 2型　　引抜長(m)_9以下(6超)　　10　　枚　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.208	人			
特殊作業員	0.208	人			
とび工	0.417	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.208	日			単第0-0125　表 10/48
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.208	日			単第0-0126　表 10/48
諸雑費	0.2	%			#09
＊＊＊　合計　＊＊＊	10	枚			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	枚			
A=1　陸上施工 C=2　引抜長(m)_9以下(6超)			B=1　2型		

施工単価表

ガス切断　　S0180　　単第0 -0128　表

鋼矢板　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
溶接工	0.130	人			
普通作業員	0.040	人			
酸素 圧縮,純度99.6%以上 ボンベ	0.630	m3			
溶解アセチレン	0.260	kg			
諸雑費	0.1	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　　鋼矢板					

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体　　S0458　　単第0 -0129　表

圧入（Nmax≦25）　　II型　　1　回　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			
特殊作業員	0.290	人			
とび工	0.580	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.250	日			単第0-0125　表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.300	日			単第0-0126　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	回			
A=1　圧入（Nmax≦25） C=1　陸上施工			B=1　II型		

施工単価表

鋼矢板2型賃料　　S0850　　単第0 -0130　表

1回使用　　供用日数5日　　1　t　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼矢板賃料	1.000	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	t			
A=1　鋼矢板(2型) C=1　使用回数(回)			B=5　供用日数(賃料期間)(日) D=1　補助工法無し		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)　　SG1D0033008　　単第0 -0131　表

設置　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.6	人			
特殊作業員	0.6	人			
普通作業員	1.8	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　設置 C=1　水圧式パイプサポート H=1　-			B=1　設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=1　- L=1　-		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)　　SG1D0033008　　単第0 -0132　表

撤去　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
特殊作業員	0.5	人			
普通作業員	1.5	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　撤去 C=1　水圧式パイプサポート			B=1　設置段数 1段(掘削深2.0m以下)		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)　　SG1D0033008　　単第0 -0133　表

設置　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.2	人			
特殊作業員	1.2	人			
普通作業員	3.6	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　設置 C=1　水圧式パイプサポート H=1　-			B=2　設置段数 2段(掘削深3.5m以下) D=1　- L=1　-		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)　　SG1D0033008　　単第0 -0134　表

撤去　　1　　m　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　撤去 C=1　水圧式パイプサポート			B=2　設置段数 2段(掘削深3.5m以下)		

施工単価表

ポンプ運転工　　SG1D0042001　　単第0 -0135　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0136　表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　作業時排水 C=1　ポンプ1台			B=2　発動発電機 D=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

工事用水中ポンプ損料　　SGAD0042001　　単第0 -0136　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) 口径φ50mm全揚程5m	1	台			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　作業時排水 C=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m			B=1　ポンプ1台		

施工単価表

据付・撤去工　　SG1D0042002　　単第0 -0137　表

1　　現場　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.08	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	現場			

施工単価表

底部工(組立式)(組立0号マンホール)　　SG1D0052001　　単第0 -0138　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャラン 40～0mm	0.168	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.120	m3			単第0-0080　表
モルタル上塗工(マンホール用)	0.550	m2			単第0-0139　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　RC-40 D=0.2　砕石厚(m) F=0.12　インバートコンクリート工使用数量(m3)			C=0.7　砕石面積(m2) E=1　- G=1　無筋・鉄筋構造物		
H=2　バックホウ(クレーン機能付)打設 L=2　一般養生 Q=2　モルタル上塗工			I=3　18-8-25(20)BB P=1　- R=0.55　モルタル上塗工使用数量(m2)		
S=1　高炉					

施工単価表

モルタル上塗工(マンホール用)　　SG1E0044003　　単第0 -0139　表

1　　m2　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
左官	0.33	人			
普通作業員	0.33	人			
モルタル練 高炉	0.020	m3			単第0-0140　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=20　　モルタル厚(mm)			B=1　　高炉		

施工単価表

モルタル練　　SPK23040155　　単第0 -0140　表

高炉　　1　m3　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　83.71%　材料構成比:　16.29%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　87,605.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	56.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	10.64%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.65%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1　高炉			B=1　-(全ての費用)		

施工単価表

組立0号マンホール　　SG1D0052002　　単第0 -0141　表

０号(内径750㎜),楕円　深さ2ｍ以下　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール設置工【手間のみ】 0号(内径750㎜)または楕円 2m以下	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　０号(内径750㎜),楕円　深さ2ｍ以下 D=1　－			B=2　[規]4箇所未満		

施工単価表

組立0号マンホール　　SG1D0052002　　単第0 -0142　表

０号(内径750㎜),楕円　深さ2ｍ超～3ｍ以下　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール設置工【手間のみ】 0号(内径750㎜)または楕円 2m超～3m以下	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　０号(内径750㎜),楕円　深さ2ｍ超～3ｍ以下 D=1　-			B=2　[規]4箇所未満		

施工単価表

内副管取付工　　SG1D0051002　　単第0 -0143　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.15	人			
特殊作業員	0.15	人			
普通作業員	0.15	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　段差 1.0m未満					

施工単価表

底部工(組立式)(組立1号マンホール)　　SG1D0053001　　単第0 -0144　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャラン 40～0mm	0.228	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.180	m3			単第0-0080　表
モルタル上塗工(マンホール用)	0.840	m2			単第0-0139　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　RC-40 D=0.2　砕石厚(m) F=0.18　インバートコンクリート工使用数量(m3)			C=0.95　砕石面積(m2) E=1　- G=1　無筋・鉄筋構造物		
H=2　バックホウ(クレーン機能付)打設 L=2　一般養生 Q=2　モルタル上塗工			I=3　18-8-25(20)BB P=1　- R=0.84　モルタル上塗工使用数量(m2)		
S=1　高炉					

施工単価表

底部工(組立式)(組立1号マンホール)　　SG1D0053001　　単第0 -0145　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.180	m3			単第0-0080　表
モルタル上塗工(マンホール用)	0.840	m2			単第0-0139　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=4　材料別途 F=0.18　インバートコンクリート工使用数量(m3) H=2　バックホウ(クレーン機能付)打設			E=1　- G=1　無筋・鉄筋構造物 I=3　18-8-25(20)BB		
L=2　一般養生 Q=2　モルタル上塗工 S=1　高炉			P=1　- R=0.84　モルタル上塗工使用数量(m2)		

施工単価表

組立1号マンホール　　SG1D0053002　　単第0 -0146　表

１号(内径900㎜)　深さ3ｍ以下　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール設置工【手間のみ】 1号(内径900㎜) 3m以下	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　１号(内径900㎜)　深さ3ｍ以下 C=1　－			B=1　[規]4箇所以上 D=1　－		

施工単価表

組立1号マンホール　　SG1D0053002　　単第0 -0147　表

１号(内径900㎜)　深さ3ｍ超～4ｍ以下　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール設置工【手間のみ】 1号(内径900㎜) 3m超～4m以下	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　　１号(内径900㎜)　深さ3ｍ超～4ｍ以下 D=1　　-			B=2　　[規]4箇所未満		

施工単価表

内副管取付工　　SG1D0051002　　単第0 -0148　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.20	人			
特殊作業員	0.20	人			
普通作業員	0.20	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=4　　段差 2.0m以上～2.5m未満					

施工単価表

小型マンホール工（塩化ビニル製）　SG1D0057001　単第0 -0149　表

マンホール径300㎜　起点および中間形式　深さ2ｍ以下　本管径150㎜～200㎜　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工(塩化ビニル製)【材工共】 マンホール径300㎜ 深さ2m以下,本管径150㎜および200㎜	1	箇所			
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　起点および中間形式 C=2　[規]5箇所未満 F=1　-			B=1　深さ2ｍ以下　本管径150㎜～200㎜ E=1　- G=2　鋳鉄製防護蓋を設置する場合		

施工単価表

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　　SG1E0003002　　単第0 -0150　表

1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 2t積級	1.80	日			単第0-0112　表
1m3当り(計/10m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　山積0.13m3 D=21　11.0以下			C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好		

施工単価表

ます設置工（塩化ビニル製）　SG1D0088004　単第0 -0151　表

ます径 200mm　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ます設置工(塩化ビニル製)【材工共】 ます(径200)	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　ます径 200mm C=1　-			B=1　[規]5箇所以上 D=1　-		

施工単価表

蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)　SG1D0088005　単第0 -0152　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.016	人			
普通作業員	0.016	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0153　表

管径　１５０ｍｍ　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共] 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共] 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０ｍｍ C=1　- E=2　取付管長が3m未満			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=1　-		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0154　表

管径　１５０ｍｍ　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共] 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共] 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０ｍｍ C=1　－ E=1　－			B=1　[規]5箇所以上 D=1　－ F=1　－		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

舗装版切断　　SPK23040306　　単第0 -0155　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 6.05%　労務構成比: 55.50%　材料構成比: 38.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価 : 580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　　SPK23040306　　単第0 -0155　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　　m　　当り

機械構成比:　6.05%　労務構成比:　55.50%　材料構成比:　38.45%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 E=1　-(全ての費用)			B=1　アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕　　SPK23040305　　単第0 -0156　表

アスファルト舗装版　　障害無し 舗装版厚15cm以下　　1　　m2　　当り

機械構成比:　9.20%　　労務構成比:　82.23%　　材料構成比:　8.57%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　176.64000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　アスファルト舗装版 C=1　騒音振動対策不要 F=1　積込作業有り			B=1　障害無し D=1　舗装版厚15cm以下 G=1　-(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬　　SPK23040152　　単第0 -0157　表

舗装版破砕　　DID区間有り　運搬距離6.0km以下(3.5km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　45.57%　　労務構成比:　37.51%　　材料構成比:　16.92%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　2,778.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=3　機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=26　運搬距離6.0km以下(3.5km超)		

施工単価表

不陸整正　　SPK23040231　　単第0 -0158　表

補足材料無し　　1　m2　当り

機械構成比:　24.18%　労務構成比:　67.12%　材料構成比:　8.70%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　118.19000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.79%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.34%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.05%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

不陸整正　　SPK23040231　　単第0 -0158　表

補足材料無し　　1　m2　当り

機械構成比: 24.18%　労務構成比: 67.12%　材料構成比: 8.70%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価 : 118.19000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1　補足材料無し			E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK23040232　単第0 -0159　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比:　4.87%　労務構成比:　15.24%　材料構成比:　79.89%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.50%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK23040232　単第0 -0159　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 4.87%　労務構成比: 15.24%　材料構成比: 79.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価 : 1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0mm	78.14%		クラッシャラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(mm) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

下層路盤(歩道部)　　SPK23040233　　単第0 -0160　表

全仕上り厚100mm 1層施工　　RC-30　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.91%　　労務構成比:　71.41%　　材料構成比:　22.68%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　746.24000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.06%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.68%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	25.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 30～0mm	20.42%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)　　SPK23040233　　単第0 -0160　表

全仕上り厚100mm 1層施工　　RC-30　　1　　m2　　当り

機械構成比:　5.91%　労務構成比:　71.41%　材料構成比:　22.68%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　746.24000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(mm) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK23040234　単第0 -0161　表

RM-30　全仕上り厚120mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 10.05%　労務構成比: 31.45%　材料構成比: 58.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価 : 555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　　SPK23040234　　単第0 -0161　表

RM-30　　全仕上り厚120mm 1層施工　　1　m2　当り

機械構成比:　10.05%　労務構成比:　31.45%　材料構成比:　58.50%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0mm	54.88%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=120　全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK23040241　単第0 -0162　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比:　1.63%　労務構成比:　10.57%　材料構成比:　87.80%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　　SPK23040241　　単第0 -0162　表

平均幅員3.0m超　　1層当り平均仕上厚50mm　　1　　m2　　当り

機械構成比:　1.63%　労務構成比:　10.57%　材料構成比:　87.80%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4　平均幅員3.0m超 C=6　再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=50　1層当り平均仕上り厚(mm) E=2　PK-3 H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

表層(歩道部)　　SPK23040244　　単第0 -0163　表

平均幅員1.4m以上　　1層当り平均仕上厚30mm　　1　m2　当り

機械構成比:　3.10%　労務構成比:　25.39%　材料構成比:　71.51%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,166.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4～3.0m	2.48%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4～3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	4.59%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	2.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	71.01%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293

施工単価表

表層(歩道部)　　SPK23040244　　単第0 -0163　表

平均幅員1.4m以上　　1層当り平均仕上厚30mm　　1　　m2　　当り

機械構成比:　3.10%　労務構成比:　25.39%　材料構成比:　71.51%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,166.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3　平均幅員1.4m以上 C=7　再生密粒度アスコン(13) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=30　1層当り平均仕上り厚(mm) E=5　瀝青材料無し H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK23040241　単第0 -0164　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比:　0.49%　労務構成比:　45.53%　材料構成比:　53.98%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　2,272.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.17%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	53.72%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.21%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)　　SPK23040241　　単第0 -0164　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　　1層当り平均仕上厚30mm　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.49%　労務構成比:　45.53%　材料構成比:　53.98%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　2,272.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1　平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8　再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=30　1層当り平均仕上り厚(mm) E=5　瀝青材料無し H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬　　S1000007　　単第0 -0165　表

運搬距離 2.1km　　製品長 12m以内　　1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 2.1km 製品長 12m以内 運搬質量 39.8t	1.000	式			単第0-0166　表
往復					
積込み,取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0167　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=2.1　運搬距離(km) C=1　- E=39.8　運搬質量(t)			B=1　12m以内 D=1　- F=1　-		
H=1　- L=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			J=1　-		

施工単価表

基本運賃　　S1000009　　単第0 -0166　表

運搬距離 2.1km　　製品長 12m以内 運搬質量 39.8t　　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	39.800	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=1　基本運賃 C=1　12m以内			B=2.1　運搬距離(km) D=39.8　運搬質量(t)		

施工単価表

積込み,取卸しに要する費用　　S1000009　　単第0 -0167　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積込み費（基地）	39.800	t			
仮設材取卸し費（現場）	39.800	t			
仮設材積込み費（現場）	39.800	t			
仮設材取卸し費（基地）	39.800	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=5　積込み,取卸しに要する費用 K=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			D=39.8　運搬質量(t)		

施工単価表

管路調査工　　V0100　　単第0 -0168　表

洗浄・カメラ調査・報告書含む　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
本管ＴＶカメラ調査工	1.0	m			単第0-0169　表
管きょ内洗浄工	1.0	m			単第0-0171　表
報告書作成工	1.0	m			単第0-0174　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

本管ＴＶカメラ調査工　　V0110　　単第0 -0169　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師（外業） 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補（外業） 管路調査助手	1.0	人			
普通作業員 管路調査作業員	1.0	人			
ＴＶカメラ搭載車運転工 95.5kw 2t車	1.0	日			単第0-0170　表
諸雑費	1	式			
1m当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

ＴＶカメラ搭載車運転工　　V0120　　単第0 -0170　表

95.5kw 2t車　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	36.6	L			
運転手(一般)	1.0	人			
ＴＶカメラ搭載車損料 95.5kw 2t車	6.0	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

管きょ内洗浄工　　V0210　　単第0 -0171　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役 清掃技師	1.0	人			
特殊作業員 清掃作業員	1.0	人			
高圧洗浄車運転工 147kw 4t車	1.0	日			単第0-0172　表
給水車運転工 132kw 4t車	1.0	日			単第0-0173　表
諸雑費	1	式			
1m当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

高圧洗浄車運転工　　V0220　　単第0 -0172　表

147kw 4t車　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 スタンド渡し,スタンド給油	39.0	L			
運転手(特殊)	1.0	人			
高圧洗浄車損料 147kw 4t車	6.0	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

給水車運転工　　V0230　　単第0 -0173　表

132kw 4t車　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 　スタンド渡し,スタンド給油	34.8	L			
運転手(一般)	1.0	人			
給水車損料 　132kw 4t車	6.0	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

報告書作成工　　V0310　　単第0 -0174　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師（外業） 　管理技師	1.0	人			
測量技師（外業） 　管路調査技師	1.0	人			
測量技師補（外業） 　管路調査助手	1.0	人			
ＤＶＤ	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	％			#01
1ｍ当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

内副管取付工　　SG1D0051002　　単第0 -0175　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.17	人			
特殊作業員	0.17	人			
普通作業員	0.17	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　　段差 1.0m以上～1.5m未満					

施工単価表

小型マンホール工（塩化ビニル製）　SG1D0057001　単第0 -0176　表

マンホール径300㎜　起点および中間形式　深さ2ｍ以下　本管径150㎜～200㎜　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工(塩化ビニル製)【材工共】 マンホール径300㎜ 深さ2m以下,本管径150㎜および200㎜	1	箇所			
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　起点および中間形式 C=1　[規]5箇所以上 E=1　-			B=1　深さ2ｍ以下　本管径150㎜～200㎜ D=1　- F=1　-		
G=2　鋳鉄製防護蓋を設置する場合					

施工単価表

小型マンホール工（塩化ビニル製）　SG1D0057001　単第0 -0177　表

マンホール径300㎜　起点および中間形式　深さ2ｍ超～3.5ｍ以下　本管径150㎜～200㎜　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工(塩化ビニル製)【材工共】 マンホール径300㎜ 深さ3.5m以下,本管径150㎜および200㎜	1	箇所			
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　起点および中間形式 C=2　[規]5箇所未満 F=1　-			B=3　深さ2ｍ超～3.5ｍ以下　本管径150㎜～200㎜ E=1　- G=2　鋳鉄製防護蓋を設置する場合		

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0178　表

管径　１５０ｍｍ　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共] 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共] 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０ｍｍ D=1　－ F=1　－			B=2　[規]5箇所未満 E=1　－ G=2　可とう性支管を設置する場合		

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0179　表

管径　１５０ｍｍ　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０ｍｍ D=1　－ F=1　－			B=2　[規]5箇所未満 E=3　取付管長が5m以上12m未満 G=2　可とう性支管を設置する場合		

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0180　表

管径　１００ｍｍ　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径100	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径100 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　管径　１００ｍｍ D=1　－ F=1　－			B=2　[規]5箇所未満 E=2　取付管長が3m未満 G=2　可とう性支管を設置する場合		

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0181　表

管径　１００ｍｍ　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共] 管径100	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共] 管径100 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　管径　１００ｍｍ C=1　－ E=1　－			B=1　[規]5箇所以上 D=1　－ F=1　－		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

舗装版切断　　SPK23040306　　単第0 -0182　表

コンクリート舗装版　　コンクリート舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 4.91%　労務構成比: 45.05%　材料構成比: 50.04%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価 : 1,096.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	3.32%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	15.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	6.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	47.42%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.77%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　　SPK23040306　　単第0 -0182　表

コンクリート舗装版　　コンクリート舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比:　4.91%　労務構成比:　45.05%　材料構成比:　50.04%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　1,096.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2　コンクリート舗装版 E=1　-(全ての費用)			C=1　コンクリート舗装版厚15cm以下		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　　SDT00031　　単第0 -0183　表

機械施工　　1　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工 D=1　時間的制約なし		

施工単価表

殻運搬　　SPK23040152　　単第0 -0184　表

Co(無筋)構造物とりこわし　　DID区間有り　運搬距離8.0km以下(5.7km超)　　1　　m3　　当り

機械構成比:　42.35%　　労務構成比:　42.40%　　材料構成比:　15.25%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　1,642.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　Co(無筋)構造物とりこわし C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=1　機械積込 D=34　運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

コンクリート　　SPK23040154　　単第0 -0185　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　　m3　　当り

機械構成比:　4.32%　　労務構成比:　37.95%　　材料構成比:　57.73%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　　SPK23040154　　単第0 -0185　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　　バックホウ(クレーン機能付)打設　　1　　m3　　当り

機械構成比:　4.32%　労務構成比:　37.95%　材料構成比:　57.73%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1　無筋・鉄筋構造物 C=2　18-8-40BB J=1　-			B=2　バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2　一般養生 K=1　-(全ての費用)		

施工単価表

型枠　　SPK23040156　　単第0 -0186　表

一般型枠　　鉄筋・無筋構造物　　1　　m2　　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　8,890.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=1　鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

歩車道境界ブロック　　SPK23040287　　単第0 -0187　表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R　　再利用設置 RC-40 養生工有り　　1　m　当り

機械構成比:　2.80%　労務構成比:　83.88%　材料構成比:　13.32%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価 :　5,697.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回小型バックホウ(クローラ) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.32%		小型バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.09m3(平積0.07m3) 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.48%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	27.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	23.72%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	13.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
型わく工	12.13%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	11.11%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

歩車道境界ブロック　　SPK23040287　　単第0 -0187　表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R　　再利用設置 RC-40 養生工有り　　1　　m　　当り

機械構成比:　2.80%　　労務構成比:　83.88%　　材料構成比:　13.32%　　市場単価構成比:　0.00%　　標準単価 :　5,697.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 40～0mm	1.03%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
積算単価			積算単価		E9999
A=2　再利用設置 E=1　RC-40 G=2　養生工有り			B=5　C種(180/210×300×600) 片斜両面R F=1　18-8-25(20)BB H=1　-		

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬　　S1000007　　単第0 -0188　表

運搬距離 2km　　製品長 12m以内　　1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 2km 製品長 12m以内 運搬質量 9.2t	1.000	式			単第0-0189　表
往復					
積込み,取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0190　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=2　運搬距離(km) C=1　- E=9.2　運搬質量(t)			B=1　12m以内 D=1　- F=1　-		
H=1　- L=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			J=1　-		

施工単価表

基本運賃　　S1000009　　単第0 -0189　表

運搬距離 2km　　製品長 12m以内 運搬質量 9.2t　　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	9.200	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=1　基本運賃 C=1　12m以内			B=2　運搬距離(km) D=9.2　運搬質量(t)		

施工単価表

積込み,取卸しに要する費用　　S1000009　　単第0 -0190　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積込み費（基地）	9.200	t			
仮設材取卸し費（現場）	9.200	t			
仮設材積込み費（現場）	9.200	t			
仮設材取卸し費（基地）	9.200	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=5　積込み,取卸しに要する費用 K=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			D=9.2　運搬質量(t)		

ー 数 量 総 括 表 ー

令和 6 年度

三原西処理分区汚水管新設工事(6-1)

三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）

補助区間数量計算書

推　進　工　（　HP　φ　250mm　）　集計表

M70～M72　　【補助】

高耐荷力・泥土圧式(先導体駆動方式)

種　別	細　目	単位	数 量
路線延長	HPφ250mm	m	52.0
推進延長	HPφ250mm	m	50.3
管体延長	HPφ250mm	m	51.1
管布設延長	HPφ250mm	m	0.8
推進用管　50N/mm2(1種管)	L=1.00m ｶﾗｰ有り	本	52.0
推進工	推進工　日進量:　6.0　m/日	m	
		m	50.3
発生土処分工	日当り量:　0.87　m^3/日	m	
		m^3	7
スクリュコンベヤ類撤去工	HPφ250mm　　撤去　日進量:　40.0　m/日	m	50.3

注　入　工　（　HP　φ　250mm　）　集計表

【補助】

高耐荷力・泥土圧式

種　別	細　目	単位	数 量
滑材注入工	滑材:　0.048　kL/m	m	50.3
掘削添加材注入工	掘削添加材(KM-5):　0.21　kg/m	m	50.3

仮　設　備　工　（　HP　φ　250mm　）　　集 計 表

【補助】

高耐荷力・泥土圧式(先導体駆動方式)						
種　　別	細　　目				単位	数 量
発進坑口工	HPφ250mm				箇所	1
到達坑口工	HPφ250mm				箇所	1
通過立坑坑口工	HPφ250mm				箇所	2
発進鏡切り工	HPφ250mm	小型立坑	2.4	m/箇所	箇所	1
到達鏡切り工	HPφ250mm	小型立坑	2.4	m/箇所	箇所	1
通過立坑鏡切り工	HPφ250mm	軽量鋼矢板	2.0	m/箇所	箇所	2
先導体搬出工(分割回収)	HPφ250mm				台	2

推 進 工 (HPφ250mm) 数 量 算 定 表 (1/2)

高耐荷力･泥土圧式(先導体駆動方式)				【補助】
種　別	細　目	算　定　式	単位	数 量
路線延長	HPφ250mm	L= m ＋ 52.00 m ＋ m ＋ m = 52.00 m	m	52.00
推進延長		L1= m － m － m = m		
推進管:HPφ250mm	M70～M72	L2= 52.00 m － 1.00 m － 0.75 m = 50.25 m		
		L3= m － m － m = m		
		L4= m － m － m = m		
		ΣL= 50.25 m	m	50.25
管体延長		L1= m － m － m = m		
推進管:HPφ250mm	M70～M72	L2= 52.00 m － 0.45 m － 0.45 m = 51.10 m		
		L3= m － m － m = m		
		L4= m － m － m = m		
スリムアーク工法		ΣL= 51.10 m	m	51.10
管布設延長	HPφ250mm	L= 51.10 m － 50.25 m = 0.8 m	m	0.8
推進用管 50N/mm2(1種管)	L=1.00m カラー有り	n= m ÷ m = 本		
50N/mm2(1種管)	L=1.00m カラー有り	n= 51.10 m ÷ 1.00 m = 51.10 本		52
50N/mm2(1種管)	L=1.00m カラー有り	n= m ÷ m = 本		
		ΣN= 本	本	52

推 進 工 (HP φ250mm) 数 量 算 定 表 (2/2)

高耐荷力・泥土圧式(先導体駆動方式)				【補助】
種 別	細 目	算 定 式	単位	数 量
推進工	土質:礫玉石混じり土	※ 協会土質区分:粗石まじり礫質土[D] 推進 日進量: 6.0 m/日	m	50.25
発生土処分工		V'= 0.145 m^2 × 6.0 m/日 = 0.870 m^3/日	m	50.25
		V= 0.145 m^2 × 50.25 m = 7.29 m^3	m^3	7.29
	参考資料	2018年 推進工法用設計積算要領 小口径管推進工法 高耐荷力管推進工法編(日推協)		
		P.294 発生土量=(π/4)×(先導体外径)^2 ×推進延長×αより		
		V= π/4×(0.400)^2 × 1.15 = 0.145 m^2		
		α: 砂質土(1.1～1.25)平均値 1.15		
		2018年 推進工法用設計積算要領 小口径管推進工法 高耐荷力管推進工法編(日推協)P.298		
スクリュコンベヤ類撤去工	HP φ250mm	撤去 日進量: 40 m/日	m	50.25

注 入 工 (HPφ250mm) 数 量 算 定 表

高耐荷力・泥土圧式 【補助】

種　　別	細　　目	算　　定　　式	単位	数 量
滑材注入工		礫[D・E] より　　V'= 0.048 kL/m	m	50.25
	参考資料	2018年 推進工法用設計積算要領 小口径管推進工法 高耐荷力推進工法編(日推協)		
		P.299 表 5-1-10 滑材注入量		
掘削添加材注入工	参考(KM-5)	Bor.No.3 土質試験より　　V'= 0.21 kg/m	m	50.25
		2018年 推進工法用設計積算要領 小口径管推進工法 高耐荷力推進工法編(日推協)		
		P.302 表 5-1-13 掘削添加剤の必要量		

仮 設 備 工 (HPφ250mm) 数 量 算 定 表

高耐荷力・泥土圧式1工程				【補助】
種　　別	細　　目	算　　定　　式	単位	数 量
発進坑口工	HPφ250mm		箇所	1
到達坑口工	HPφ250mm		箇所	1
通過立坑坑口工	HPφ250mm		箇所	2
	参考資料	2018年　推進工法用設計積算要領　小口径管推進工法　高耐荷力推進工法編(日推協)		
		P310　鏡切延長		
発進鏡切り工	HPφ250mm	小型立坑　　2.4　m/箇所	箇所	1
到達鏡切り工	HPφ250mm	小型立坑　　2.4　m/箇所	箇所	1
通過立坑鏡切り工	HPφ250mm	軽量鋼矢板　　2.0　m/箇所	箇所	2
先導体搬出工(分割回収)	HPφ250mm		台	2

掘削添加材の必要量

掘削添加材注入工計算条件　（既往Bor.No.2〈S.63を参考）

通過百分率 P0.075	15.0	%
P0.25	32.5	%
P2.0	50.0	%
飽和吸水倍率：α	1.00	
Ucによる補正係数：β	1.00	
注入損失係数：γ	1.55	
地盤区分	有水地盤	

U	5.00	kg/m^3
P		kg/m^3
Q	0.18	
V	2.13	m^3
G	10.65	kg
1m当り	0.21	kg/m

【配合計画】　有水地盤　$U=(1/3)\times(30-P_{0.075})\times\alpha\times\beta$

無水地盤　$U=P\times\alpha\times\beta$

U　：水1m^{3}当りの掘削添加材の使用量（kg/m^3）

$P_{0.075}$：0.075㎜粒径通過百分率　（30%以上は30とする）

α　：地下水質による補正係数

有水地盤のα　300(g/g)／当該地下水質での飽和吸水倍率(g/g)

飽和吸水倍率：　水道水　300～400(g/g)

スリムアーク工法　地下水　300(g/g)

海水　50(g/g)

無水地盤のα　300(g/g)／300(g/g)　＝　1

β　：均等係数Ucによる補正係数　Uc＝ 84.3

1≦Uc＜3	3≦Uc＜4	4≦Uc
1.1	1.05	1.0

P　：濃度　2.0～2.5（kg/m^3）

【注入計画】　$Q=\{(30-P_{0.075})+(40-P_{0.25})+(50-P_{2.0})\}\times(4/5)\times(1/100)$

Q　：地山土量1m^{3}当りの掘削添加材の溶液注入係数

$P_{0.075}$：0.075㎜粒径通過百分率　（30%以上は30とする）

$P_{0.25}$：0.25㎜粒径通過百分率　（40%以上は40とする）

$P_{2.0}$：2.0㎜粒径通過百分率　（50%以上は50とする）

【溶液注入量】　$V=S\times L\times Q\times\gamma$

V　：掘削添加材溶液の注入量（m^3）

S　：切羽断面積（m^3）

$S=\pi/4\times(先導体外径+余掘量\times2)^2$

先導体外径：0.400　m　　余掘量：　0.02　m

L　：推進延長　＝　50.25　m

Q　：地山土量1m^{3}当りの掘削添加材の溶液注入係数

γ　：注入損失係数　1.55　（1.5～1.8）

【掘削添加材必要量】　$G=U\times V$

G　：掘削添加材必要量（kg）

U　：水1m^{3}当りの掘削添加材の使用量（kg/m^3）

V　：掘削添加材溶液の注入量（m^3）

推進工集計表

項目 種別	細目	M127→ M69	M121→ M71		単位	合計	備考
鋼製さや管方式　ボーリング式　1重ケーシング方式							
管材料費							
鋼管	φ350	12	11		本	23	
	上記重量	1.0	1.0		t	2.0	
メタルクラウン	φ350		1		本	1	ﾊｰﾄﾞｴｯｼﾞⅡ
硬質塩化ビニル管	φ200	10	10		本	20	1.0m/本
カラー継ぎ手	φ200	9	9		個	18	
中込モルタル		0.50	0.45		m3	1.0	注入量/2
スペーサー	φ200用	9	8		個	17	
管推進工					m		
鋼製さや管方式　ボーリング式　1重ケーシング方式	φ350	9.22	8.34		m	17.6	2.60m/日
発生土処分工		9.22	8.34		m	17.6	0.100 m3/m
		0.9	0.8		m3	2	0.920 m3/m
管布設工							
管布設工	φ200	0.38	0.83		m	1.2	
塩ビ管挿入工	φ200	9.22	8.34		m	17.6	16.20m/日
注入設備工		1	1		箇所	2	
仮設備工							
坑口工	φ350	2	2		箇所	4	
推進設備設置撤去	φ350	1			箇所	1	
推進設備置換	φ350		1		箇所	1	
鏡切り工	軽量鋼矢板・鋼製ケーシング	2	2		箇所	4	

【　　M127→ M69　　】　【 鋼製さや管方式　ボーリング式　１重ケーシング方式 】

項目 種別	細目	計算式		単位	数量
呼び径					
φ　350		区間延長 L1= 10.50 m　日進量 =	2.60	m/日	礫混り砂
	内挿管	管体延長 L2= 9.60 m			
	さや管	推進延長 L3= 9.22 m			
管材料費					
鋼管	φ350	N = 9.22 / 0.80 m/本 =	12	本	12
		W = 9.22 × 0.068 t/m =	1.0	t	1.0
メタルクラウン	φ350	N = （ハードエッジⅡ） =		個	
硬質塩化ビニル管	φ200	N = 9.60 / 1.00 m/本 =	10	本	10
カラー継ぎ手	φ200	N = 9.60 / 1.00 m -1 =	9	個	9
中込モルタル		V = π/4 ×（ 0.340^2 − 0.216^2） =			
		× 9.22 =	0.50	m3	0.50
スペーサー	φ200用	N = 9.22 / 1.00 m -1 =	9	組	9
管推進工					
鋼製さや管方式	φ350	L = 9.22 =	9.22	m	9.22
ボーリング式		推進工日数= 推進延長/推進工の日進量			
１重ケーシング方式		= 9.22 / 2.60 =	3.5	日	
発生土処分工		L = 9.22 =	9.22	m	9.22
		V = π/4 × 0.356^2 × 1.00 =	0.100	m3/m	
		V = 9.22 × 0.100 =	0.92	m3	0.9
管布設工					
管布設工	φ200	L = 9.60 — 9.22 =	0.38	m	0.38
塩ビ管挿入工	φ200	L = 9.22 =	9.22	m	9.22
		挿入日数= 推進延長/塩ビ管挿入工の日進量			
		= 9.22 / 16.20 =	0.6	日	
注入設備工		N = 1 =	1	箇所	1

【　　M127→ M69　　】　【 鋼製さや管方式　ボーリング式　1重ケーシング方式 】

項目 種別	項目 細目	計算式		単位	数量
仮設備工					
坑口工	φ350	N = 2	= 2	箇所	2
		1箇所当り			
坑口工	φ350	止水器 = 1組			
		鋼材溶接工= 2.4 m			
		鋼材切断工= 4.8 m			
推進設備設置撤去	φ350	N = 1	= 1	箇所	1
c	鋼製ケーシング	N = 2	= 2	箇所	2
		鏡切り延長 = 2.00	= 2.00	m	2.00

【　　M121→ M71　　】　【 鋼製さや管方式　ボーリング式　１重ケーシング方式 】

項目 種別	細目	計算式		単位	数量
呼び径					
φ　350		区間延長 L1= 10.00 m　日進量 =	2.60	m/日	礫混り砂
	内挿管	管体延長 L2= 9.17 m			
	さや管	推進延長 L3= 8.34 m			
管材料費					
鋼管	φ350	N = 8.34 / 0.80 m/本 =	11	本	11
		W = 8.34 × 0.068 t/m =	1.0	t	1.0
メタルクラウン	φ350	N = 1 （ハードエッジⅡ） =	1	個	1
硬質塩化ビニル管	φ200	N = 9.17 / 1.00 m/本 =	10	本	10
カラー継ぎ手	φ200	N = 9.17 / 1.00 m -1 =	9	個	9
中込モルタル		V = π/4 × (0.340^2 - 0.216^2) =			
		× 8.34 =	0.45	m3	0.45
スペーサー	φ200用	N = 8.34 / 1.00 m -1 =	8	組	8
管推進工					
鋼製さや管方式	φ350	L = 8.34 =	8.34	m	8.34
ボーリング式		推進工日数= 推進延長/推進工の日進量			
１重ケーシング方式		= 8.34 / 2.60 =	3.2	日	
発生土処分工		L = 8.34 =	8.34	m	8.34
		V = π/4 × 0.356^2 × 1.00 =	0.100 m3/m		
		V = 8.34 × 0.100 =	0.83	m3	0.8
管布設工					
管布設工	φ200	L = 9.17 ― 8.34 =	0.83	m	0.83
塩ビ管挿入工	φ200	L = 8.34 =	8.34	m	8.34
		挿入日数= 推進延長/塩ビ管挿入工の日進量			
		= 8.34 / 16.20 =	0.5	日	
注入設備工		N = 1 =	1	箇所	1

【　　M121→ M71　　】　　【 鋼製さや管方式　ボーリング式　１重ケーシング方式 】

項目 種別	項目 細目	計算式		単位	数量
仮設備工					
坑口工	φ350	N = 2	= 2	箇所	2
		1箇所当り			
坑口工	φ350	止水器 = 1 組			
		鋼材溶接工= 2.4 m			
		鋼材切断工= 4.8 m			
推進設備置換	φ350	N = 1	= 1	箇所	1
鏡切り工	軽量鋼矢板	N = 2	= 2	箇所	2
		鏡切り延長＝ 2.00	= 2.00	m	2.00

集　計　表
立坑築造工φ1500

項目			M-72	M-127				単位	合計	備考
種別		細目	立坑工	立坑工						
		工法								
圧入掘削積込み工	0.9h/m	粘性土							m	
	0.9h/m	砂質土	4.28	3.92				8.20	m	8.2
	1.2h/m	礫質土							m	
	1.5h/m								m	
ケーシング溶接工	φ1500 4.7m/箇所		1	1				2	箇所	2
土留ケーシング引上工	φ1500		0.90	0.90				1.80	m	1.8
ｹｰｼﾝｸﾞ撤去	φ1500		1	1				2	箇所	2
切断延長	φ1500		10.63	10.43				21.06	m	21.1
スクラップ	ｹｰｼﾝｸﾞ撤去		0.70	0.65				1.35	t	1.4
底盤工	底盤コンクリート打設工		1.80	1.80				3.60	m3	3.6
圧入機械設置撤去工			1					1	回	1
圧入機械退避・再設置工				1				1	回	1
土留め材全長	t=12mm φ1500		3.60	3.20				6.80	m	6.8
土留め材	先端刃先		1	1				1	式	1
土留め材損料	L=2.00m 仮設ケーシング		1	1				2	個	2
立坑排水	うわ水排水工		1	1				2	箇所	2
排水処理運搬	スライム処分工		0.70	0.70				1.40	m3	1.4
路面覆工設置撤去	φ1500		1	1				0.732	t 枚	2
埋戻し工	コンクリート		1.6	1.3				2.9	m3	2.9
埋戻し工	発生土		1.3	1.2				2.5	m3	3
残土処分工			5.8	5.3				11.0	m3	11
調整砕石	RC-30		マンホール工にて計上する。						m3	

工　種　鋼製ケーシング築造工　　φ1500 立坑No.　M-72				算出値		数　量	
工　種　名	仕　様	計　算　式　及　び　略　図　等		＋	―		
圧入掘削積込み工	φ1500 粘性土　N＞5 砂質土　N≦30 礫質土　N≦30 礫質土　N＞30	L = 4.28 m　※H29下水道用設計標準歩掛P440 1m当り標準施工時間a=0.8h/m　l=　0.00　m 1m当り標準施工時間a=0.9h/m　l=　4.28　m 1m当り標準施工時間a=1.0h/m　l=　0.00　m 1m当り標準施工時間a=1.0h/m　l=　m	=	4.28		4.28	m
ケーシング溶接工	φ1500 t = 12mm	L =　4.70　m　（1箇所当り）※H29下水道用設計標準歩掛P441 n = 1　箇所	=			1	箇所
ケーシング引き上げ工	φ1500	L =　0.90　m	=			0.9	m
ケーシング撤去工	φ1,500　t = 12 mm	n = 1.0箇所	=			1	箇所
ケーシング切断工		L = 1.50 × π + 1.48 × 4 =　10.63 (m)	=	10.63		10.63	m
スクラップ	ケーシング撤去部	W1 = 1.48 × 447 (kg/m) =　662　(kg) W2 =π/4×(0.36+0.2)^2×94.2kg/m2 W2 =π/4×(0.22+0.2)^2×94.2kg/m2	= = =	662 23 13		0.662 0.023 0.013	
						0.70	t
底盤コンクリート打設工	φ1500	V =　1.8　m3 ※H29下水道用設計標準歩掛P444	=			1.8	m3
機械設置撤去工		n = 1　回	=			1	回
機械退避・再設置工		n = 0　回	=			0	回
機　械　運　搬　工	往路・復路	n =　1　回	=			1	回

工　種　鋼製ケーシング築造工　　φ1500 立坑No.　M-72				算出値		数　量	
工　種　名	仕　様	計　算　式　及　び　略　図　等		＋	―		
（土　留　め　材）							
先頭ケーシング	φ1,500　t = 12 mm	L = 2.400 × 1本 = 2.40 (m)	=	2.40			
中間ケーシング	φ1,500　t = 12 mm	L = 0.000 × 0本 = 0.00 (m)	=				
最終ケーシング	φ1,500　t = 12 mm	L = 1.200 × 1本 = 1.20 (m)	=	1.20			
仮設ケーシング	φ1,500　t = 12 mm	L = 2.000 × 1本 = 2.00 (m)	=	2.00			
ケーシング全長	φ1,500　t = 12 mm	（全　損） L = 2.40 + 0.00 + 1.20 = 3.60 (m)	=			3.60	m
先端ケーシング	直刃　φ1500	n = 1 式	=			1	式
仮設ケーシング損料	φ1,500　t = 12 mm	L = 2.000 (m) × 1(本分)　(1 箇所当り)	=			1	式
うわ水排水工	φ1500		=			1	箇所
スライム処分費	φ1500 汚泥吸排車	V = 0.7 m3 (1箇所当り) ※H29下水道用設計標準歩掛P448	=			1	式
路　面　覆　工	（賃　料）	φ1,500用　路面設置型	=			1	式
	覆工板設置工		=			1	式
	覆工板撤去工		=			1	式

工　種　鋼製ケーシング築造工　　φ1500 立坑No.　M-72					算出値		数　量	
工　種　名	仕　様	計　算　式　及　び　略　図　等			＋	―		
埋戻し工	コンクリート	掘削 1.0m当り土量　v = 1.77　m3 V = (4.28 +0.05 -1.50) × 1.77 = 5.01 m3		=	5.01			
	(控　除) 調整Co	(-)V1 = (π × 1.5^2 ÷ 4) × 0.00 = 0 m3		=		0		
	底　盤　部	(-)V2 = 1.8 m3		=		1.8		
	底　版　部	(-)V3 = (π × 1.10^2 ÷ 4) × 0.13 = 0.12 m3		=		0.12		
	推　進　管	(-)V4 =(π × 0.36^2 ÷ 4) × 0.23×1 = 0.02 m3		=		0.02		
	躯　　体	(-)V5 = (π × 1.05^2 ÷ 4) × 1.70 = 1.47 m3		=		1.47		
					+5.01	-3.41	+1.6	m3
	発生土 V =(1.50- 0.25) × 1.77 = 2.21 m3			=	2.21			
	躯　　体	(-)V6 = (π × 1.05^2 ÷ 4) × 0.70 = 0.61 m3		=		0.61		
	斜　　壁	(-)V7 = (π × 0.90^2 ÷ 4) × 0.45 = 0.29 m3		=		0.29		
	上　　部	(-)V8 = (π × 0.82^2 ÷ 4) × 0.10 = 0.05 m3		=		0.05		
					+2.21	-0.95	+1.3	m3
残土処分工		V = 5.01 + +2.21 ― 1.30/0.9 = 5.78 m3		=	5.78		5.8	m3
調整Co (18N-8-40)	t=0.00	マンホール工にて計上						

工　種　鋼製ケーシング築造工　　φ1500 立坑No.　M-127				算出値		数　量	
工　種　名	仕　様	計　算　式　及　び　略　図　等		＋	―		
圧入掘削積込み工	φ1500 粘性土　N＞5 砂質土　N≦30 礫質土　N≦30 礫質土　N＞30	L = 3.92 m　※H29下水道用設計標準歩掛P440 1m当り標準施工時間a=0.8h/m　l=　0.00　m 1m当り標準施工時間a=0.9h/m　l=　3.92　m 1m当り標準施工時間a=1.0h/m　l=　0.00　m 1m当り標準施工時間a=1.0h/m　l=　m	=	3.92		3.92	m
ケーシング溶接工	φ1500 t = 12mm	L =　4.70　m　(1箇所当り) ※H29下水道用設計標準歩掛P441 n = 1　箇所	=			1	箇所
ケーシング引き上げ工	φ1500	L =　0.90　m	=			0.9	m
ケーシング撤去工	φ1,500　t = 12 mm	n = 1.0箇所	=			1	箇所
ケーシング切断工		L = 1.50 × π + 1.43 × 4 =　10.43 (m)	=	10.43		10.43	m
スクラップ	ケーシング撤去部	W1 = 1.43 × 447 (kg/m) =　639　(kg) W2 =π/4×(0.00+0.2)^2×94.2kg/m2 W3 =π/4×(0.22+0.2)^2×94.2kg/m2	= = =	639 13		0.639 0.013	
						0.65	t
底盤コンクリート打設工	φ1500	V =　1.8　m3 ※H29下水道用設計標準歩掛P444	=			1.8	m3
機械設置撤去工		n = 0　回	=			0	回
機械退避・再設置工		n = 1　回	=			1	回
機　械　運　搬　工	往路・復路	n =　1　回	=			1	回

工　種　鋼製ケーシング築造工　φ1500 立坑No.　M-127				算出値		数　量	
工　種　名	仕　様	計　算　式　及　び　略　図　等		＋	―		
（土　留　め　材）							
先頭ケーシング	φ1,500　t = 12 mm	L = 2.400 × 1本 = 2.40 (m)	=	2.40			
中間ケーシング	φ1,500　t = 12 mm	L = 0.000 × 0本 = 0.00 (m)	=				
最終ケーシング	φ1,500　t = 12 mm	L = 0.800 × 1本 = 0.80 (m)	=	0.80			
仮設ケーシング	φ1,500　t = 12 mm	L = 2.000 × 1本 = 2.00 (m)	=	2.00			
ケーシング全長	φ1,500　t = 12 mm	（全　損）					
		L = 2.40 + 0.00 + 0.80 = 3.20 (m)	=			3.20	m
先端ケーシング	直刃　φ1500	n = 1 式	=			1	式
仮設ケーシング損料	φ1,500　t = 12 mm	L = 2.000 (m) × 1(本分)　(1　箇所当り)	=			1	式
うわ水排水工	φ1500		=			1	箇所
スライム処分費	φ1500 汚泥吸排車	V = 0.7 m3 (1箇所当り) ※H29下水道用設計標準歩掛P448	=			1	式
路　面　覆　工	（賃　料）	φ1,500用　路面設置型	=			1	式
	覆工板設置工		=			1	式
	覆工板撤去工		=			1	式

工　種　鋼製ケーシング築造工　　φ1500 立坑No.　M-127					算出値		数　量	
工　種　名	仕　様	計　算　式　及　び　略　図　等			＋	―		
埋戻し工	コンクリート	掘削 1.0m当り土量　v = 1.77　m3						
		V = (3.92 +0.05 -1.50) × 1.77 =	4.37　m3	=	4.37			
	（控除） 調整Co	(-)V1 = （π × 1.5^2 ÷ 4）× 0.00 =	0　m3	=		0		
	底盤部	(-)V2 = 1.8　m3		=		1.8		
	底版部	(-)V3 = （π × 1.10^2 ÷ 4）× 0.13 =	0.12　m3	=		0.12		
	推進管	(-)V4 =（π × 0.22^2 ÷ 4）× 0.23×1 =	0.02　m3	=		0.02		
	躯体	(-)V5 = （π × 1.05^2 ÷ 4）× 1.34 =	1.16　m3	=		1.16		
					+4.37	-3.10	+1.3	m3
	発生土							
		V =(1.50- 0.25) × 1.77 = 2.21　m3		=	2.21			
	躯体	(-)V6 = （π × 1.05^2 ÷ 4）× 0.76 =	0.66　m3	=		0.66		
	斜壁	(-)V7 = （π × 0.90^2 ÷ 4）× 0.45 =	0.29　m3	=		0.29		
	上部	(-)V8 = （π × 0.82^2 ÷ 4）× 0.04 =	0.02　m3	=		0.02		
					+2.21	-0.97	+1.2	m3
残土処分工		V = 4.37 + +2.21 ― 1.20/0.9 =	5.25　m3	=	5.25		5.3	m3
調整Co（18N-8-40）	t=0.00	マンホール工にて計上						

立坑築造工

数　量　計　算　集　計　表

工　　種	種　　別	単位	M70 立坑	M71 通過立坑	M121 発進立坑		合　　計
（1）土工							
掘削工		m3	10.08	11.0	10.4		31
機械埋戻工	発生土	m3	3.1	6.8	6.4		16
発生土処分工		m3	6.6	3.5	3.3		13
(2) 立坑基礎工							
基礎コンクリート	18N-8-40	m3		0.42	0.42		0.8
砕石基礎	RC-40	m2		2.77	2.77		5.5
(3) 土留工	軽量鋼矢板3B型						
軽量鋼矢板圧入工	H=5.00m	枚		20	20		40
軽量鋼矢板引抜工1	H=5.00m	枚		12	17		29
軽量鋼矢板引抜工2	H=2.30m	枚		8			8
	H=2.10m	枚			3		3
軽量鋼矢板賃料	3B型	t		2.20	2.20		4.40
スクラップ		t		0.05	0.02		0.07
不足弁償		t		0.40	0.14		0.54
全損		t		0.86	0.32		1.2
鋼製支保工	腹起材 2段	t		0.58	0.58		1.2
支保材賃料	主部材	t		0.73	0.73		1.5
軽量鋼矢板切断	3B型	m		2.0	1		3.0
(4) 路面覆工							
覆工板・覆工板受桁 設置撤去工	角形	m2		4.0	4.0		8.0
覆工重量		t		1.32	1.32		2.6
砕石基礎工	t=10cm RC-40	m2		0.8	0.8		1.6
路面覆工設置撤去	φ2000	箇所	1				1

工　種		φ2000			算出値		数　量	
立坑No.	M70							
工　種　名	仕　様	計　算　式　及　び　略　図　等			＋	―		
掘削工	布堀り部	V = (4.66 +0.05 -1.50) × 3.14 =	10.08 m3	=	10.08			
埋戻し工	コンクリート	掘削 1.0m当り土量　v ÷ 3.14　m3						
	18N-8-40	V = (4.66 +0.05 -1.50) × 3.14 =	10.08 m3	=	10.08			
	(控　除)							
	底　　部	(-)V1 = (π × 2.0^2 ÷ 4) × 0.37 =	1.16 m3	=		1.16		
	底　盤　部	(-)V2 = 3.1 m3		=		3.1		
	底　版　部	(-)V4 = (π × 1.10^2 ÷ 4) × 0.13 =	0.12 m3	=		0.12		
	推　進　管	(-)V3 =(π × 0.36^2 ÷ 4) × 0.48×2 =	0.10 m3	=		0.10		
	躯　　体	(-)V5 = (π × 1.05^2 ÷ 4) × 1.84 =	1.59 m3	=		1.59		
	コンクリート			=	+10.08	-6.07	+4.0	m3
	発生土	V =(1.50- 0.25) × 3.14 =	3.93 m3	=	3.93			
	(控　除)							
	躯　　体	(-)V6 = (π × 1.05^2 ÷ 4) × 0.69 =	0.44 m3	=		0.44		
	斜　　壁	(-)V7 = (π × 0.90^2 ÷ 4) × 0.45 =	0.29 m3	=		0.29		
	上　　部	(-)V8 = (π × 0.82^2 ÷ 4) × 0.11 =	0.06 m3	=		0.06		
				=	+3.93	-0.79	+3.1	m3
残土処分工		V = 10.08 - 3.1 /0.9 =	6.64 m3	=	6.64		6.6	m3
路　面　覆　工	(賃　料)	φ2,000用						
	覆工板設置工			=			1	式
	覆工板撤去工			=			1	式

M71 通過立坑

(1/3)

数　量　計　算　　(　　当り数量)

工種	種別	算　　式				計
(1) 土工		掘削面積				
掘削工	布堀り部	A=	2.16 ×	2.21	= 4.77 m2	
		掘削底面GL-	0.50 m	舗装厚 =	0.05 m	
		V=	4.77 ×	(0.50 － 0.05)=	2.15 m3	
		掘削面積				
	土留め部	A=	1.665 ×	1.665	= 2.77 m2	
		掘削底面GL-	3.69 m	布堀厚 =	0.50 m	
		V=	2.77 ×	(3.69 － 0.50)=	8.84 m3	
			2.15 ＋	8.84	= 10.99 m3	11.0 m3
	発生土	土留め部埋戻厚	3.19 m			
機械埋戻工		V=	2.77 ×	3.19	= 8.84 m3	
		布堀り部埋戻厚	0.25 m			
		V=	4.77 ×	0.25	= 1.19 m3	
		【控除】 基礎厚	0.35 m			
		V=	2.77 ×	0.35	= 0.97 m3	
		【控除】 推進管	0.38 m			
		V=	0.10 ×	0.38 × 2	= 0.08 m3	
		【控除】 0号人孔外径	0.9 m	→断面積	0.64 m2	
		V=	0.64 ×	3.44	= 2.2 m3	
		埋戻土量				
			8.84 ＋	1.19 － 0.97		
			－	0.08 － 2.2 =	6.78	6.8 m3
発生土処分工		V=	2.15 ＋	8.84		
			－	6.78 /0.9	= 3.46 m3	3.5 m3
(2) 立坑基礎工						
コンクリート	18N-8-40 t=15m	V=	2.77 ×	0.15	= 0.42 m3	0.42 m3
砕石基礎	RC-40 t=20cm	A=	2.77		= 2.77 m2	2.77 m2
(3) 土留工		軽量鋼矢板3Ｂ型				
軽量鋼矢板	圧入工	矢板長				
		L=	5.00 m			
		圧入長				
		L=	5.00 m			
		枚数N=	(1.665+1.665)×2÷0.333		= 20 枚	20 枚
	引抜工1	矢板長				
		L=	5.00 m			
		引抜長				
		L=	5.00 m			
				3方向		
		枚数N=	20 －	8	= 12 枚	12 枚

M71 通過立坑

(2/3)

数　量　計　算　　(　　当り数量)

工種	種別	算　式	計
	引抜工2	矢板長 L= 2.30 m ∵構造図から	
		引抜長 L= 2.30 m	
		上下流方向 横方向 枚数N= 3 × 2 + 2 = 8 枚	8 枚
	総重量	t/m (搬入) 5.00 × 20 × 0.0216 = 2.160 t	2.20 t
		t/m (搬出) 5.00 × 12 × 0.0216	
		t/m 2.30 × 8 × 0.0216 = 1.693 t	1.69 t
	スクラップ	鋼管外径+200 t/m2 W= π/4 × 0.556 ^{2} ×0.0648	
		× 3 = 0.047 t	0.05 t
	不足弁償	t/m W= 2.30 × 8 × 0.0216 = 0.40 t	0.4 t
	全損	t/m W= 5.00 × 8 × 0.0216 = 0.864 t	0.86 t
鋼製支保工	腹起し 2段	H-200×200×8×12 (加工材) W= (1.517 + 1.117) × 2	
		t/m 段 × 0.055 × 2 = 0.579 t	0.58 t
	主部材	W= = 0.579 t	0.58 t
	副部材A	W= 0.579 × 0.22 = 0.127 t	0.13 t
	副部材B	W= 0.579 × 0.04 = 0.023 t	0.02 t
	総重量	W= 0.579 + 0.127 + 0.023 = 0.729 t	0.73 t
	軽量鋼 矢板切断	LSP-3B 枚 上下流 L= 0.333 × 3 × 2 = 2.00 m	2.0 m

M71 通過立坑

(3/3)

数　量　計　算　　(　　当り数量)

工種	種別	算　式	計
(4) 路面覆工			
覆工板・覆工板受桁 設置撤去工	角形	覆工面積 2.00 × 2.00 = 4.00 m2	4.0 m2
覆工重量		覆工板(鋼製2000×1000×200) 単位重量 0.22 t/m2 4.00 × 0.22 = 0.880 t	
		受桁(H-200×200×8×12) 単位重量 0.055 t/m (加工材) 4.00 (設置延長) × 0.055 = 0.220 t	
		ずれ止め([-200×80×7.5×11)単位重量 0.0246 t/m 8.74 (設置延長) × 0.0246 = 0.215 t	
		0.880 ＋ 0.220 ＋ 0.215 = 1.315 t	1.32 t
砕石基礎工	t=10cm RC-40	2.00 × 0.20 × 2 = 0.80 m2	0.8 m2

M121 発進立坑

(1/3)

数　量　計　算　　(　　当り数量)

工種	種別	算　式	計
(1) 土工 掘削工	布堀り部	掘削面積 A= 2.16 × 2.21 = 4.77 m2	
		掘削底面GL- 0.50 m 舗装厚 = 0.05 m V= 4.77 × (0.50 － 0.05)= 2.15 m3	
	土留め部	掘削面積 A= 1.665 × 1.665 = 2.77 m2	
		掘削底面GL- 3.46 m 布堀厚 = 0.50 m V= 2.77 × (3.46 － 0.50)= 8.20 m3	
		2.15 ＋ 8.20 = 10.35 m3	10.4 m3
機械埋戻工	発生土	土留め部埋戻厚 2.96 m V= 2.77 × 2.96 = 8.2 m3	
		布堀り部埋戻厚 0.25 m V= 4.77 × 0.25 = 1.19 m3	
		【控除】 基礎厚 0.35 m V= 2.77 × 0.35 = 0.97 m3	
		【控除】 推進管 0.38 m V= 0.04 × 0.38 × 1 = 0.02 m3	
		【控除】 0号人孔外径 0.9 m →断面積 0.64 m2 V= 0.64 × 3.21 = 2.05 m3	
		埋戻土量 8.2 ＋ 1.19 － 0.97 － 0.02 － 2.05 = 6.35	6.4 m3
発生土処分工		V= 2.15 ＋ 8.2	
		－ 6.35 /0.9 = 3.29 m3	3.3 m3
(2) 立坑基礎工			
コンクリート	18N-8-40 t=15m	V= 2.77 × 0.15 = 0.42 m3	0.42 m3
砕石基礎	RC-40 t=20cm	A= 2.77 = 2.77 m2	2.77 m2
(3) 土留工		軽量鋼矢板3Ｂ型	
軽量鋼矢板	圧入工	矢板長 L= 5.00 m	
		圧入長 L= 5.00 m	
		枚数N= (1.665+1.665)×2÷0.333 = 20 枚	20 枚
	引抜工1	矢板長 L= 5.00 m	
		引抜長 L= 5.00 m	
		枚数N= 20 － 3 = 17 枚	17 枚

M121 発進立坑

数　量　計　算　　(　　当り数量)

工種	種別	算　式	計
	引抜工2	矢板長 L= 2.10 m ∵構造図から	
		引抜長 L= 2.10 m	
		下流 枚数N= 3 × 1 = 3 枚	3 枚
	総重量	t/m (搬入) 5.00 × 20 × 0.0216 = 2.160 t	2.20 t
		t/m (搬出) 5.00 × 17 × 0.0216	
		t/m 2.10 × 3 × 0.0216 = 1.972 t	1.97 t
	スクラップ	鋼管外径+100 t/m2 W= π/4 × 0.456 2 ×0.0648	
		× 2 = 0.021 t	0.02 t
	不足弁償	t/m W= 2.10 × 3 × 0.0216 = 0.14 t	0.14 t
	全損	t/m W= 5.00 × 3 × 0.0216 = 0.324 t	0.32 t
鋼製支保工	腹起し 2段	H-200×200×8×12 (加工材) W= (1.517 + 1.117) × 2	
		t/m 段 × 0.055 × 2 = 0.579 t	0.58 t
	主部材	W= = 0.579 t	0.58 t
	副部材A	W= 0.579 × 0.22 = 0.127 t	0.13 t
	副部材B	W= 0.579 × 0.04 = 0.023 t	0.02 t
	総重量	W= 0.579 + 0.127 + 0.023 = 0.729 t	0.73 t
	軽量鋼 矢板切断	LSP-3B 枚 下流 L= 0.333 × 3 × 1 = 1.00 m	1.0 m

M121 発進立坑

(3/3)

数　量　計　算　　(　　当り数量)

工種	種別	算　式	計
(4) 路面覆工			
覆工板・覆工板受桁 設置撤去工	角形	覆工面積 2.00 × 2.00 = 4.00 m2	4.0 m2
覆工重量		覆工板(鋼製2000×1000×200) 単位重量 0.22 t/m2 4.00 × 0.22 = 0.880 t	
		受桁(H-200×200×8×12) 単位重量 0.055 t/m (加工材) 4.00 (設置延長) × 0.055 = 0.220 t	
		ずれ止め([-200×80×7.5×11)単位重量 0.0246 t/m 8.74 (設置延長) × 0.0246 = 0.215 t	
		0.880 ＋ 0.220 ＋ 0.215 = 1.315 t	1.32 t
砕石基礎工	t=10cm RC-40	2.00 × 0.20 × 2 = 0.80 m2	0.8 m2

§補助工法

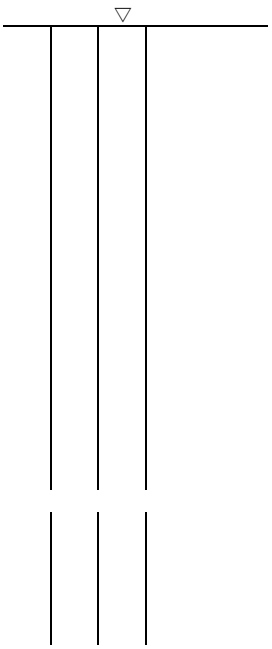
二重管ストレーナ単相式薬液注入工数量集計表

		a	b	a×b						
		注入本数	1本当り		1日当り	1本当り	1本当りボーリング長			施工日数
種別	細別		施工時間	c	施工本数	注入量	粘性土	砂質土	砂礫土	
		本	分	分	本	l	m	m	m	日
M127下	下流側	2	58.40	116.80	12.9	*900* 450		*6.400* 3.200		0.16
M69上	上流側	2	60.19	120.38	12.6	*900* 450	*0.200* 0.100	*6.740* 3.370		0.16
M121 下	下流側	2	59.38	118.76	12.7	*900* 450		*6.680* 3.340		0.16
M71 上	上流側	2	60.43	120.86	12.5	*900* 450		*6.980* 3.490		0.16
M70上	上流側	3	68.55	205.65	11.0	*1,800* 600		*10.380* 3.460		0.27
M71下	下流側	3	68.97	206.91	11.0	*1,800* 600		*10.560* 3.520		0.27
M71上	上流側	3	68.97	206.91	11.0	*1,800* 600		*10.560* 3.520		0.27
M72下	下流側	3	68.90	206.70	11.0	*1,800* 600		*10.560* 3.520		0.27
M121 底盤	底盤	3	70.72	212.16	10.7	*1,350* 450		*14.880* 4.960		0.28
M71底盤	底盤	3	78.33	234.99	9.7	*1,674* 558		*15.570* 5.190		0.31
注入設備据付・解体工（車上）								N=1箇所		
		本		分		l	m	m	m	日
薬液注入数量（合計）		26	－	1750.12	－	13,824	0.200	99.310		2.31
〃（1本当り）		－	－	67.31	－	532	0.010	3.820		－

薬　液　注　入　工　　二重管ストレーナ工法　　単相方式

（下水道標準歩掛りによる。）

1．　条　件　　M127下　　発進立坑　　下流側



土　質	平均N値	削孔長 L0 (m/本)	注入長 L1 (m/本)	土被長 L2 (m)	改　良　条　件 幅 (m)	長 (m)	面　積 (m2)
粘性土							
砂質土	2.6	3.20	1.50		1.50	1.00	1.50
礫質土							
計		3.20	1.50	1.70	注入本数(本)		2

2．　注　入　率　（単相方式）

土　質	N　値		間隙率 ρ (%)	溶　液　形 充填率 α (%)	溶　液　形 注入率 (%)	懸　濁　形 充てん率 α (%)	懸　濁　形 注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0～ 4	70	55	38.5	50	35.0
	中　位	4～ 8	60	50	30.0	45	27.0
	締った	8～15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0～10	50	80	40.0	70	35.0
	中　位	10～30	40	80	32.0	70	28.0
	締った	30以上	30	70	21.0	60	18.0
礫質土	ゆるい	10～30	50	80	40.0	70	35.0
	中　位	30～50	35	80	28.0	70	24.5
	締った	50以上	25	80	20.0	70	17.5

Bor. No.	0					平均値
間隙比 e						

間隙率　P＝e／(1＋e)×100 ＝　　%

注入充てん率　　α＝

3．1本当り注入量

土　質	平均N値	間隙率 (%)	1本当り 対象土量 (m3)	充てん率 α (%) 溶液形	充てん率 α (%) 懸濁形	注 入 量 Qs (L) 溶液形	注 入 量 Qs (L) 懸濁形
粘性土							
砂質土	2.6	50	1.125	80		450	
礫質土							
計	1本当り		1.125			450	
	箇所当り		---			**900**	

4．1日当り注入量

1) 準備時間　　T1＝　　＝　14.00
2) 削孔時間　　T2＝ Σ（γ1×L0）　　＝　16.00
3) 注入時間　　T3＝ Qs／qs　　＝　25.00
4) 土被引抜時間　　T4＝ γ2×L2　　＝　3.40
　引抜単位作業時間　γ2＝　　2.0　分/m

1本当り施工時間　　Ts＝　58.40 分/本

表．削孔の単位作業時間(分/m)

土　質	礫質土	砂質土	粘性土
γ1	8.0	5.0	4.0

表．単位時間当り注入量(1/分)

工　法　名	単相方式	複相方式
qs	18	16

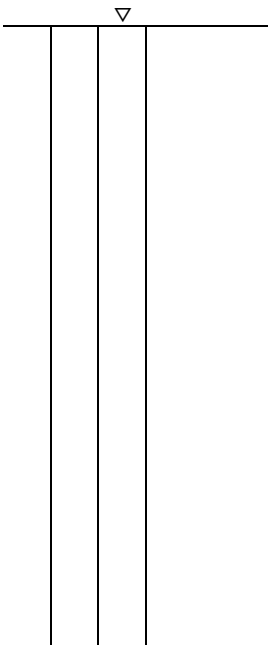
5．1日当り施工本数　　N＝（60×H）／Ts　×　　2（ｾｯﾄ）＝　**12.9**　本/日

実作業時間　H＝　　6.3　時間

薬 液 注 入 工　　二重管ストレーナ工法　　単相方式

（下水道標準歩掛りによる。）

1. 条 件　　M69上　　通過立坑　　上流側



土 質	平均N値	削孔長 L0 (m/本)	注入長 L1 (m/本)	土被長 L2 (m)	改 良 条 件 幅 (m)	長 (m)	面 積 (m2)
粘性土		0.10					
砂質土	2.6	3.37	1.50		1.50	1.00	1.50
礫質土							
計		3.47	1.50	1.97	注入本数(本)		2

2. 注 入 率　（単相方式）

土 質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶 液 形 充填率 α(%)	注入率 (%)	懸 濁 形 充てん率 α(%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0～ 4	70	55	38.5	50	35.0
	中 位	4～ 8	60	50	30.0	45	27.0
	締った	8～15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0～10	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	10～30	40	80	32.0	70	28.0
	締った	30以上	30	70	21.0	60	18.0
礫質土	ゆるい	10～30	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	30～50	35	80	28.0	70	24.5
	締った	50以上	25	80	20.0	70	17.5

Bor. No.	0					平均値
間隙比 e						

間隙率　P＝e／(1＋e)×100 ＝　　%

注入充てん率　　α＝

3. 1本当り注入量

土 質	平均N値	間隙率 (%)	1本当り 対象土量 (m3)	充てん率 α (%) 溶液形	懸濁形	注 入 量 Qs (L) 溶液形	懸濁形
粘性土							
砂質土	2.6	50	1.125	80		450	
礫質土							
計	1本当り		1.125			450	
	箇所当り		---			**900**	

4. 1日当り注入量

1) 準備時間　　T1＝　　＝　14.00
2) 削孔時間　　T2＝ Σ(γ1×L0)　　＝　17.25
3) 注入時間　　T3＝ Qs／qs　　＝　25.00
4) 土被引抜時間　　T4＝ γ2×L2　　＝　3.94
引抜単位作業時間　γ2＝　　2.0　分/m

1本当り施工時間　　Ts＝　　60.19 分/本

表. 削孔の単位作業時間(分/m)

土 質	礫質土	砂質土	粘性土
γ1	8.0	5.0	4.0

表. 単位時間当り注入量(l/分)

工 法 名	単相方式	複相方式
qs	18	16

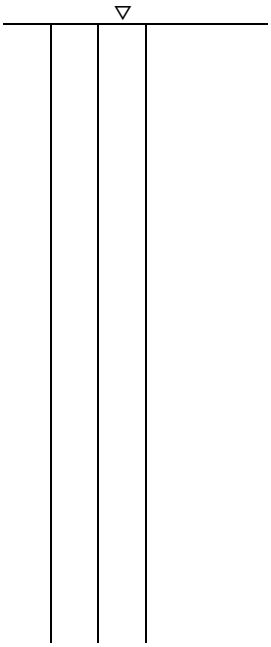
5. 1日当り施工本数　　N＝ (60×H)／Ts ×　　2 (ｾｯﾄ) ＝　**12.6**　本/日

実作業時間　H＝　　6.3　時間

薬 液 注 入 工　　二重管ストレーナ工法　　単相方式

（下水道標準歩掛りによる。）

1. 条 件　　M121 下　　発進立坑　　下流側



土 質	平均N値	削孔長 L0 (m/本)	注入長 L1 (m/本)	土被長 L2 (m)	改良条件 幅 (m)	長 (m)	面 積 (m2)
粘性土							
砂質土	2.6	3.34	1.50		1.50	1.00	1.50
礫質土							
計		3.34	1.50	1.84	注入本数(本)		2

2. 注 入 率　（単相方式）

土 質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶液形 充填率 α(%)	溶液形 注入率 (%)	懸濁形 充てん率 α(%)	懸濁形 注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0～ 4	70	55	38.5	50	35.0
	中 位	4～ 8	60	50	30.0	45	27.0
	締った	8～15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0～10	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	10～30	40	80	32.0	70	28.0
	締った	30以上	30	70	21.0	60	18.0
礫質土	ゆるい	10～30	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	30～50	35	80	28.0	70	24.5
	締った	50以上	25	80	20.0	70	17.5

Bor. No.	0					平均値
間隙比 e						

間隙率　P＝e／(1＋e)×100 ＝　　%

注入充てん率　　α＝

3. 1本当り注入量

土 質	平均N値	間隙率 (%)	1本当り対象土量 (m3)	充てん率 α (%) 溶液形	充てん率 α (%) 懸濁形	注入量 Qs (L) 溶液形	注入量 Qs (L) 懸濁形
粘性土							
砂質土	2.6	50	1.125	80		450	
礫質土							
計	1本当り		1.125			450	
	箇所当り		---			**900**	

4. 1日当り注入量

1) 準備時間　　T1＝　　＝　14.00
2) 削孔時間　　T2＝ Σ(γ1×L0)　　＝　16.70
3) 注入時間　　T3＝ Qs／qs　　＝　25.00
4) 土被引抜時間　　T4＝ γ2×L2　　＝　3.68

引抜単位作業時間　γ2＝　　2.0　分/m

1本当り施工時間　　Ts＝　　59.38 分/本

表. 削孔の単位作業時間(分/m)

土 質	礫質土	砂質土	粘性土
γ1	8.0	5.0	4.0

表. 単位時間当り注入量(l/分)

工 法 名	単相方式	複相方式
qs	18	16

5. 1日当り施工本数

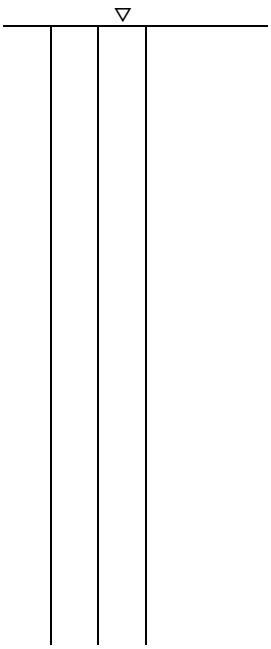
N＝ (60×H)／Ts ×　　2 (ｾｯﾄ) ＝　　**12.7**　本/日

実作業時間 H＝　　6.3　時間

薬 液 注 入 工　　二重管ストレーナ工法　　単相方式

（下水道標準歩掛りによる。）

1. 条 件　　M71 上　　通過立坑　　上流側



土 質	平均N値	削孔長 L0 (m/本)	注入長 L1 (m/本)	土被長 L2 (m)	改 良 条 件 幅 (m)	長 (m)	面 積 (m2)
粘性土							
砂質土	2.6	3.49	1.50		1.50	1.00	1.50
礫質土							
計		3.49	1.50	1.99	注入本数(本)		2

2. 注 入 率　（単相方式）

土 質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶 液 形 充填率 α(%)	注入率 (%)	懸 濁 形 充てん率 α(%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0～ 4	70	55	38.5	50	35.0
	中 位	4～ 8	60	50	30.0	45	27.0
	締った	8～15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0～10	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	10～30	40	80	32.0	70	28.0
	締った	30以上	30	70	21.0	60	18.0
礫質土	ゆるい	10～30	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	30～50	35	80	28.0	70	24.5
	締った	50以上	25	80	20.0	70	17.5

Bor. No.	0					平均値
間隙比 e						

間隙率　P＝e／(1＋e)×100 ＝　　%

注入充てん率　　α＝

3. 1本当り注入量

土 質	平均N値	間隙率 (%)	1本当り 対象土量 (m3)	充てん率 α (%) 溶液形	懸濁形	注 入 量 Qs (L) 溶液形	懸濁形
粘性土							
砂質土	2.6	50	1.125	80		450	
礫質土							
計	1本当り		1.125			450	
	箇所当り		---			**900**	

4. 1日当り注入量

1) 準備時間　　T1＝　　＝　14.00
2) 削孔時間　　T2＝ Σ(γ1×L0)　　＝　17.45
3) 注入時間　　T3＝ Qs／qs　　＝　25.00
4) 土被引抜時間　　T4＝ γ2×L2　　＝　3.98

引抜単位作業時間　γ2＝　　2.0　分/m

1本当り施工時間　　Ts＝　　60.43 分/本

表. 削孔の単位作業時間(分/m)

土 質	礫質土	砂質土	粘性土
γ1	8.0	5.0	4.0

表. 単位時間当り注入量(l/分)

工 法 名	単相方式	複相方式
qs	18	16

5. 1日当り施工本数

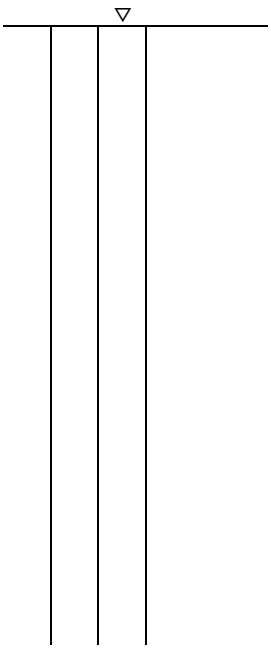
N＝ (60×H)／Ts ×　　2 (ｾｯﾄ) ＝　**12.5**　本/日

実作業時間 H＝　　6.3　時間

薬 液 注 入 工　　二重管ストレーナ工法　　単相方式

（下水道標準歩掛りによる。）

1. 条 件　　M121 底盤　　発進立坑　　底盤



土 質	平均N値	削孔長 L0 (m/本)	注入長 L1 (m/本)	土被長 L2 (m)	改 良 条 件 幅 (m)	長 (m)	面 積 (m2)
粘性土							
砂質土	2.6	4.96	1.50		1.50	1.50	2.25
礫質土							
計		4.96	1.50	3.46	注入本数(本)		3

2. 注 入 率　（単相方式）

土 質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶 液 形 充填率 α(%)	注入率 (%)	懸 濁 形 充てん率 α(%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0～ 4	70	55	38.5	50	35.0
	中 位	4～ 8	60	50	30.0	45	27.0
	締った	8～15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0～10	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	10～30	40	80	32.0	70	28.0
	締った	30以上	30	70	21.0	60	18.0
礫質土	ゆるい	10～30	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	30～50	35	80	28.0	70	24.5
	締った	50以上	25	80	20.0	70	17.5

Bor. No.	0					平均値
間隙比 e						

間隙率　P＝e／(1＋e)×100 ＝　　%

注入充てん率　　α＝

3. 1本当り注入量

土 質	平均N値	間隙率 (%)	1本当り 対象土量 (m3)	充てん率 α (%) 溶液形	懸濁形	注 入 量 Qs (L) 溶液形	懸濁形
粘性土							
砂質土	2.6	50	1.125	80		450	
礫質土							
計	1本当り		1.125			450	
	箇所当り		---			**1350**	

4. 1日当り注入量

1) 準備時間　　T1＝　　＝　14.00
2) 削孔時間　　T2＝ Σ(γ1×L0)　　＝　24.80
3) 注入時間　　T3＝ Qs／qs　　＝　25.00
4) 土被引抜時間　　T4＝ γ2×L2　　＝　6.92

引抜単位作業時間　γ2＝　　2.0　分/m

1本当り施工時間　　Ts＝　　70.72 分/本

表. 削孔の単位作業時間(分/m)

土 質	礫質土	砂質土	粘性土
γ1	8.0	5.0	4.0

表. 単位時間当り注入量(l/分)

工 法 名	単相方式	複相方式
qs	18	16

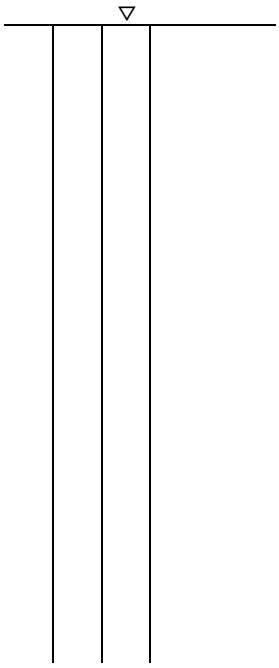
5. 1日当り施工本数　　N＝（60×H）／Ts　×　　2 (ｾｯﾄ) ＝　**10.7**　本/日

実作業時間　H＝　　6.3　時間

薬 液 注 入 工　　二重管ストレーナ工法　　単相方式

（下水道標準歩掛りによる。）

1. 条 件　　M70上　　発進立坑　　上流側



土 質	平均N値	削孔長 L0 (m/本)	注入長 L1 (m/本)	土被長 L2 (m)	改 良 条 件 幅 (m)	長 (m)	面 積 (m2)
粘性土							
砂質土	2.6	3.46	1.50		1.50	2.00	3.00
礫質土							
計		3.46	1.50	1.96	注入本数(本)		3

2. 注 入 率　（単相方式）

土 質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶 液 形 充填率 α(%)	注入率 (%)	懸 濁 形 充てん率 α(%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0～ 4	70	55	38.5	50	35.0
	中 位	4～ 8	60	50	30.0	45	27.0
	締った	8～15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0～10	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	10～30	40	80	32.0	70	28.0
	締った	30以上	30	70	21.0	60	18.0
礫質土	ゆるい	10～30	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	30～50	35	80	28.0	70	24.5
	締った	50以上	25	80	20.0	70	17.5

Bor. No.	0					平均値
間隙比 e						

間隙率　P＝e／(1＋e)×100 ＝　　%

注入充てん率　　α＝

3. 1本当り注入量

土 質	平均N値	間隙率 (%)	1本当り 対象土量 (m3)	充てん率 α (%) 溶液形	懸濁形	注 入 量 Qs (L) 溶液形	懸濁形
粘性土							
砂質土	2.6	50	1.500	80		600	
礫質土							
計	1本当り		1.500			600	
	箇所当り		---			**1800**	

4. 1日当り注入量

1) 準備時間　　T1＝　　＝　14.00
2) 削孔時間　　T2＝ Σ(γ1×L0)　　＝　17.30
3) 注入時間　　T3＝ Qs／qs　　＝　33.33
4) 土被引抜時間　　T4＝ γ2×L2　　＝　3.92
　引抜単位作業時間　γ2＝　　2.0　分/m

1本当り施工時間　　Ts＝　　68.55 分/本

表. 削孔の単位作業時間(分/m)

土 質	礫質土	砂質土	粘性土
γ1	8.0	5.0	4.0

表. 単位時間当り注入量(l/分)

工 法 名	単相方式	複相方式
qs	18	16

5. 1日当り施工本数

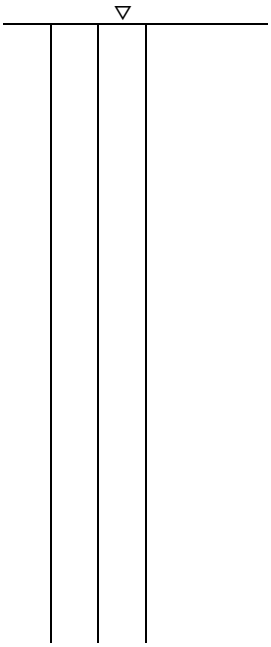
N＝（60×H）／Ts　×　　2（ｾｯﾄ）＝　　**11.0**　本/日

実作業時間　H＝　　6.3　時間

薬 液 注 入 工　　二重管ストレーナ工法　　単相方式

（下水道標準歩掛りによる。）

1. 条 件　　M71下　　通過立坑　　下流側



土 質	平均N値	削孔長 L0 (m/本)	注入長 L1 (m/本)	土被長 L2 (m)	改 良 条 件 幅 (m)	長 (m)	面 積 (m2)
粘性土							
砂質土	2.6	3.52	1.50		1.50	2.00	3.00
礫質土							
計		3.52	1.50	2.02	注入本数(本)		3

2. 注 入 率　（単相方式）

土 質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶 液 形 充填率 α(%)	注入率 (%)	懸 濁 形 充てん率 α(%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0～ 4	70	55	38.5	50	35.0
	中 位	4～ 8	60	50	30.0	45	27.0
	締った	8～15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0～10	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	10～30	40	80	32.0	70	28.0
	締った	30以上	30	70	21.0	60	18.0
礫質土	ゆるい	10～30	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	30～50	35	80	28.0	70	24.5
	締った	50以上	25	80	20.0	70	17.5

Bor. No.	0					平均値
間隙比 e						

間隙率　P＝e／(1＋e)×100 ＝　　%

注入充てん率　　α＝

3. 1本当り注入量

土 質	平均N値	間隙率 (%)	1本当り 対象土量 (m3)	充てん率 α (%) 溶液形	懸濁形	注 入 量 Qs (L) 溶液形	懸濁形
粘性土							
砂質土	2.6	50	1.500	80		600	
礫質土							
計	1本当り		1.500			600	
	箇所当り		---			**1800**	

4. 1日当り注入量

1) 準備時間　　T1＝　　＝　14.00
2) 削孔時間　　T2＝ Σ(γ1×L0)　　＝　17.60
3) 注入時間　　T3＝ Qs／qs　　＝　33.33
4) 土被引抜時間　　T4＝ γ2×L2　　＝　4.04

引抜単位作業時間　γ2＝　2.0　分/m

1本当り施工時間　Ts＝　68.97 分/本

表. 削孔の単位作業時間(分/m)

土 質	礫質土	砂質土	粘性土
γ1	8.0	5.0	4.0

表. 単位時間当り注入量(l/分)

工 法 名	単相方式	複相方式
qs	18	16

5. 1日当り施工本数

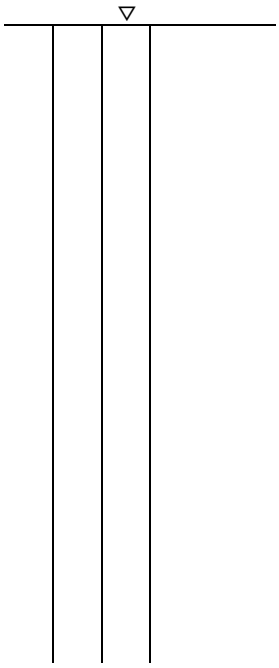
N＝ (60×H)／Ts ×　　2 (ｾｯﾄ) ＝　**11.0**　本/日

実作業時間 H＝　　6.3　時間

薬 液 注 入 工　　二重管ストレーナ工法　　単相方式

（下水道標準歩掛りによる。）

1. 条 件　　M71上　　通過立坑　　上流側



土 質	平均N値	削孔長 L0 (m/本)	注入長 L1 (m/本)	土被長 L2 (m)	改 良 条 件 幅 (m)	長 (m)	面 積 (m2)
粘性土							
砂質土	2.6	3.52	1.50		1.50	2.00	3.00
礫質土							
計		3.52	1.50	2.02	注入本数(本)		3

2. 注 入 率　（単相方式）

土 質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶 液 形 充填率 α(%)	注入率 (%)	懸 濁 形 充てん率 α(%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0～ 4	70	55	38.5	50	35.0
	中 位	4～ 8	60	50	30.0	45	27.0
	締った	8～15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0～10	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	10～30	40	80	32.0	70	28.0
	締った	30以上	30	70	21.0	60	18.0
礫質土	ゆるい	10～30	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	30～50	35	80	28.0	70	24.5
	締った	50以上	25	80	20.0	70	17.5

Bor. No.	0					平均値
間隙比 e						

間隙率　P＝e／(1＋e)×100 ＝　　%

注入充てん率　　α＝

3. 1本当り注入量

土 質	平均N値	間隙率 (%)	1本当り 対象土量 (m3)	充てん率 α (%) 溶液形	懸濁形	注 入 量 Qs (L) 溶液形	懸濁形
粘性土							
砂質土	2.6	50	1.500	80		600	
礫質土							
計	1本当り		1.500			600	
	箇所当り		---			**1800**	

4. 1日当り注入量

1) 準備時間　　T1＝　　＝　14.00
2) 削孔時間　　T2＝ Σ(γ1×L0)　　＝　17.60
3) 注入時間　　T3＝ Qs／qs　　＝　33.33
4) 土被引抜時間　　T4＝ γ2×L2　　＝　4.04
　引抜単位作業時間　γ2＝　　2.0 分/m

1本当り施工時間　　Ts＝　　68.97 分/本

表. 削孔の単位作業時間(分/m)

土 質	礫質土	砂質土	粘性土
γ1	8.0	5.0	4.0

表. 単位時間当り注入量(l/分)

工 法 名	単相方式	複相方式
qs	18	16

5. 1日当り施工本数

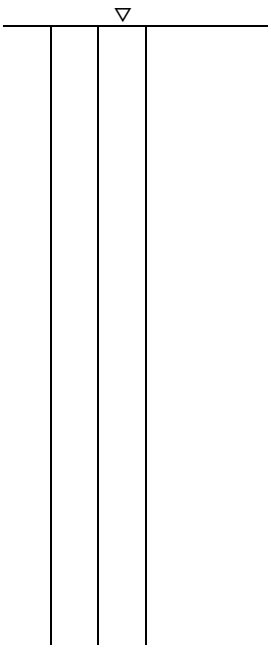
N＝（60×H）／Ts　×　　2 (ｾｯﾄ) ＝　　**11.0**　本/日

実作業時間　H＝　　6.3　時間

薬 液 注 入 工　　二重管ストレーナ工法　　単相方式

（下水道標準歩掛りによる。）

1. 条 件　　M72下　　到達立坑　　下流側



土 質	平均N値	削孔長 L0 (m/本)	注入長 L1 (m/本)	土被長 L2 (m)	改 良 条 件 幅 (m)	長 (m)	面 積 (m2)
粘性土							
砂質土	2.6	3.51	1.50		1.50	2.00	3.00
礫質土							
計		3.51	1.50	2.01	注入本数(本)		3

2. 注 入 率　（単相方式）

土 質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶 液 形 充填率 α(%)	注入率 (%)	懸 濁 形 充てん率 α(%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0～ 4	70	55	38.5	50	35.0
	中 位	4～ 8	60	50	30.0	45	27.0
	締った	8～15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0～10	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	10～30	40	80	32.0	70	28.0
	締った	30以上	30	70	21.0	60	18.0
礫質土	ゆるい	10～30	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	30～50	35	80	28.0	70	24.5
	締った	50以上	25	80	20.0	70	17.5

Bor. No.	0					平均値
間隙比 e						

間隙率　P＝e／(1＋e)×100 ＝　　%

注入充てん率　　α＝

3. 1本当り注入量

土 質	平均N値	間隙率 (%)	1本当り 対象土量 (m3)	充てん率 α (%) 溶液形	懸濁形	注 入 量 Qs (L) 溶液形	懸濁形
粘性土							
砂質土	2.6	50	1.500	80		600	
礫質土							
計	1本当り		1.500			600	
	箇所当り		---			**1800**	

4. 1日当り注入量

1) 準備時間　　T1＝　　＝　14.00
2) 削孔時間　　T2＝ Σ(γ1×L0)　　＝　17.55
3) 注入時間　　T3＝ Qs／qs　　＝　33.33
4) 土被引抜時間　　T4＝ γ2×L2　　＝　4.02

引抜単位作業時間　γ2＝　　2.0　分/m

1本当り施工時間　　Ts＝　　68.90 分/本

表. 削孔の単位作業時間(分/m)

土 質	礫質土	砂質土	粘性土
γ1	8.0	5.0	4.0

表. 単位時間当り注入量(l/分)

工 法 名	単相方式	複相方式
qs	18	16

5. 1日当り施工本数

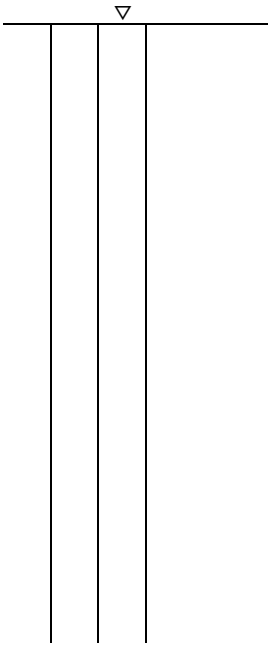
N＝ (60×H)／Ts ×　　2 (ｾｯﾄ) ＝　　**11.0**　本/日

実作業時間　H＝　　6.3　時間

薬 液 注 入 工　　二重管ストレーナ工法　　単相方式

（下水道標準歩掛りによる。）

1. 条 件　　M71底盤　　到達立坑　　底盤



土 質	平均N値	削孔長 L0 (m/本)	注入長 L1 (m/本)	土被長 L2 (m)	改 良 条 件 幅 (m)	長 (m)	面 積 (m2)
粘性土							
砂質土	2.6	5.19	1.50		1.67	1.67	2.79
礫質土							
計		5.19	1.50	3.69	注入本数(本)		3

2. 注 入 率　（単相方式）

土 質	N 値		間隙率 ρ (%)	溶 液 形 充填率 α(%)	注入率 (%)	懸 濁 形 充てん率 α(%)	注入率 (%)
粘性土	ゆるい	0～ 4	70	55	38.5	50	35.0
	中 位	4～ 8	60	50	30.0	45	27.0
	締った	8～15	50	30	15.0	25	12.5
砂質土	ゆるい	0～10	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	10～30	40	80	32.0	70	28.0
	締った	30以上	30	70	21.0	60	18.0
礫質土	ゆるい	10～30	50	80	40.0	70	35.0
	中 位	30～50	35	80	28.0	70	24.5
	締った	50以上	25	80	20.0	70	17.5

Bor. No.	0					平均値
間隙比 e						

間隙率　P＝e／(1＋e)×100 ＝　　%

注入充てん率　　α＝

3. 1本当り注入量

土 質	平均N値	間隙率 (%)	1本当り 対象土量 (m3)	充てん率 α (%) 溶液形	懸濁形	注 入 量 Qs (L) 溶液形	懸濁形
粘性土							
砂質土	2.6	50	1.395	80		558	
礫質土							
計	1本当り		1.395			558	
	箇所当り		---			**1674**	

4. 1日当り注入量

1) 準備時間　　T1＝　　＝　14.00
2) 削孔時間　　T2＝ Σ(γ1×L0)　　＝　25.95
3) 注入時間　　T3＝ Qs／qs　　＝　31.00
4) 土被引抜時間　　T4＝ γ2×L2　　＝　7.38

引抜単位作業時間　γ2＝　　2.0　分/m

1本当り施工時間　　Ts＝　　78.33 分/本

表. 削孔の単位作業時間(分/m)

土 質	礫質土	砂質土	粘性土
γ1	8.0	5.0	4.0

表. 単位時間当り注入量(l/分)

工 法 名	単相方式	複相方式
qs	18	16

5. 1日当り施工本数

N＝ (60×H)／Ts ×　　2 (ｾｯﾄ) ＝　　**9.7**　本/日

実作業時間 H＝　　6.3　時間

［ 補助 ］　　塩 ビ 管 管 布 設 工 集 計 表

(6-1) 工区

名 称	形 状 寸 法	数量内訳書 No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6			合計	単位	設計数量
管路土工	管路掘削 BH 0.13m3				524.20					524.20	m3	520
	管路掘削 BH 0.28m3	90.60	450.10	28.30						569.00	m3	570
	管路埋戻(発生土) BH 0.13m3				393.90					393.90	m3	390
	管路埋戻(発生土) BH 0.28m3	61.80	303.10	13.50						378.40	m3	380
	管路埋戻(砂) BH 0.13m3				93.80					93.80	m3	94
	管路埋戻(砂) BH 0.28m3	16.80	87.50	8.40						112.70	m3	113
	発生土処理 BH 0.13m3 2t車				86.50					86.50	m3	87
	発生土処理 BH 0.28m3 4t車	21.90	113.30	13.30						148.50	m3	150
管基礎工											m3	
	砂基礎 BH 0.13m3・BH 0.28m3	4.89	23.05	2.36	24.73					55.03	m3	55
	砂基礎延長	48.94	230.48	39.25	247.28					565.95	m	566.0
管布設工	路線延長 φ200mm		238.40	40.00	252.40					530.80	m	530.8
	路線延長 φ150mm	51.00								51.00	m	51.0
	管体延長 φ200mm		230.48	39.25	247.28					517.01	m	517.0
	管体延長 φ150mm	48.94								48.94	m	48.9
	ｺﾞﾑ輪受け口片受直管 φ200mm×4.00m		216.00	36.00	236.00					488.00	m	488.0
	ｺﾞﾑ輪受け口片受直管 φ150mm×4.00m	44.00								122	本	122
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管 φ200mm×4.00m		14.48	3.25	11.28					29.01	m	29.0
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管 φ150mm×4.00m	4.94								8	本	8
	可とう継手 HPφ250mm		5.00							5	個	5
	可とう継手 HPφ200mm										個	
	可とう継手 VUφ200mm		19.0	1.0	12.0					32	個	32
	可とう継手 VUφ150mm	4.0								4	個	4
	自在曲管 φ200mm		4.0		2.0					6	個	6
	自在曲管 φ150mm											
	副管用ﾏﾝﾎｰﾙ継手 φ200mm×1.00m										個	
	上流用ﾏﾝﾎｰﾙ継手 φ200mm×0.50m										個	
	内副管用T字継手 φ200mm×1.00m										個	

［ 補助 ］ 建込-車道　　塩ビ管管布設工 (No.1)　　(6-1)工事

管径 φ ＝ 150 mm　　道路幅員 ＝ 3.00 m以下
表層舗装厚＝ 0.05 m　　掘削機種 ＝ 0.28 m^3BH
路盤舗装厚＝ 0.20 m （上下路盤）　　掘削幅 ＝ 1.00 m

路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔減長 1号-1 2号-2 塩ﾋﾞ-3		掘削 下流側 上流側	掘削 掘削深 平均	砂基延長	管体延長	ゴム輪受け口 片受直管	プレーン エンド直管	掘削土量 BH 0.28 m^3	発生土埋戻し BH 0.28 m^3	購入土埋戻し BH 0.28 m^3	砂埋戻し BH 0.28 m^3	ホール継手 可とうマン	自在曲管 φ150	曲管 5° 5/8 φ150	曲管 11° 1/4 φ150	曲管 22° 1/2 φ150	曲管 15° φ150
		m	m		m	m	m	m	SRA	PE	m^3	m^3	m^3	m^3	個	個	個	個	個	個
	No.34		1	0.45	1.76	1.47														
4954-a	No.35	22.00	4	0.38	1.27	1.52	21.17	21.17	20.00	1.17	32.3	19.9		7.3	2					
	No.35		3	0.20	1.27	1.22														
4954-a	No.36	9.00	4	0.38	1.27	1.27	8.42	8.42	8.00	0.42	11.0	5.9		2.9	1					
	No.36		3	0.20	1.27	2.02														
4954-a	+14.00	14.00			2.87	2.07	13.80	13.80	12.00	1.80	28.3	20.4		4.7						
	+14.00				2.87	3.17														
4954-a	No.37	6.00	1	0.45	3.56	3.22	5.55	5.55	4.00	1.55	19.0	15.6		1.9	1					
	計	51.00					48.94	48.94	44.00	4.94	90.6	61.8		16.8	4					

本管	VU管	L ＝ 48.94 m n ＝ 48.94 ÷4.00m/本 ＝ 13 本

土工							
掘削	機械掘削工		ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3		m^3	合計	
	機械掘削工		ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.28m3		m^3 90.6		
	機械掘削工		ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.45m3		m^3		
	人力掘削工		人力		m^3	m^3 90.6	
埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V = 小			数1位→	m^3 61.8	埋め戻し高さ＝ m 0.365 ※掘削底から管頂＋10cm
	購入土	V = 小			数1位→		
	砂埋戻	V = {(0.365 × 1.00)－ π/4 × 0.165 ^2 } × L 小			数1位→	16.8	管外径 ＝ m 0.165
	砂基礎工	V = 1.00 × 0.10 × 48.94				m3 4.9	砂埋め戻し高さ ＝ 0.100 砂基礎高さ ＝ 0.100
残土		V = 90.6 －(61.8 / 0.90) 小			数1位→	21.9	【控除面積】 《管控除》 兀r² (0.165÷2)²×3.14＝ 0.021 ㎡

土量変化率

三 原 市

塩ビ管布設工 (No.2)

［ 補助 ］ 建込−車道　　(6-1)工事

管径 φ＝ 200 mm　　道路幅員＝ 3.00 m以下 o
表層舗装厚＝ 0.05 m　　掘削機種＝ 0.28 m³BH
路盤舗装厚＝ 0.20 m （上下路盤）　　掘削幅＝ 1.00 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 1号-1 2号-2 塩ビ-3		掘削 下流側 上流側 m	掘削 深平均 m	砂基延長 m	管体延長 m	ゴム輪受口直管 SRA	プレーンエンド直管 PE	掘削土量 BH 0.28 m³ m³	発生土埋戻し BH 0.28 m³ m³	購入土埋戻し BH 0.28 m³ m³	砂埋戻し BH 0.28 m³ m³	可とうマンホール継手 個	自在曲管 φ200 個	曲管 5°5/8 φ200 個	曲管 11°1/4 φ200 個	曲管 22°1/2 φ200 個	曲管 15° φ200 個
4887	M72	5.50	1	0.45	2.52	2.47	4.60	4.60	4.00	0.60	13.6	10.2		1.7	2					
	M73		1	0.45	2.52	2.52														
4890	M121	47.30	4	0.38	2.14	2.05	46.54	46.54	44.00	2.54	97.0	67.8		17.7	2	1				
	M122		4	0.38	2.05	2.10														
4890	M122	37.00	4	0.38	2.03	2.04	36.17	36.17	36.00	0.17	75.5	52.7		13.7	2					
	M123		1	0.45	2.14	2.09														
4848-2	M127	50.60	1	0.45	2.18	1.92	49.70	49.70	48.00	1.70	97.2	66.0		18.9	2					
	M128		1	0.45	1.75	1.97														
4848-1	M128	25.00	1	0.45	1.60	1.46	24.10	24.10	24.00	0.10	36.5	21.1		9.1	2					
	M129		1	0.45	1.42	1.51														
4876	M76	3.80	3	0.20	2.03	1.87	3.15	3.15		3.15	7.1	4.8		1.2	1					
	M113		1	0.45	1.81	1.92														
4876	M113	16.50	3	0.20	1.81	1.74	16.00	16.00	16.00		28.7	18.5		6.1		1				
	M114		3	0.30	1.76	1.79														
4876	M114	21.40	3	0.20	1.76	1.75	20.90	20.90	20.00	0.90	37.5	24.3		7.9		1				
	M115		3	0.30	1.84	1.80														
4876	M115	4.90	3	0.20	1.84	1.85	4.25	4.25	4.00	0.25	9.1	6.0		1.6	1					
	M116		1	0.45	1.95	1.90														
4873	M116	8.00	1	0.45	1.73	1.71	7.25	7.25	4.00	3.25	13.7	8.8		2.8	1					
	M117		3	0.30	1.79	1.76														
4873	M117	18.40	3	0.20	1.79	1.86	17.82	17.82	16.00	1.82	34.2	22.9		6.8	1	1				
	M118		4	0.38	2.03	1.91														
4898	M69	別紙参照													1					
4898	M70	別紙参照													2					
4891	M71	別紙参照													3					
4887	M72	別紙参照													2					
4890	M121	別紙参照													1					
4848-2	M127	別紙参照													1					
	計	238.40					230.48	230.48	216.00	14.48	450.1	303.1		87.5	24	4				

本管　VU管　　L ＝ 230.48 m　　n ＝ 230.48 ÷4.00m/本 ＝ 58 本

土工

掘削	機械掘削工		バックホウ 0.13m3	m³	合計
	機械掘削工		バックホウ 0.28m3	m³ 450.1	
	機械掘削工		バックホウ 0.45m3	m³	
	人力掘削工		人力	m³	m³ 450.1
埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで		m³	
		V = 小		数1位→ 303.1	埋め戻し高さ＝ 0.416 m
	購入土	V = 小		数1位→	※掘削底から管頂＋10cm
	砂埋戻	V = {(0.416 × 1.00) − × 0.216 ^2 } × L 小		数1位→ 87.5	
	砂基礎工	V = 1.00 × 0.10 × 230.48		m3 23.0	管外径 ＝ 0.216 m 砂埋め戻し高さ ＝ 0.100 砂基礎高さ ＝ 0.100
残土		V = 450.1 −(303.1 / 0.90) 小		数1位→ 113.3	【控除面積】 《管控除》 π r² (0.216÷2)²×3.14＝ 0.037 ㎡

土量変化率

三 原 市

[補助] 素掘-車道　塩ビ管布設工 (No.3)　(6-1)工事

管径 φ = 200 mm　　道路幅員 = 3.00 m以下
表層舗装厚 = 0.05 m　　掘削機種 = 0.28 m³BH
路盤舗装厚 = 0.20 m (上下路盤)　　掘削幅 = 0.60 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 1号-1 2号-2 塩ビ-3 m		掘削 下流側 m	掘削 上流側 平均 m	砂基延長 m	管体延長 m	ゴム輪受口 片受け直管 SRA	プレーン エンド直管 PE	掘削土量 BH 0.28 m³ m³	発生土埋戻し BH 0.28 m³ m³	購入土埋戻し BH 0.28 m³ m³	砂埋戻し BH 0.28 m³ m³	可とうマンホール継手 個	自在曲管 φ200 個	曲管 5°5/8 φ200 個	曲管 11°1/4 φ200 個	曲管 22°1/2 φ200 個	曲管 15° φ200 個
4846	M129	40.00	1	0.45	1.10	1.18	39.25	39.25	36.00	3.25	28.3	13.5		8.4	1					
	M130		3	0.30	1.35	1.23														
	計	40.00					39.25	39.25	36.00	3.25	28.3	13.5		8.4	1					

本管　VU管　　L = 39.25 m　　n = 10 本　　÷4.00m/本 = 39.25 m

土工

掘削

機械掘削工	バックホウ 0.13m3		m³ 合計
機械掘削工	バックホウ 0.28m3		m³ 28.3
機械掘削工	バックホウ 0.45m3		m³
人力掘削工	人力		m³ 28.3

埋戻

発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V = 小		m³ 数1位→ 13.5
購入土	V = 小		数1位→
砂埋戻	V = {(0.416 × 0.60) − × 0.216 ^2 } × L × π/4 小		数1位→ 8.4
砂基礎工	V = 0.60 × 0.10 × 39.25		m3 2.4
残土	V = 28.3 −(13.5 / 0.90) 小		数1位→ 13.3

土量変化率

埋め戻し高さ = 0.416 m
※掘削底から管頂＋10cm

管外径 = 0.216 m
砂埋め戻し高さ = 0.100
砂基礎高さ = 0.100

【控除面積】
《管控除》 π r²
(0.216÷2)²×3.14 = 0.037 ㎡

三 原 市

[補助] 建込-歩道　塩ビ管布設工 (No.4)　(6-1)工事

管径 φ = 200 mm　　道路幅員 = 3.00 m以下
表層舗装厚 = 0.03 m　　掘削機種 = 0.13 m³BH
路盤舗装厚 = 0.10 m　　掘削幅 = 1.00 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 1号-1 2号-2 塩ﾋﾞ-3 m		掘削 下流側 上流側 m	掘削 深平均 m	砂基延長 m	管体延長 m	ゴム輪受口 片受直管 SRA	プレーン エンド直管 PE	掘削土量 BH 0.13 m³	発生土埋戻し BH 0.13 m³	購入土埋戻し BH 0.13 m³	砂埋戻し BH 0.13 m³	ホール継手 可とうマン 個	自在曲管 φ200 個	曲管 5°5/8 φ200 個	曲管 11°1/4 φ200 個	曲管 22°1/2 φ200 個	曲管 15° φ200 個
	M73		1	0.45	2.48	2.35														
4885	M75	36.50	1	0.45	2.28	2.38	35.60	35.60	32.00	3.60	85.8	66.9		13.5	2	1				
	M75		1	0.45	2.26	2.14														
4877	M76	59.00	1	0.45	2.07	2.17	58.10	58.10	56.00	2.10	126.3	95.8		22.0	2	1				
	M76		1	0.45	2.05	2.11														
4869	M77	40.00	4	0.38	2.23	2.14	39.17	39.17	36.00	3.17	84.4	63.8		14.9	2					
	M77		4	0.38	1.76	1.82														
4869	M78	37.30	1	0.45	1.94	1.85	36.47	36.47	36.00	0.47	67.9	48.6		13.8	2					
	M78		1	0.45	1.79	1.96														
4855	M79	45.00	4	0.38	2.18	1.99	44.17	44.17	44.00	0.17	88.2	65.0		16.8	2					
	M79		4	0.38	2.16	2.07														
4855	M80	34.60	1	0.45	2.03	2.10	33.77	33.77	32.00	1.77	71.6	53.8		12.8	2					
	計	252.40					247.28	247.28	236.00	11.28	524.2	393.9		93.8	12	2				

本管　VU管　　L = 247.28 m
n = 247.28 ÷4.00m/本 = 62 本

土工

掘削

機械掘削工	バックホウ 0.13m3		524.2 m³	合計
機械掘削工	バックホウ 0.28m3		m³	
機械掘削工	バックホウ 0.45m3		m³	
人力掘削工	人力		m³	524.2 m³

埋戻

発生土　※埋め戻しは、舗装路盤下まで
V = 小 数1位→ 393.9 m³

埋め戻し高さ = 0.416 m
※掘削底から管頂＋10cm

購入土
V = 小 数1位→

砂埋戻
V = {(0.416 × 1.00) − π/4 × 0.216 ^2 } × L 小 数1位→ 93.8 m³

管外径 = 0.216 m
砂埋め戻し高さ = 0.100
砂基礎高さ = 0.100

砂基礎工
V = 1.00 × 0.10 × 247.28 = 24.7 m3

【控除面積】
《管控除》 π r²
(0.216÷2)²×3.14 = 0.037 ㎡

残土
V = 524.2 −(393.9 / 0.90) 小 数1位→ 86.5 m³

土量変化率

三原市

［補助］

塩 ビ 管 布 設 土 留 め 工 集 計 表

(6-1) 工区

名 称	形 状 寸 法	数量内訳書					合計	単位	設計数量
			No.1	No.2	No.3				
土留め工	軽量鋼矢板建込工 L=1.50m							m	
	〃 L=2.00m		70.90				70.90	m	70.9
	〃 L=2.50m		162.00	215.90			377.90	m	377.9
	〃 L=3.00m		5.50	36.50			42.00	m	42.0
	〃 L=3.50m							m	
	〃 L=4.00m							m	
	軽量鋼矢板打込工 L=1.50m							m	
	〃 L=2.50m							m	
	〃 L=3.00m							m	
	〃 L=3.50m							m	
	〃 L=4.00m							m	
支保工	1段支保工		148.60	82.30			230.90	m	230.9
	2段支保工		89.80	170.10			259.90	m	259.9
	3段支保工							m	
軽量鋼矢板立坑	軽量鋼矢板Ⅱ型								
	軽量鋼矢板圧入工 L=7.0m(N≦5)	30.00					30.0	枚	30.0
	軽量鋼矢板引抜工1H=1.50m	30.00					30.0	枚	30.0
	軽量鋼矢板賃料	10.80					10.8	t	10.8
	スクラップ	2.16					2.2	t	2.2
	残置重量	8.64					8.6	t	8.6
	鋼製支保工 主部材・副部材(A・B)	1.89					1.9	t	1.9
	軽量鋼矢板切断	17.48					17.5	m	17.5

[補助]　　塩ビ管管布設土留め工(No.1)　　(6-1)工事

掘削機種＝　0.28 m3BH
掘削幅＝　1.00 m

路線名	人孔番号	人孔間延長	掘削深 下流側/上流側	平均掘削深	軽量鋼矢板 (W= 1,000 mm)					支保工				
					m L-2.00	m L-2.50	m L-3.00	m L-3.50	m L-4.00	1段	2段	3段		
		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
4887	M72 M73	5.50	2.52 2.52	2.52			5.50				5.50			
4848-2	M127 M128	50.60	2.18 1.75	1.97		50.60				50.60				
4848-1	M128 M129	25.00	1.60 1.42	1.51	25.00					25.00				
4890	M121 M122	47.30	2.14 2.05	2.10		47.30					47.30			
4890	M122 M123	37.00	2.03 2.14	2.09		37.00					37.00			
4876	M76 M113	3.80	2.03 1.81	1.92		3.80				3.80				
4876	M113 M114	16.50	1.81 1.76	1.79	16.50					16.50				
4876	M114 M115	21.40	1.76 1.84	1.80	21.40					21.40				
4876	M115 M116	4.90	1.84 1.95	1.90		4.90				4.90				
4873	M116 M117	8.00	1.73 1.79	1.76	8.00					8.00				
4873	M117 M118	18.40	1.79 2.03	1.91		18.40				18.40				
	計	238.40			70.90	162.00	5.50			148.60	89.80			

1段支保工　＝　148.60 m

2段支保工　＝　89.80 m

3段支保工　＝

三 原 市

[補助]　　塩ビ管管布設土留め工(No.2)　　(6-1)工事

掘削機種＝　0.13 m3BH
掘削幅＝　1.00 m

路線名	人孔番号	人孔間延長	掘削深 下流側/上流側	平均掘削深	軽量鋼矢板 (W= 1,000 mm)					支保工				
					m L-2.00	m L-2.50	m L-3.00	m L-3.50	m L-4.00	1段	2段	3段		
		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
4885	M73 M75	36.50	2.48 2.28	2.38			36.50				36.50			
4877	M75 M76	59.00	2.26 2.07	2.17		59.00					59.00			
4869	M76 M77	40.00	2.05 2.23	2.14		40.00					40.00			
4869	M77 M78	37.30	1.76 1.94	1.85		37.30				37.30				
4855	M78 M79	45.00	1.79 2.18	1.99		45.00				45.00				
4855	M79 M80	34.60	2.16 2.03	2.10		34.60					34.60			
	計	252.40				215.90	36.50			82.30	170.10			

1段支保工　＝　82.30 m

2段支保工　＝　170.10 m

3段支保工　＝

三 原 市

管布設土留め工(鋼矢板油圧圧入・引抜工) 数量計算書(1)

No. 36+14.00～No. 37

工 種 ・ 細 目	算　　式	単位	数　量
施工条件	施工形状（矢板中心）　掘削幅 m 1.20 × 区間距離 m 6.00 × 列 2		
	鋼矢板型式 Ⅱ型　矢板長 = 7.50 m		
	施工枚数 N = 6.00 ×2 ÷ 0.40 m/枚 = 30 枚		
※ 中古品 鋼矢板材料費 鋼矢板購入	鋼矢板重量 W = 30 枚 × 7.50 m × 0.048 t/m = 10.800 t	t	10.800
鋼矢板油圧圧入工	最大N値 = 5		
圧入長	L = 7.50 − 0.500 布掘り（突出部） = 7.00	m	7.00
施工枚数	N = = 30	枚	30
(4.0m+3.5m) 鋼矢板溶接工 (継施工)	鋼矢板- Ⅱ型 N = = 30	枚	30
	L = (61.18 × 10 ^{2} ÷ 10.5) × 30 ÷ 1000 1枚当断面積cm2 厚さmm = 17.480	m	17.480
菱形補強板	W =(0.210 × 0.590)/2 × 70.6500 kg/m2 × 30 = 131.303	t	131.303
鋼矢板引抜工			
鋼矢板引抜長（一般部）	L1 = 全損	m	
引抜枚数（一般部）	N1 = 全損		
鋼矢板引抜長（残置部）	L2 = 1.50 − 0.500 布掘り（突出部） = 1.00	m	1.00
引抜枚数（残置部）	N2 = (6.00 ×2 −) ÷ 0.40 = 30 枚 = 30	枚	30

管布設土留め工(鋼矢板油圧圧入・引抜工) 数量計算書(2)

No. 36+14.00～No. 37

工 種 ・ 細 目	算　　式	単位	数　量
鋼矢板切断工 (引抜分)	鋼矢板- Ⅱ型 N = 30 枚		
	L = (61.18 × 10 ^{2} ÷ 10.5) × 30 ÷ 1000 1枚当断面積cm2 厚さmm = 17.480	m	17.480
(残置分)	鋼矢板- N =		
	L = (61.18 × 10 ^{2} ÷ 10.5) × ÷ 1000 1枚当断面積cm2 厚さmm =	m	
鋼矢板スクラップ			
(GL-1.5m分) 鋼矢板引抜分	ｽｸﾗｯﾌﾟ面積 = 6.00 × 2 × 1.50 = 18.00 m2		
	ｽｸﾗｯﾌﾟ重量 = 18.00 × 0.120 t/m^{2} = 2.160	t	2.160
鋼矢板損料分			
引抜（一般部）	W1 = m × 枚 × t/m 0.048 =		
引抜（その他）	W2 = m × 枚 × t/m 0.048 =		
引抜（その他）	W3 = m × 枚 × t/m 0.048 =		
	=	t	
鋼矢板残置			
残置重量	W = 全重量 10.800 − 損料 − ｽｸﾗｯﾌﾟ 2.160 = 8.640	t	8.640

管布設土留め工(鋼矢板油圧圧入・引抜工) 数量計算書(3)

No. 36+14.00～No. 37

工 種 ・ 細 目	算　　式	単位	数　量
鋼製支保工設置・撤去			
腹起し材	H-200×200×8×12　×(2段)		
材料延長	L = { 3.000 } × 2 (列) × 2 (段) = 12.000 m		
材料重量	W = 12.000 (m) × 0.055 (t/m²) = 0.660 t		
切梁材	H-200×200×8×12　×(2段)		
材料延長	L = {(1.200 -(0.100 + 0.200)× 2 } × 3 (本) × 2 (段) = 1.650 m		
材料重量	W = 1.650 (m) × 0.055 (t/m²) = 0.091 t		
火打ち			
材料延長	L = × (本) × (段) = m		
材料重量	W = (m) × (t/m²) = t		
主部材	W = 0.660 + 0.091 = 0.751	t	**0.751**
副部材 (A)	WA = 0.751 × 22% = 0.165	t	**0.165**
副部材 (B)	WB = 0.751 × 4% = 0.030	t	**0.030**
支保工設置撤去重量	W = 0.751 ＋ 0.165 ＋ 0.030 = 0.946	t	**0.946**

組　立　1　号　マ　ン　ホ　ー　ル　工　集　計　表

(6-1) 工区　　補助

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3					
鉄蓋(一般)	内径600mm　H＝110mm　受枠共　25t	5.0	1.0				6.0	組	6
鉄蓋(転落防止)	内径600mm　H＝110mm　受枠共　25t	7.0	1.0				8.0	組	8
受枠変形防止調整金具		12.0	2.0				14.0	個	14
調整リング	H＝ 50mm	1.0					1.0	個	1
	H＝100mm	6.0	3.0				9.0	個	9
	H＝150mm	7.0					7.0	個	7
床版斜壁	H＝150mm							個	
斜　壁	H＝300mm	5.0					5.0	個	5
	H＝450mm	7.0	2.0				9.0	個	9
	H＝600mm							個	
直　壁	H＝300mm							個	
	H＝600mm	3.0	1.0				4.0	個	4
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm	1.0					1.0	個	1
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
躯　体	H＝600mm							個	
	H＝900mm	1.0					1.0	個	1
	H＝1200mm	2.0	1.0				3.0	個	3
	H＝1500mm	3.0	1.0				4.0	個	4
	H＝1800mm	6.0					6.0	個	6
底　版	H＝130mm	12.0	2.0				14.0	個	14
削　孔	VU100mm							箇所	
	VU150mm	2.0					2.0	箇所	2
	VU200mm	11.0	2.0				13.0	箇所	13
	HP250mm	2.0					2.0	箇所	2
ブロック据付	H＝3.0m以下	11.0	2.0				13.0	箇所	13
	H＝3.0m～4.0m以下	1.0					1.0	箇所	1
	H＝4.0m～5.0m以下							箇所	
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.18　　m3/箇所	13.0	2.0				15.0	箇所	15
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.84　　m2/箇所	13.0	2.0				15.0	箇所	15
砕石基礎	0.95　　m2/箇所	12.0	2.0				14.0	箇所	14
無収縮モルタル		12.0	2.0				14.0	袋	14
内副管取付工	2.0m≦ｈ＜2.5m	1.0					1.0	箇所	1
内副管用マンホール継手	φ150×100	1.0					1.0	個	1.0
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	φ100	1.9					1.9	m	1.9
90° 曲管	φ100	1.0					1.0	個	1
内副管取付工	ｈ＜1.0m		1.0	1.0			2.0	個	2
半割管	φ250		0.3	0.5			0.8	m	0.8
取付ﾊﾞﾝﾄﾞ		2.0	2.0	2.0			6.0	個	6

組　立　1　号　マ　ン　ホ　ー　ル　設　置　工　No.1

(6-1) 工区 補助

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管				副管		鉄蓋		受枠変形防止金具	調整高	調整ﾘﾝｸﾞ φ600			斜壁ﾌﾞﾛｯｸ φ600/900			床版斜壁	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900						躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900					底版
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径	段差	一般	転落防止			50	100	150	300	450	600	150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	
				mm	m		mm	m		mm	m	組	組	個	H	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
4891	M70	2.970	HP	250	0.580	HP	250	0.516					1	1	20			1		1			1									1	1
4891	M71	2.961	HP	250	0.441	HP	250	0.441					1	1	11			1		1			1									1	1
						VU	200	0.391																									
4887	M72	2.950	HP	250	0.360	VU	200	0.181					1	1	0			1		1			1									1	1
4887	M73	2.412	VU	200	0.198	VU	200	0.218					1	1	12		2			1												1	1
4885	M75	2.182	VU	200	0.328	VU	200	0.348					1	1	32		1		1													1	1
4877	M76	1.965	VU	200	0.525	VU	200	0.545																									
						VU	200	0.561				1		1	15	1				1							1						1
4869	M78	1.836	VU	200	1.244	VU	200	1.386				1		1	36		2			1										1			1
4890	M123	2.036	VU	200	0.634	VU	200	0.878					1	1	36		1			1											1		1
4848-2	M128	1.646	VU	200	0.124	VU	200	0.271				1		1	46			1	1											1			1
4848-1	M129	1.319	VU	200	0.521	VU	200	0.837		250	0.316																						
												1		1	19			1	1										1				1
4954-a	No.37	3.448	VU	150	21.702	VU	150	23.992		100	2.290		1	1	48			1	1							1						1	1
4898	M69	2.943	VU	200	0.613	VU	200	0.563																									
4855	M80	1.925	VU	200	1.645							1		1	25			1	1												1		1
4954-a	No.34	1.407	VU	200	15.543	VU	150	15.682																									
計							削孔	100	0	箇所		5	7	12	300	1	6	7	5	7			3		1				1	2	3	6	12
								150	2	箇所																							
								200	11	箇所																							
								250	2	箇所																							

ﾌﾞﾛｯｸ据付			
	3.0m以下	11	箇所
	3.0m～4.0m以下	1	箇所
	4.0m～5.0m以下		箇所

1箇所当り

ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.18	m3
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.84	m2
砕石基礎	0.95	m2

三　原　市

組　立　1　号　マ　ン　ホ　ー　ル　設　置　工　No.2

(6-1) 工区

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管				副管		鉄蓋		受枠変形防止金具	調整高	調整ﾘﾝｸﾞ φ600			斜壁ﾌﾞﾛｯｸ φ600/900			床版斜壁	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900						躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900					底版
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径	段差	一般	転落防止			50	100	150	300	450	600	150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	
				mm	m		mm	m		mm	m	組	組	個	H	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
4876	M116	1.848	VU	200	0.942	VU	200	1.162				1		1	48		2			1										1			1
4848-2	M127	2.621	VU	200	0.531	VU	200	0.028		250	0.503		1	1	21		1			1			1								1		1
計							削孔	100	0	箇所		1	1	2	69		3			2			1							1	1		2
								150	0	箇所																							
								200	2	箇所																							
								250	0	箇所																							

ﾌﾞﾛｯｸ据付			
	3.0m以下	2	箇所
	3.0m～4.0m以下		箇所
	4.0m～5.0m以下		箇所

1箇所当り

ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.18	m3
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.84	m2
砕石基礎	0.95	m2

三　原　市

［補助］　　副 管 設 置 工（内副管）

4954-a路線 No.37MH φ100 h＝2.290　　No.1

工　種	種　別	算　　式	計
内副管継手	φ150×100		個 1
掃除口（落下防止付き）	φ150用		個 1
副管用カラー	φ100		個 1
プレーンエンド直管	φ100	2.290-0.23-0.13	m 1.93
副管用90° 曲管	φ100		個 1
取付けバンド	SUS製φ100用		個 2
アンカーボルト	SUS製		個 4
副管設置工	φ100 塩化ビニル管 2.0m≦h＜2.5m		箇所 1

副 管 設 置 工（半管タイプ）

［ 補助 ］

4848-1路線　M129MH　φ200　h＝0.316

工　種	種　別	算　式	計
硬質塩化ビニル管(VP)	φ250	0.316m	m 0.32
取付けバンド	SUS製	三原市設計標準図より	個 2
アンカーボルト	SUS製	三原市設計標準図より	個 4

[補助]

副 管 設 置 工 （半管タイプ）

4848-2路線　M127MH　φ200　h＝0.503

工　種	種　別	算　　式	計
硬質塩化ビニル管(VP)	φ250	0.503m	m 0.50
取付けバンド	SUS製	三原市設計標準図より	個 2
アンカーボルト	SUS製	三原市設計標準図より	個 4

組　立　0　号　マ　ン　ホ　ー　ル　工　集　計　表

(6-1) 工区　　補助

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3					
鉄蓋(転落防止)	内径600mm　H＝110mm　受枠共　25t	1.0					1.0	組	1
鉄蓋(転落防止)	内径600mm　H＝110mm　受枠共　14t	2.0					2.0	個	2
鉄蓋(一般)	内径600mm　H＝110mm　受枠共　25t	3.0					3.0	個	3
受枠変形防止調整金具		6.0					6.0	個	6
調整リング	H＝ 50mm							個	
	H＝100mm	5.0					5.0	個	5
	H＝150mm	3.0					3.0	個	3
床版斜壁	H＝150mm							個	
斜　壁	H＝300mm	4.0					4.0	個	4
	H＝450mm	2.0					2.0	個	2
	H＝600mm							個	
直　壁	H＝300mm							個	
	H＝600mm	1.0					1.0	個	1
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
躯　体	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm	1.0					1.0	個	1
	H＝1500mm	4.0					4.0	個	4
	H＝1800mm	1.0					1.0	個	1
底　版	H＝130mm	6.0					6.0	個	6
削　孔	VU100mm							箇所	
	VU150mm	1.0					1.0	箇所	1
	VU200mm	4.0					4.0	箇所	4
ブロック据付	H＝2.0m以下	3.0					3.0	箇所	3
	H＝2.0m～3.0m以下	3.0					3.0	箇所	3
	H＝3.0m～4.0m以下							箇所	
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.12　　m3/箇所	6.0					6.0	箇所	6
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.55　　m2/箇所	6.0					6.0	箇所	6
砕石基礎	0.70　　m2/箇所	6.0					6.0	箇所	6
無収縮モルタル		6.0					6.0	袋	6
内副管取付工	h＜1.0m		1.0	1.0			2.0	箇所	2
半割管	φ250		0.5				0.5	m	0.5
半割管	φ200			0.5			0.5	m	0.5
取付けバンド			2.0	2.0			4.0	個	4

組　立　0　号　マ　ン　ホ　ー　ル　設　置　工　No.1

(6-1) 工区 補助

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管				副管		鉄蓋		受枠変形防止金具	調整高	調整ﾘﾝｸﾞ φ600			斜壁ﾌﾞﾛｯｸ φ600/750			床版斜壁	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ750						躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ750					底版
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径	段差	一般	転落防止			50	100	150	300	450	600	150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	
				mm	m		mm	m		mm	m	組	組	個	H	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
4869	M77	2.125	VU	200	0.665	VU	200	1.132		250	0.467		1	1	25		2			1											1		1
4855	M79	2.079	VU	200	1.521	VU	200	1.541					1	1	29			1		1											1		1
4890	M121	2.761	VU	200	0.361	VU	200	0.361					1	1	11		1		1					1								1	1
4890	M122	1.947	VU	200	0.503	VU	200	0.523				1		1	47			1	1												1		1
4954-a	No.35	1.652	VU	150	18.388	VU	150	18.875		200	0.487	1		1	2		2		1											1			1
4873	M118	1.929	VU	200	1.241							1		1	29			1	1											1		1
計							削孔	100	0	箇所		3	3	6	143		5	3	4	2				1						1	4	1	6
								150	1	箇所																							
								200	4	箇所																							
								250	0	箇所																							

ﾌﾞﾛｯｸ据付			
2.0m以下	3	箇所	
2.0m～3.0m以下	3	箇所	
3.0m～4.0m以下		箇所	

1箇所当り

ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.12	m3
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.55	m2
砕石基礎	0.70	m2

三　原　市

[補助]

副 管 設 置 工（半管タイプ）

4869路線 M77MH φ200 h＝0.467

工 種	種 別	算 式	計
硬質塩化ビニル管(VP)	φ250	0.467m	m 0.47
取付けバンド	SUS製	三原市設計標準図より	個 2
アンカーボルト	SUS製	三原市設計標準図より	個 4

［ 補助 ］

副 管 設 置 工（半管タイプ）

4954-a路線 No.35MH φ150 h＝0.487

工　種	種　別	算　式	計
硬質塩化ビニル管(VP)	φ200	0.487m	m 0.49
取付けバンド	SUS製	三原市設計標準図より	個 2
アンカーボルト	SUS製	三原市設計標準図より	個 4

塩ビ製小型マンホール工集計表

(6-1) 工区　補助

名称	形状寸法	数量内訳書 No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	合計	単位	設計数量
鋳鉄製防護蓋	φ428mm　25t	6.0						6.0	組	6
台座(沈下防止板)	φ620mm	6.0						6.0	組	6
塩ビ製内蓋	φ300mm	6.0						6.0	個	6
ドロップ用	９０° 曲管 φ200mm								個	
	段差調整管 φ200mm×4.00m								m	
									本	
立　管	ドロップ φ300mm×4.00m								m	
	一般 φ300mm×4.00m	5.903						5.903	m	5.9
								2.0	本	2
塩ビ製小型マンホール	マルチ　200-300								個	
	合流点(90Y)　200-300								個	
	合流点(45Y)　200-300								個	
	ドロップ　200-300								個	
	９０°　200-300								個	
	７５°　200-300								個	
	６０°　200-300								個	
	４５°　200-300	1.0						1.0	個	1
	３０°　200-300								個	
	１５°　200-300	5.0						5.0	個	5
	ＳＴ　200-300								個	
	ＫＴ　200-300								個	
	９０°　150-300								個	
削　孔	VU100mm								箇所	
	VU150mm								箇所	
	VU200mm								箇所	
仮止めキャップ	φ200mm								個	
	φ150mm								個	
異径継手	φ200-150								個	
	φ150-100								個	
自在継手	φ200mm								個	
	φ150mm								個	

塩ビ製小型マンホール設置工　No.1

(6-1) 工区 補助

路線名	人孔番号	人孔深 H	流出管			流入管						防護蓋	台座	内蓋	DR用φ200		立管φ300		塩ビ製小型マンホール φ200-300										
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用		落差				調整管	90°曲管	一般	DR用	KT	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	DR	45Y	90Y	マルチ
				mm	m		mm	m			mm	組	組	個	m	個	m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
4846	M130	1.253	VU	200	1.077							1	1	1			0.693				1								
4954-a	No.36	1.158	VU	150	20.342	VU	150	20.342				1	1	1			0.648				1								
4876	M113	1.707	VU	200	0.713	VU	200	0.713				1	1	1			1.147						1						
4876	M114	1.664	VU	200	0.796	VU	200	0.796				1	1	1			1.104				1								
4876	M115	1.737	VU	200	0.903	VU	200	0.903				1	1	1			1.177				1								
4873	M117	1.694	VU	200	1.186	VU	200	1.186				1	1	1			1.134				1								
計							削孔	VU100		箇所		6	6	6			5.903				5		1						
								VU150		箇所																				
								VU200		箇所																				

取 付 管 工 集 計 表

(6-1) 工区　補助

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書								合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7				
取付管工	取付管箇所	33.0	4.0							37.0	箇所	37
	取付管延長	97.38	11.80							109.18	m	109.2
	平均取付管延長									3.0	m	3
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ150mm×4.00m	70.9								70.9	m	70.9
										18	本	18
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ100mm×4.00m		8.6							8.6	m	8.6
										3	本	3
	90° 可とう支管　φ150mm	33.0								33.0	個	33
	60° 曲管　φ150mm	33.0								33.0	個	33
	SRB片受直管　φ150mm×0.80m	33.0								33.0	個	33
	塩ビ製人孔用支管　φ150×300mm										個	
	90° 可とう支管　φ100mm		4.0							4.0	個	4
	60° 曲管　φ100mm		4.0							4.0	個	4
	SRB片受直管　φ100mm×0.80m		4.0							4.0	個	4
	塩ビ製人孔用支管　φ100×300mm										個	
土　工	人力掘削										m3	
	機械掘削　BH 0.13m3	23.9	2.0							25.9	m3	26
	発生土埋戻し　人力										m3	
	〃　BH 0.13m3	19.2	1.5							20.7	m3	21
	砂埋戻し・砂基礎　人力										m3	
	〃　BH 0.13m3	4.1	0.5							4.6	m3	5
	残土処分　BH 0.13m3 2t車	2.6	0.3							2.9	m3	3
ます設置工	塩ビ製ます　φ200mm 1.5m以下	21.0	2.0							23.0	箇所	23
	鋳鉄製防護蓋　φ200mm用	12.0	2.0							14.0	箇所	14

［補助］　取　付　管　工

道路幅員＝ 1.00 m～ 3.50 m

舗装種別＝ 一般市道部 5-10-10　　土工控除延長(右)＝ 1.50 m

歩道舗装部 3-10　　土工控除延長(左)＝ 1.50 m　　床掘幅＝ 0.55 m　　φ150

路線名	数量 宅 箇所	数量 道 箇所	取付管延長 箇所×m＝	取付管延長 小計	本管土被 m	舗装厚 m	a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m		a×b×c 掘削土量 m³	支管 90°	曲管 60°	SRA	SRB	ます設置
	右 1		1 × 2.79	2.79	2.06	0.05 0.20	1.43 1.38	0.84 0.83	(1.29 − 0.50)× 1	0.79	0.8	1	1	2.0	1	塩ビ
4885																
	右 3		3 × 3.91	11.73	1.79	0.05 0.20	1.30 1.25	0.81 0.80	(2.41 − 0.50)× 3	5.73	4.8	3	3	9.3	3	鉄製
4890	左 2		2 × 2.27	4.54	1.79	0.05 0.20	1.30 1.25	0.81 0.80	(0.77 − 0.50)× 2	0.54	0.5	2	2	2.9	2	塩ビ
	右 3		3 × 3.83	11.49	1.83	0.05 0.20	1.32 1.27	0.81 0.80	(2.33 − 0.50)× 3	5.49	4.7	3	3	9.1	3	塩ビ
4890	左 3		3 × 2.34	7.02	1.83	0.05 0.20	1.32 1.27	0.81 0.80	(0.84 − 0.50)× 3	1.02	0.9	3	3	4.6	3	塩ビ
4848-1	左 2		2 × 2.60	5.20	1.21	0.05 0.20	1.01 0.96	0.75 0.74	(1.10 − 0.50)× 2	1.20	0.7	2	2	3.6	2	鉄製
	右 3		3 × 3.67	11.01	0.93	0.05 0.20	0.87 0.82	0.72 0.71	(2.17 − 0.50)× 3	5.01	2.6	3	3	8.6	3	鉄製
4848-2	左 4		4 × 3.29	13.16	0.93	0.05 0.20	0.87 0.82	0.72 0.71	(1.79 − 0.50)× 4	5.16	2.7	4	4	10.0	4	鉄製
	右 2		2 × 2.42	4.84	1.84	0.05 0.20	1.32 1.27	0.81 0.80	(0.92 − 0.50)× 2	0.84	0.7	2	2	3.2	2	塩ビ
4869																
	右 3		3 × 2.18	6.54	0.98	0.05 0.20	0.89 0.84	0.73 0.72	(0.68 − 0.50)× 3	0.54	0.3	3	3	4.1	3	塩ビ
4876																
	右 2		2 × 3.23	6.46	0.98	0.05 0.20	0.89 0.84	0.73 0.72	(1.73 − 0.50)× 2	2.46	1.3	2	2	4.9	2	塩ビ
4876	左 1		1 × 2.18	2.18	0.98	0.05 0.20	0.89 0.84	0.73 0.72	(0.68 − 0.50)× 1	0.18	0.1	1	1	1.4	1	塩ビ
	右 1		1 × 1.54	1.54	1.48	0.05 0.20	1.14 1.09	0.78 0.77	(1.54 − 0.50)× 1	1.04	0.7	1	1	0.7	1	塩ビ
4873	左 2		2 × 3.54	7.08	1.48	0.05 0.20	1.14 1.09	0.78 0.77	(2.04 − 0.50)× 2	3.08	2.2	2	2	5.5	2	塩ビ
4873	左 1		1 × 1.80	1.80	1.46	0.05 0.20	1.13 1.08	0.78 0.77	(1.80 − 0.50)× 1	1.30	0.9	1	1	1.0	1	塩ビ
計	33			97.38						34.38	23.9	ケ 33	ケ 33	m 70.9	ケ 33	ケ

配管延長		L＝ 97.38	m 97.38		キャップ	個 −
					ゴム輪受け口片受け直管 = 計m/4.0	本 18
掘削	バックホー 0.13m³	V＝ 23.9	m³ 23.9	埋戻 発生土	23.9 − (0.55× 0.25 ×34.38)	m³ 19.2
	人力		m³	砂埋戻 砂基礎	(0.55 × 0.25 − 0.15 ^2 π/4 × 34.38	m³ 4.1
残土		23.9 − (19.2 / 0.9)= 2.57	m³ 2.6			

［単独］　取　付　管　工 No.2

道路幅員＝ 1.00 m～ 3.50 m

舗装種別＝ 一般市道部 5-10-10　　土工控除延長(右)＝ 1.50 m
歩道舗装部 3-10　　土工控除延長(左)＝ 1.50 m　　床掘幅＝ 0.5 m　　φ100

路線名	数量 宅	数量 道	取付管延長 箇所×m＝	取付管延長 小計	本管土被 m	舗装厚 m	a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m		a×b×c 掘削土量 m³	支管 90°	曲管 60°	SRA	SRB	ます設置
	右 2		2 × 2.50	5.00	1.20	0.05 0.20	1.00 0.95	0.70 0.69	(1.00 − 0.50)× 2	1.00	0.6	2	2	3.4	2	鉄製
4954-a	左 2		2 × 3.40	6.80	1.01	0.05 0.20	0.91 0.86	0.68 0.67	(1.90 − 0.50)× 2	2.80	1.4	2	2	5.2	2	塩ビ
計	4			11.80						3.80	2.0	ケ 4	ケ 4	m 8.6	ケ 4	ケ

配管延長		L＝ 11.80	m 11.80		キャップ	個 −
					ゴム輪受け口片受け直管 = 計m/4.0	本 3
掘削	バックホー 0.13m³	V＝ 2.0	m³ 2	埋戻 発生土	2.0 − (0.55× 0.25 ×3.80)	m³ 1.5
	人力		m³	砂埋戻 砂基礎	(0.55 × 0.25 − 0.15 ^2 π/4 × 3.80	m³ 0.5
残土		2.0 − (1.5 / 0.9)= 0.33	m³ 0.3			

［ 補助 ］　塩ビ管管布設付帯工集計表

(6-1) 工区

名称	形状寸法	数量内訳書 No.1		No.2	No.3	No.4		取付管	立坑	合計	単位	設計数量
付帯工	舗装切断工(As) t≦20cm	578.8		80.0	504.8			107.4	94.6	1365.6	m	1370
	〃 20cm<t≦30cm										m	
	舗装版破砕工(As) t=15cm以下(現況)	936.9		153.6	629.0			35.8	56.7	1812.0	m2	1800
	〃 t=15cm以下(仮舗)	289.4		24.0	252.4					565.8	m2	570
											m2	2370
	殻運搬処理(As) (現況)	46.8		7.7	18.9			1.1	1.0	75.5	m3	76
	〃 (仮舗装)	8.7		0.7	7.6				1.3	18.3	m3	18
											m3	94
	舗装切断工(Con) t=7cm										m3	
	舗装版破砕工(Con) t=7cm										m3	
	殻運搬処理(Con) t=7cm										m3	
	表層工(車道) 再生密粒度ｱｽｺﾝ t= 5 cm	936.9		153.6				35.7	35.4	1161.6	m2	1162
	〃 (歩道) 再生細粒度ｱｽｺﾝ t= 3 cm				629.0					629.0	m2	629
	〃 (仮舗装) 再生粗粒度ｱｽｺﾝ t= 3 cm	289.4		24.0	252.4				21.3	587.1	m2	587
	〃 (ｺﾝｸﾘｰﾄ) t= 7 cm										m2	
	下層路盤工(車道) 再生切込砕石 t= 10 cm	289.4		24.0				35.8	21.3	370.5	m2	371
	上層路盤工(車道) 再生粒調砕石 t= 12 cm	289.4		24.0				35.8	21.3	370.5	m2	371
	〃 (歩道) 再生切込砕石 t= 10 cm				252.4					252.4	m2	252
	〃 (ｺﾝｸﾘｰﾄ) 再生切込砕石 t= 10 cm										m2	
	不陸整正									1790.6	m2	1790

［補助］　塩　ビ　管　管　布　設　付　帯　工 No.1

(6-1) 工区

現況表層厚＝	0.05	m	道路幅員＝		m	復旧表層厚＝	0.05	m
現況路盤厚＝	0.20	m	掘 削 幅＝	1.00	m	復旧路盤厚＝	0.20	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (ｱｽﾌｧﾙﾄ) t= 5 cm 管布設時：両側 舗装復旧時：影響幅による	m	路盤工 t= 20 cm A= 掘削幅×延長	m2	表層工 t= 5 cm A= 復旧幅×延長	m2
4954-a	No.34 No.35	22.00	(2+0) × 22.00	44.00	1.00 × 22.00	22.0	(1.00+1.90+0.70)×22.00	79.2
4954-a	No.35 No.36	9.00	(2+0) × 9.00	18.00	1.00 × 9.00	9.0	(1.00+1.90+0.70)×9.00	32.4
4954-a	No.36 +14.00	14.00	(2+0) × 14.00	28.00	1.00 × 14.00	14.0	(1.00+1.90+0.70)×14.00	50.4
4954-a	+14.00 No.37	6.00	(2+0) × 6.00	12.00	1.00 × 6.00	6.0	(1.00+1.90+0.70)×6.00	21.6
4887	M72 M73	5.50	(2+0) × 5.50	11.00	1.00 × 5.50	5.5	(1.00+3.90+0.60)×5.50	30.3
4890	M121 M122	47.30	(2+0) × 47.30	94.60	1.00 × 47.30	47.3	(1.00+0.20+1.85)×47.30	144.3
4890	M122 M123	37.00	(2+0) × 37.00	74.00	1.00 × 37.00	37.0	(1.00+0.30+1.94)×37.00	119.9
4848-2	M127 M128	50.60	(2+0) × 50.60	101.20	1.00 × 50.60	50.6	(1.00+0.50+1.86)×50.60	170.0
4848-1	M128 M129	25.00	(2+0) × 25.00	50.00	1.00 × 25.00	25.0	(1.00+0.50+2.40)×25.00	97.5
4876	M76 M113	3.80	(2+0) × 3.80	7.60	1.00 × 3.80	3.8	(1.00+1.36+0.10)×3.80	9.3
4876	M113 M114	16.50	(2+0) × 16.50	33.00	1.00 × 16.50	16.5	(1.00+1.36+0.10)×16.50	40.6
4876	M114 M115	21.40	(2+0) × 21.40	42.80	1.00 × 21.40	21.4	(1.00+1.18+0.75)×21.40	62.7
4876	M115 M116	4.90	(2+0) × 4.90	9.80	1.00 × 4.90	4.9	(1.00+1.18+0.75)×4.90	14.4
4873	M116 M117	8.00	(2+0) × 8.00	16.00	1.00 × 8.00	8.0	(1.00+2.00+0.30)×8.00	26.4
4873	M117 M118	18.40	(2+0) × 18.40	36.80	1.00 × 18.40	18.4	(1.00+1.02+0.04)×18.40	37.9
	計	289.40		578.80		289.4		936.9

(ｱｽﾌｧﾙﾄ)

舗装殻処分工　t= 5 cm　：　936.9 × 0.05 ＝　46.8 m3

仮舗装殻処分工　t= 3 cm　：　289.4 × 0.03 ＝　8.7 m3

三　原　市

［補助］　塩　ビ　管　管　布　設　付　帯　工 No.2

(6-1) 工区

現況表層厚＝	0.05	m	道路幅員＝		m	復旧表層厚＝	0.05	m
現況路盤厚＝	0.20	m	掘 削 幅＝	0.60	m	復旧路盤厚＝	0.20	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (ｱｽﾌｧﾙﾄ)		路盤工		表層工	
			t= 5 cm 管布設時：両側 舗装復旧時：影響幅による	m	t= 20 cm A= 掘削幅×延長	m2	t= 5 cm A= 復旧幅×延長	m2
4846	M129 M130	40.00	(2+0) × 40.00	80.00	0.60 × 40.00	24.0	(0.60+0.70+2.54)×40.00	153.6
	計	40.00		80.00		24.0		153.6

(ｱｽﾌｧﾙﾄ)

舗装殻処分工　t= 5 cm　：　153.6 × 0.05 ＝　7.7 m3

仮舗装殻処分工　t= 3 cm　：　24.0 × 0.03 ＝　0.7 m3

三　原　市

［補助］　塩ビ管管布設付帯工No.3

(6-1) 工区

現況表層厚＝	0.03	m	道路幅員＝		m	復旧表層厚＝	0.03	m
現況路盤厚＝	0.10	m	掘削幅＝	1.00	m	復旧路盤厚＝	0.10	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (ｱｽﾌｧﾙﾄ)		路盤工		表層工	
			t= 3 cm 管布設時：両側 舗装復旧時：影響幅による	m	t= 10 cm A= 掘削幅×延長	m2	t= 3 cm A= 復旧幅×延長	m2
4885	M74 M75	36.50	(2＋0) × 36.50	73.00	1.00 × 36.50	36.5	(1.00＋2.05＋0.30)×36.50	122.3
4877	M75 M76	59.00	(2＋0) × 59.00	118.00	1.00 × 59.00	59.0	(1.00＋0.73＋0.30)×59.00	119.8
4869	M76 M77	40.00	(2＋0) × 40.00	80.00	1.00 × 40.00	40.0	(1.00＋1.14＋0.30)×40.00	97.6
4869	M77 M78	37.30	(2＋0) × 37.30	74.60	1.00 × 37.30	37.3	(1.00＋1.14＋0.30)×37.30	91.0
4855	M78 M79	45.00	(2＋0) × 45.00	90.00	1.00 × 45.00	45.0	(1.00＋0.38＋1.11)×45.00	112.1
4855	M79 M80	34.60	(2＋0) × 34.60	69.20	1.00 × 34.60	34.6	(1.00＋0.38＋1.11)×34.60	86.2
	計	252.40		504.80		252.4		629.0

(ｱｽﾌｧﾙﾄ)

舗装殻処分工　t= 3 cm　：　629.0 × 0.03 ＝　18.9 m3

仮舗装殻処分工　t= 3 cm　：　252.4 × 0.03 ＝　7.6 m3

三　原　市

［補助］　取　付　管　付　帯　工

舗装控除延長(右)＝ 1.50 m
舗装種別＝　仮舗装　3-12-10　　舗装控除延長(左)＝ 1.50 m　道路幅員＝ 1.00 m～ 3.50 m

路線名	数量 宅	数量 道	舗装厚	舗装切断工 t=0.10m 切断延長=掘削総延長－控除×箇所		路盤工 下層 t＝0.10 m 上層 t＝0.10 m		舗装版破砕 t=0.05m		舗装工 t=0.05m	
			m	列 × m	m	m × 掘削幅	m^2	m × 掘削幅	m^2	掘削幅×m	m^2
	右 1		0.05 0.20	2 × 2.79	2.58	2.79 × 0.83	2.3	2.79 × 0.83	2.3	0.83 × 2.79	2.3
4885											
	右 3		0.05 0.20	6 × 3.91	14.46	3.91 × 0.80	3.1	3.91 × 0.80	3.1	0.80 × 3.91	3.1
4890	左 2		0.05 0.20	4 × 2.27	3.08	2.27 × 0.80	1.8	2.27 × 0.80	1.8	0.80 × 2.27	1.8
	右 3		0.05 0.20	6 × 3.83	13.98	3.83 × 0.80	3.1	3.83 × 0.80	3.1	0.80 × 3.83	3.1
4890	左 3		0.05 0.20	6 × 2.34	5.04	2.34 × 0.80	1.9	2.34 × 0.80	1.9	0.80 × 2.34	1.9
4848-1	左 2		0.05 0.20	4 × 2.60	4.40	2.60 × 0.74	1.9	2.60 × 0.74	1.9	0.74 × 2.60	1.9
	右 3		0.05 0.20	6 × 3.67	13.02	3.67 × 0.71	2.6	3.67 × 0.71	2.6	0.71 × 3.67	2.6
4848-2	左 4		0.05 0.20	8 × 3.29	14.32	3.29 × 0.71	2.3	3.29 × 0.71	2.3	0.71 × 3.29	2.3
	右 2		0.05 0.20	4 × 2.42	3.68	2.42 × 0.80	1.9	2.42 × 0.80	1.9	0.80 × 2.42	1.9
4869											
	右 2		0.05 0.20	4 × 2.50	4.00	2.50 × 0.69	1.7	2.50 × 0.69	1.7	0.69 × 2.50	1.7
4954-a	左 2		0.05 0.20	4 × 3.40	7.60	3.40 × 0.67	2.3	3.40 × 0.67	2.3	0.67 × 3.40	2.3
	右 3		0.05 0.20	6 × 2.18	4.08	2.18 × 0.72	1.6	2.18 × 0.72	1.6	0.72 × 2.18	1.6
4876											
	右 2		0.05 0.20	4 × 3.23	6.92	3.23 × 0.72	2.3	3.23 × 0.72	2.3	0.72 × 3.23	2.3
4876	左 1		0.05 0.20	2 × 2.18	1.36	2.18 × 0.72	1.6	2.18 × 0.72	1.6	0.72 × 2.18	1.6
	右 1		0.05 0.20	2 × 1.54	0.08	1.54 × 0.77	1.2	1.54 × 0.77	1.2	0.77 × 1.54	1.2
4873	左 2		0.05 0.20	4 × 3.54	8.16	3.54 × 0.77	2.7	3.54 × 0.77	2.7	0.77 × 3.54	2.7
4873	左 1		0.05 0.20	2 × 1.80	0.60	1.80 × 0.77	1.4	1.80 × 0.77	1.4	0.77 × 1.80	1.4
小計	右 20				62.80		19.9		19.9		19.8
小計	左 17				44.6		15.9		15.9		15.9
計	37				107.36		35.8		35.8		35.7

舗装殻処分工	右　19.9 × 0.03	0.60 m^3	
	左　15.9 × 0.03	0.48 m^3	
	計	1.08 m^3	

集　計　表
舗装復旧工（立坑）

工　種	名　称	M127	M121	M70	M71	M72		合　計	単位	備考
		市道車道	市道車道	市道車道	市道車道	市道車道				
既設舗装版取壊し工										
舗装切断	アスファルト t=15cm以下	8.8	8.8	8.4	8.8	6.4		41.3	m	
舗装取壊し	t=15cm以下	4.8	4.8	4.4	4.8	2.6		21.3	m2	
Asガラ処分	t=5cm	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1		1.0	m3	
仮復旧工										
上層路盤工	RM-30 t=12cm	4.8	4.8	4.4	4.8	2.6		21.3	m2	
下層路盤工	RC-40 t=10cm	4.8	4.8	4.4	4.8	2.6		21.3	m2	
仮舗装工	t=3cm	4.8	4.8	4.4	4.8	2.6		21.3	m2	
本復旧工										
舗装切断	粒調砕石（RM-30） t=12cm	11.2	11.2	10.8	11.2	8.8		53.3	m	
舗装取壊し	再生ｸﾗｼｬｰﾗﾝ（RC-40） t=10cm	7.8	7.8	7.3	7.8	4.8		35.4	m2	
Asガラ処分	t=3cm	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1		0.7	m3	
Asガラ処分	t=3cm	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		0.6	m3	
表層工	再生密粒度Ac t=5cm	7.8	7.8	7.3	7.8	4.8		35.4	m3	

工区　M 70 立坑　舗装復旧工　（市道車道）			As-5-10-10		箇所	算　出　値		計
名　　称	仕　　様	位　置	略　図　・　計　算　式　等			＋	－	
既設舗装版取壊し工								
舗装切断	アスファルト	t=15cm以下	L=2.10×4	＝		8.40		8.4 m
舗装取壊し		t=15cm以下	A=2.10×2.10	＝		4.41		4.4 m2
Asガラ処分		t=5cm	V=2.10×2.10×0.05	＝		0.22		0.2 m3
仮復旧工								
上層路盤工(RM-30)	t=12cm	t=12cm	A=2.10×2.10	＝		4.41		4.4 m2
下層路盤工(RC-40)	t=10cm	t=10cm	A=2.10×2.10	＝		4.41		4.4 m2
仮舗装工	t=3cm	t=3cm	A=2.10×2.10	＝		4.41		4.4 m2
本復旧工								
舗装切断	舗装As	t=15cm以下	L=2.70×4	＝		10.80		10.8 m
舗装取壊し		t=15cm以下	A=2.70×2.70	＝		7.29		7.3 m2
Asガラ処分	既設舗装分	t=5cm	V=(7.29-4.41)×0.05	＝		0.14		0.1 m3
Asガラ処分	仮舗装工	t=3cm	V=2.10×2.10×0.03	＝		0.13		0.1 m3
表層工		t=5cm	A=2.70×2.70	＝		7.29		7.3 m2

工区　M 71 立坑　舗装復旧工　（市道車道）			As-5-10-10		箇所	算　出　値		計
名　　称	仕　　様	位　置	略　図　・　計　算　式　等			＋	－	
既設舗装版取壊し工								
舗装切断	アスファルト	t=15cm以下	L=2.21×4	＝		8.84		8.8 m
舗装取壊し		t=15cm以下	A=2.21×2.16	＝		4.77		4.8 m2
Asガラ処分		t=5cm	V=2.21×2.16×0.05	＝		0.24		0.2 m3
仮復旧工								
上層路盤工(RM-30)	t=12cm	t=12cm	A=2.21×2.16	＝		4.77		4.8 m2
下層路盤工(RC-40)	t=10cm	t=10cm	A=2.21×2.16	＝		4.77		4.8 m2
仮舗装工	t=3cm	t=3cm	A=2.21×2.16	＝		4.77		4.8 m2
本復旧工								
舗装切断	舗装As	t=15cm以下	L=2.81×4	＝		11.24		11.2 m
舗装取壊し		t=15cm以下	A=2.81×2.76	＝		7.76		7.8 m2
Asガラ処分	既設舗装分	t=5cm	V=(7.76-4.77)×0.05	＝		0.15		0.2 m3
Asガラ処分	仮舗装工	t=3cm	V=2.21×2.16×0.03	＝		0.14		0.1 m3
表層工		t=5cm	A=2.81×2.76	＝		7.76		7.8 m2

工区　M 72 立坑　舗装復旧工　（市道車道）　As-5-10-10				箇所	算　出　値		計
名　　称	仕　　様	位　置	略　図　・　計　算　式　等		＋	－	
既設舗装版取壊し工							
舗装切断	アスファルト	t=15cm以下	L=1.60×4	＝	6.40		6.4 m
舗装取壊し		t=15cm以下	A=1.60×1.60	＝	2.56		2.6 m2
Asガラ処分		t=5cm	V=1.60×1.60×0.05	＝	0.13		0.1 m3
仮復旧工							
上層路盤工(RM-30)	t=12cm	t=12cm	A=1.60×1.60	＝	2.56		2.6 m2
下層路盤工(RC-40)	t=10cm	t=10cm	A=1.60×1.60	＝	2.56		2.6 m2
仮舗装工	t=3cm	t=3cm	A=1.60×1.60	＝	2.56		2.6 m2
本復旧工							
舗装切断	舗装As	t=15cm以下	L=2.20×4	＝	8.80		8.8 m
舗装取壊し		t=15cm以下	A=2.20×2.20	＝	4.84		4.8 m2
Asガラ処分	既設舗装分	t=5cm	V=(4.84-2.56)×0.05	＝	0.11		0.1 m3
Asガラ処分	仮舗装工	t=3cm	V=1.60×1.60×0.03	＝	0.08		0.1 m3
表層工		t=5cm	A=2.20×2.20	＝	4.84		4.8 m2

工区　M 127 立坑　舗装復旧工　（市道車道）			As-5-10-10		箇所	算　出　値		計
名　　称	仕　　様	位　置	略　図　・　計　算　式　等			＋	－	
既設舗装版取壊し工								
舗装切断	アスファルト	t=15cm以下	L=2.21×4	＝		8.84		8.8 m
舗装取壊し		t=15cm以下	A=2.21×2.16	＝		4.77		4.8 m2
Asガラ処分		t=5cm	V=2.21×2.16×0.05	＝		0.24		0.2 m3
仮復旧工								
上層路盤工(RM-30)	t=12cm	t=12cm	A=2.21×2.16	＝		4.77		4.8 m2
下層路盤工(RC-40)	t=10cm	t=10cm	A=2.21×2.16	＝		4.77		4.8 m2
仮舗装工	t=3cm	t=3cm	A=2.21×2.16	＝		4.77		4.8 m2
本復旧工								
舗装切断	舗装As	t=15cm以下	L=2.81×4	＝		11.24		11.2 m
舗装取壊し		t=15cm以下	A=2.81×2.76	＝		7.76		7.8 m2
Asガラ処分	既設舗装分	t=5cm	V=(7.76-4.77)×0.05	＝		0.15		0.2 m3
Asガラ処分	仮舗装工	t=3cm	V=2.21×2.16×0.03	＝		0.14		0.1 m3
表層工		t=5cm	A=2.81×2.76	＝		7.76		7.8 m2

工区　M 121 立坑　舗装復旧工　（市道車道）			As-5-10-10	箇所	算出値		計
名　称	仕　様	位　置	略図・計算式等		＋	－	
既設舗装版取壊し工							
舗装切断	アスファルト	t=15cm以下	L=2.21×4	＝	8.84		8.8 m
舗装取壊し		t=15cm以下	A=2.21×2.16	＝	4.77		4.8 m2
Asガラ処分		t=5cm	V=2.21×2.16×0.05	＝	0.24		0.2 m3
仮復旧工							
上層路盤工(RM-30)	t=12cm	t=12cm	A=2.21×2.16	＝	4.77		4.8 m2
下層路盤工(RC-40)	t=10cm	t=10cm	A=2.21×2.16	＝	4.77		4.8 m2
仮舗装工	t=3cm	t=3cm	A=2.21×2.16	＝	4.77		4.8 m2
本復旧工							
舗装切断	舗装As	t=15cm以下	L=2.81×4	＝	11.24		11.2 m
舗装取壊し		t=15cm以下	A=2.81×2.76	＝	7.76		7.8 m2
Asガラ処分	既設舗装分	t=5cm	V=(7.76-4.77)×0.05	＝	0.15		0.2 m3
Asガラ処分	仮舗装工	t=3cm	V=2.21×2.16×0.03	＝	0.14		0.1 m3
表層工		t=5cm	A=2.81×2.76	＝	7.76		7.8 m2

三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）

単独区間数量計算書

［ 単独 ］　　塩ビ管管布設工集計表

(6-1) 工区

名称	形状寸法	数量内訳書 No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	合計	単位	設計数量
管路土工	管路掘削 BH 0.13m3										m3	
	管路掘削 BH 0.28m3	17.20	96.40	37.80	20.50					171.90	m3	170
	管路掘削 人力										m3	
	管路埋戻(発生土) BH 0.13m3										m3	
	管路埋戻(発生土) BH 0.28m3	10.60	71.60	23.60	11.60					117.40	m3	120
	管路埋戻(発生土) 人力										m3	
	管路埋戻(砂) BH 0.13m3										m3	
	管路埋戻(砂) BH 0.28m3	4.50	14.60	8.30	4.90					32.30	m3	32
	管路埋戻(砂) 人力										m3	
	発生土処理 BH 0.13m3 2t車										m3	
	発生土処理 BH 0.28m3 4t車	5.40	16.80	11.60	7.60					41.40	m3	41
	発生土処理 人力 2t車										m3	
管基礎工											m3	
	砂基礎 BH 0.13m3・BH 0.28m3	1.36	3.83	2.41	1.48					9.08	m3	9
	砂基礎 人力										m3	
	砂基礎延長	24.75	38.25	24.10	26.92					114.02	m	114.0
管布設工	路線延長 φ200mm		40.00							40.00	m	40.0
	路線延長 φ150mm	26.00		25.00	28.50					79.50	m	79.5
	管体延長 φ200mm		38.25							38.25	m	38.3
	管体延長 φ150mm	24.75		24.10	26.92					75.77	m	75.8
	ｺﾞﾑ輪受け口片受直管 φ200mm×4.00m		28.00							28.00	m	28.0
										7	本	7
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管 φ200mm×4.00m		10.25							10.25	m	10.3
										3	本	3
	ｺﾞﾑ輪受け口片受直管 φ150mm×4.00m	20.00		24.00	20.00					64.00	m	64.0
										16	本	16
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管 φ150mm×4.00m	4.75		0.10	6.92					11.77	m	11.8
										3	本	3
	可とう継手 φ200mm		1.0							1	個	1
	可とう継手 φ150mm	1.0		2.0	3.0					6	個	6
	自在曲管 φ200mm										個	
	自在曲管 φ150mm										個	
	副管用ﾏﾝﾎｰﾙ継手 φ200mm×1.00m										個	
	上流用ﾏﾝﾎｰﾙ継手 φ200mm×0.50m										個	
	内副管用Ｔ字継手 φ200mm×1.00m										個	

塩ビ管管布設工 (No.1)

［ 単独 ］ 素掘−車道　　(6-1)工事

管径 φ＝ 150 mm　　道路幅員＝ 3.00 m以下
表層舗装厚＝ 0.07 m　　掘削機種＝ 0.28 m³BH
路盤舗装厚＝ 0.10 m （上下路盤）　　掘削幅＝ 0.55 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 1号-1 2号-2 塩ビ-3 m	掘削 下流側 上流側 m	掘削 深平均 m	砂基延長 m	管体延長 m	ゴム輪受口片受け直管 SRA	プレーンエンド直管 PE	掘削土量 BH 0.28 m³ m³	発生土埋戻し BH 0.28 m³ m³	購入土埋戻し BH 0.28 m³ m³	砂埋戻し BH 0.28 m³ m³	ホール継手可とうマン 個	自在曲管 φ150 個	曲管 5°5/8 φ150 個	曲管 11°1/4 φ150 個	曲管 22°1/2 φ150 個	曲管 15° φ150 個
4954-a	No.37	10.00	1 0.45	1.27	1.20	9.25	9.25	8.00	1.25	6.6	4.0		1.7	1					
	No.38		3 0.30	1.27	1.27														
4954-a	No.38	16.00	3 0.20	1.27	1.21	15.50	15.50	12.00	3.50	10.6	6.6		2.8						
	No.39		3 0.30	1.28	1.28														
	計	26.00				24.75	24.75	20.00	4.75	17.2	10.6		4.5	1					

本管　VU管　　L ＝ 24.75 m　　n ＝ 24.75 ÷4.00m/本 ＝ 7 本

土工

掘削

機械掘削工	バックホウ 0.13m3		m³	合計
機械掘削工	バックホウ 0.28m3		m³ 17.2	
機械掘削工	バックホウ 0.45m3		m³	
人力掘削工	人力		m³	m³ 17.2

埋戻

発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V＝ 小	数1位→	m³ 10.6
購入土	V＝ 小	数1位→	
砂埋戻	V＝ {(0.365 × 0.55) − π/4 × 0.165 ^2 } × L 小	数1位→	4.5
砂基礎工	V＝ 0.55 × 0.10 × 24.75		m3 1.4
残土	V＝ 17.2 −(10.6 / 0.90) 小	数1位→	5.4

土量変化率

埋め戻し高さ＝ m 0.365
※掘削底から管頂＋10cm

m
管外径 ＝ 0.165
砂埋め戻し高さ ＝ 0.100
砂基礎高さ ＝ 0.100

【控除面積】
《管控除》 π r²
(0.165÷2)²×3.14＝ 0.021 ㎡

三 原 市

塩ビ管布設工 (No.2)

［ 単独 ］ 建込-車道　　(6-1)工事

管径 φ = 200 mm　　道路幅員 = 3.00 m以下
表層舗装厚 = 0.05 m　　掘削機種 = 0.28 m³BH
路盤舗装厚 = 0.20 m （上下路盤）　　掘削幅 = 1.00 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 1号-1 2号-2 塩ビ-3		掘削 下流側上流側 m	掘削 深平均 m	砂基延長 m	管体延長 m	ゴム輪受口片受け直管 SRA	プレーンエンド直管 PE	掘削土量 BH 0.28 m³ m³	発生土埋戻し BH 0.28 m³ m³	購入土埋戻し BH 0.28 m³ m³	砂埋戻し BH 0.28 m³ m³	可とうマンホール継手 個	自在曲管 φ200 個	曲管 5°5/8 φ200 個	曲管 11°1/4 φ200 個	曲管 22°1/2 φ200 個	曲管 15° φ200 個
4910-s	M13 +2.20	2.20	1	0.45	2.43 2.44	2.39 2.44	1.75	1.75		1.75	5.3	3.9		0.7	1					
4910-s	+2.20 M141	1.80	3	0.30	2.49 2.49	2.42 2.47	1.50	1.50		1.50	4.4	3.2		0.6						
4910-s	M141 M142	16.00	3	0.20 0.30	2.49 2.47	2.43 2.48	15.50	15.50	12.00	3.50	38.9	29.0		5.9						
4910-s	M142 M143	20.00	3	0.20 0.30	2.47 2.41	2.39 2.44	19.50	19.50	16.00	3.50	47.8	35.5		7.4						
	計	40.00					38.25	38.25	28.00	10.25	96.4	71.6		14.6	1					

本管　VU管　　L = 38.25 m　　n = 10 本　　÷4.00m/本 = 38.25

土工	掘削	機械掘削工		バックホウ 0.13m3		m³	合計
		機械掘削工		バックホウ 0.28m3		m³ 96.4	
		機械掘削工		バックホウ 0.45m3		m³	
		人力掘削工		人力		m³	m³ 96.4
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで			m³	
			V =		小	数1位→	71.6
		購入土	V =		小	数1位→	
		砂埋戻	V = {(0.416 × 1.00) − 0.216 ^2 } ×	π/4 × L	小	数1位→	14.6
		砂基礎工	V = 1.00 × 0.10 ×	38.25		m3	3.8
	残土						
			V = 96.4 −(71.6 / 0.90)		小	数1位→	16.8

土量変化率

埋め戻し高さ = 0.416 m
※掘削底から管頂＋10cm

管外径 = 0.216 m
砂埋め戻し高さ = 0.100
砂基礎高さ = 0.100

【控除面積】
《管控除》 π r²
(0.216÷2)²×3.14 = 0.037 ㎡

三 原 市

[単独] 建込-車道　塩 ビ 管 管 布 設 工 (No.3)　(6-1)工事

管 径 φ ＝ 150 mm　　道 路 幅 員 ＝ 3.00 m以下
表層舗装厚＝ 0.05 m　　掘 削 機 種 ＝ 0.28 m^3BH
路盤舗装厚＝ 0.20 m （上下路盤）　　掘 削 幅 ＝ 1.00 m

路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔減長 1号-1 2号-2 塩ビ-3		掘削 下流側 / 上流側	掘削深 平均	砂基延長	管体延長	ゴム輪受け片受直管	プレーンエンド直管	掘削土量 BH 0.28 m^3	発生土埋戻し BH 0.28 m^3	購入土埋戻し BH 0.28 m^3	砂埋戻し BH 0.28 m^3	可とうマンホール継手	自在曲管 φ150	曲管 5° 5/8 φ150	曲管 11° 1/4 φ150	曲管 22° 1/2 φ150	曲管 15° φ150
		m	m		m	m	m	m	SRA	PE	m^3	m^3	m^3	m^3	個	個	個	個	個	個
	No.26		1	0.45	1.36	1.51														
4956	No.27	25.00	1	0.45	1.76	1.56	24.10	24.10	24.00	0.10	37.8	23.6		8.3	2					
	計	25.00					24.10	24.10	24.00	0.10	37.8	23.6		8.3	2					

本管 VU管　L ＝ 24.10 m
n ＝ 24.10 ÷4.00m/本 ＝ 7 本

区分		工種		内容		数量	合計
土工	掘削	機械掘削工		ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3		m^3	合 計
		機械掘削工		ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.28m3		m^3 37.8	
		機械掘削工		ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.45m3		m^3	
		人力掘削工		人力		m^3	m^3 37.8
	埋戻	発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V =	小数1位→		m^3 23.6	埋め戻し高さ＝ 0.365 m ※掘削底から管頂＋10cm
		購入土	V =	小数1位→			
		砂埋戻	V = {(0.365 × 1.00)－ π/4 × 0.165 ^2 } × L	小数1位→		8.3	管外径 ＝ 0.165 m
		砂基礎工	V = 1.00 × 0.10 × 24.10			m3 2.4	砂埋め戻し高さ ＝ 0.100 / 砂基礎高さ ＝ 0.100
	残土		V = 37.8 －(23.6 / 0.90)	小数1位→		11.6	【控除面積】《管控除》 兀r² (0.165÷2)²×3.14＝ 0.021 ㎡

土量変化率

三 原 市

[単独] 素掘-車道　　塩 ビ 管 管 布 設 工 (No.4)　　(6-1) 工事

管径 φ ＝ 150 mm　　道路幅員 ＝ 3.00 m以下
表層舗装厚＝ 0.05 m　　掘削機種 ＝ 0.28 m^3BH
路盤舗装厚＝ 0.20 m (上下路盤)　　掘削幅 ＝ 0.55 m

路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔減長 1号-1 2号-2 塩ビ-3		掘削 下流側 上流側	掘削深 平均	砂基延長	管体延長	ゴム輪受け片受直管	ポリエチレンドレン直管	掘削土量 BH 0.28 m^3	発生土埋戻し BH 0.28 m^3	購入土埋戻し BH 0.28 m^3	砂埋戻し BH 0.28 m^3	可とう継手ホールマン	自在曲管 φ150	曲管 5° 5/8 φ150	曲管 11° 1/4 φ150	曲管 22° 1/2 φ150	曲管 15° φ150
		m		m	m	m	m	m	SRA	PE	m^3	m^3	m^3	m^3	個	個	個	個	個	個
	M1		1	0.45	1.32	1.31														
M1～M2	M2	24.00	3	0.30	1.39	1.36	23.25	23.25	20.00	3.25	17.3	9.8		4.2	1					
	No.27		1	0.45	1.32	1.30														
4956	No.28	4.50	4	0.38	1.38	1.35	3.67	3.67		3.67	3.2	1.8		0.7	2					
	計	28.50					26.92	26.92	20.00	6.92	20.5	11.6		4.9	3					

本管 VU管
L ＝ 26.92 m
n ＝ 26.92 ÷4.00m/本 ＝ 7 本

土工						合計
掘削	機械掘削工		ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3		m^3	
	機械掘削工		ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.28m3		m^3 20.5	
	機械掘削工		ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.45m3		m^3	
	人力掘削工		人力		m^3	m^3 20.5

埋戻			
発生土	※埋め戻しは、舗装路盤下まで V ＝ 小	数1位→ m^3 11.6	埋め戻し高さ＝ m 0.365 ※掘削底から管頂＋10cm
購入土	V ＝ 小	数1位→	
砂埋戻	V ＝ {(0.365 × 0.55)－ π/4 × 0.165 ^2 } × L 小	数1位→ 4.9	管外径 ＝ 0.165 m 砂埋め戻し高さ ＝ 0.100
砂基礎工	V ＝ 0.55 × 0.10 × 26.92	m3 1.5	砂基礎高さ ＝ 0.100

残土		
V ＝ 20.5 －(11.6 / 0.90) 小	数1位→ 7.6	【控除面積】 《管控除》 πr^2 (0.165÷2)²×3.14＝ 0.021 ㎡

土量変化率

三 原 市

［単独］

塩ビ管布設土留め工集計表

(6-1) 工区

名称	形状寸法	数量内訳書					合計	単位	設計数量
			No.1						
土留め工	軽量鋼矢板建込工 L=1.50m							m	
	〃 L=2.00m		25.00				25.00	m	25.0
	〃 L=2.50m							m	
	〃 L=3.00m		40.00				40.00	m	40.0
	〃 L=3.50m							m	
	〃 L=4.00m							m	
	軽量鋼矢板打込工 L=1.50m							m	
	〃 L=2.50m							m	
	〃 L=3.00m							m	
	〃 L=3.50m							m	
	〃 L=4.00m							m	
支保工	1段支保工		25.00				25.00	m	25.0
	2段支保工		40.00				40.00	m	40.0
	3段支保工							m	

[単独]　　塩ビ管管布設土留め工(No.1)　　(6-1)工事

掘削機種＝　0.28 m3BH
掘削幅＝　1.00 m

路線名	人孔番号	人孔間延長	掘削深 下流側/上流側	平均掘削深	軽量鋼矢板 (W= 1,000 mm)					支保工				
					m L-2.00	m L-2.50	m L-3.00	m L-3.50	m L-4.00	1段	2段	3段		
		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
4910-s	M13 +2.20	2.20	2.43 2.44	2.44			2.20				2.20			
4910-s	+2.20 M141	1.80	2.44 2.49	2.47			1.80				1.80			
4910-s	M141 M142	16.00	2.49 2.47	2.48			16.00				16.00			
4910-s	M142 M143	20.00	2.47 2.41	2.44			20.00				20.00			
4956	No.26 No.27	25.00	1.36 1.79	1.58	25.00					25.00				
	計	65.00			25.00		40.00			25.00	40.00			

1段支保工　＝　25.00 m

2段支保工　＝　40.00 m

3段支保工　＝

三 原 市

組　立　1　号　マ　ン　ホ　ー　ル　工　集　計　表

(6-1) 工区　　単独

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3					
鉄蓋(一般)	内径600mm　H＝110mm　受枠共　25t							組	
鉄蓋(転落防止)	内径600mm　H＝110mm　受枠共　25t	1.0					1.0	組	1
受枠変形防止調整金具		1.0					1.0	個	1
調整リング	H＝ 50mm							個	
	H＝100mm	1.0					1.0	個	1
	H＝150mm							個	
床版斜壁	H＝150mm							個	
斜　壁	H＝300mm							個	
	H＝450mm	1.0					1.0	個	1
	H＝600mm							個	
直　壁	H＝300mm							個	
	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
躯　体	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm	1.0					1.0	個	1
底　版	H＝130mm	1.0					1.0	個	1
削　孔	VU100mm							箇所	
	VU150mm	3.0					3.0	箇所	3
	VU200mm	1.0					1.0	箇所	1
	VU250mm							箇所	
ブロック据付	H＝3.0m以下	1.0					1.0	箇所	1
	H＝3.0m～4.0m以下							箇所	
	H＝4.0m～5.0m以下							箇所	
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.18　　m3/箇所	2.0					2.0	箇所	2
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.84　　m2/箇所	2.0					2.0	箇所	2
砕石基礎	0.95　　m2/箇所	1.0					1.0	箇所	1
無収縮モルタル		1.0					1.0	袋	1
内副管取付工	2.0m≦ｈ＜2.5m	1.0					1.0	箇所	1
内副管取付工	1.0m≦ｈ＜1.5m	1.0					1.0	箇所	1
内副管用マンホール継手	φ200×150	1.0					1.0	個	1.0
内副管用マンホール継手	φ150×100	1.0					1.0	個	1.0
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	φ150	1.9					1.9	m	1.9
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	φ100	0.9					0.9	m	0.9
90° 曲管	φ150	1.0					1.0	個	1
90° 曲管	φ100	1.0					1.0	個	1
取付ﾊﾞﾝﾄﾞ		4.0					4.0	個	4

組　立　1　号　マ　ン　ホ　ー　ル　設　置　工　No.1

(6-1) 工区 単独

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管				副管		鉄蓋		受枠変形防止金具	調整高	調整ﾘﾝｸﾞ φ600			斜壁ﾌﾞﾛｯｸ φ600/900			床版斜壁	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900						躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900					底版
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径	段差	一般	転落防止			50	100	150	300	450	600	150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	
				mm	m		mm	m		mm	m	組	組	個	H	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
4956	No.27	2.318	VU	150	13.965	VU	150	13.985					1	1	18		1			1												1	1
M1～M2	M1	2.557	VU	200	-0.007	VU	150	1.335		100	1.342																							
4910-s	M13	4.671	VU	200	0.796	VU	200	0.107		150	2.354																							
4956	No.26	1.741	VU	150	13.678	VU	150	13.715																										
計							削孔	100	0	箇所			1	1	18		1			1												1	1
								150	3	箇所																								
								200	1	箇所																								
								250	0	箇所																								

ﾌﾞﾛｯｸ据付			
	3.0m以下	1	箇所
	3.0m～4.0m以下		箇所
	4.0m～5.0m以下		箇所

1箇所当り

ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.18	m3
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.84	m2
砕石基礎	0.95	m2

三　原　市

［単独］　　副 管 設 置 工（内副管）

4910-s路線　M13　φ150 h＝2.354

工　種	種　別	算　　式	計
内副管継手(スリムタイプ)	φ200×150		個 1
掃除口(落下防止付き)	φ200用		個 1
副管用カラー	φ150		個 1
プレーンエンド直管	φ150	L= 2.354-0.30-0.17	m 1.884
副管用90°曲管	φ150		個 1
取付けバンド	SUS製φ150用		個 2
アンカーボルト	SUS製		個 4
副管設置工	φ150 塩化ビニル管 2.0m≦h＜2.5m		箇所 1

［単独］　　副 管 設 置 工（内副管）

M1～M2路線　M1　φ100 h＝1.342

工　種	種　別	算　　式	計
内副管継手（スリムタイプ）	φ150×100		個 1
掃除口（落下防止付き）	φ150用		個 1
副管用カラー	φ100		個 1
プレーンエンド直管	φ100	L= 1.342-0.30-0.17	m 0.872
副管用90°曲管	φ100		個 1
取付けバンド	SUS製φ100用		個 2
アンカーボルト	SUS製		個 4
副管設置工	φ150 塩化ビニル管 1.0m≦h＜1.5m		箇所 1

組　立　0　号　マ　ン　ホ　ー　ル　工　集　計　表

(6-1) 工区　　単独

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3					
鉄蓋(一般)	内径600mm　H＝110mm　受枠共　25t	1.0					1.0	組	1
鉄蓋(転落防止)	内径600mm　H＝110mm　受枠共　25t							組	
受枠変形防止調整金具		1.0					1.0	個	1
調整リング	H＝ 50mm							個	
	H＝100mm	2.0					2.0	個	2
	H＝150mm							個	
床版斜壁	H＝150mm							個	
斜　壁	H＝300mm							個	
	H＝450mm	1.0					1.0	個	1
	H＝600mm							個	
直　壁	H＝300mm							個	
	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
躯　体	H＝600mm	1.0					1.0	個	1
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
底　版	H＝130mm	1.0					1.0	個	1
削　孔	VU100mm	1.0					1.0	箇所	1
	VU150mm							箇所	
	VU200mm							箇所	
	VU250mm							箇所	
ブロック据付	H＝2.0m以下	1.0					1.0	箇所	1
	H＝2.0m～3.0m以下							箇所	
	H＝3.0m～4.0m以下							箇所	
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.12　　m3/箇所	1.0					1.0	箇所	1
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.55　　m2/箇所	1.0					1.0	箇所	1
砕石基礎	0.70　　m2/箇所	1.0					1.0	箇所	1
無収縮モルタル		1.0					1.0	袋	1
内副管取付工	h＜1.0m							箇所	
内副管用マンホール継手	φ150×100							個	
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管	φ100							m	
90° 曲管	φ100							個	
取付ﾊﾞﾝﾄﾞ								個	

組　立　0　号　マ　ン　ホ　ー　ル　設　置　工　No.1

(6-1) 工区 単独

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管				副管		鉄蓋		受枠変形防止金具	調整高	調整ﾘﾝｸﾞ φ600			斜壁ﾌﾞﾛｯｸ φ600/750			床版斜壁	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ750						躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ750					底版
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径	段差	一般	転落防止			50	100	150	300	450	600	150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	
				mm	m		mm	m		mm	m	組	組	個	H	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
4956	No.28	1.220	VU	150	14.030	VU	100	14.088				1		1	20		2			1								1					1
計							削孔	100	1	箇所		1		1	20		2			1								1					1
								150	0	箇所																								
								200	0	箇所																								
								250	0	箇所																								

ﾌﾞﾛｯｸ据付			
	2.0m以下	1	箇所
	2.0m～3.0m以下		箇所
	3.0m～4.0m以下		箇所

1箇所当り

ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.12	m3
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.55	m2
砕石基礎	0.70	m2

三　原　市

塩ビ製小型マンホール工集計表

(6-1) 工区　単独

名称	形状寸法	数量内訳書 No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	合計	単位	設計数量
鋳鉄製防護蓋	φ428mm　25t	3.0						3.0	組	3
鋳鉄製防護蓋	φ428mm　14t	3.0						3.0	組	3
台座(沈下防止板)	φ620mm	6.0						6.0	組	6
塩ビ製内蓋	φ300mm	6.0						6.0	個	6
ドロップ用	９０° 曲管 φ200mm								個	
	段差調整管 φ200mm×4.00m								m	
									本	
立　管	ドロップ φ300mm×4.00m								m	
	一般 φ300mm×4.00m	7.440						7.440	m	7.4
								2.0	本	2
塩ビ製小型マンホール	マルチ　200-300								個	
	合流点(90Y)　200-300								個	
	合流点(45Y)　200-300								個	
	ドロップ　200-300								個	
	９０°　200-300	1.0						1.0	個	1
	７５°　200-300								個	
	６０°　200-300								個	
	４５°　200-300	1.0						1.0	個	1
	３０°　200-300								個	
	１５°　200-300								個	
	ＳＴ　200-300	3.0						3.0	個	3
	ＫＴ　200-300	1.0						1.0	個	1
	９０°　150-300								個	
削　孔	VU100mm								箇所	
	VU150mm								箇所	
	VU200mm								箇所	
仮止めキャップ	φ200mm								個	
	φ150mm								個	
異径継手	φ200-150								個	
	φ150-100								個	
自在継手	φ200mm								個	
	φ150mm								個	

塩ビ製小型マンホール設置工　No.1

(6-1) 工区 単独

路線名	人孔番号	人孔深 H	流出管			流入管						防護蓋	台座	内蓋	DR用φ200		立管φ300		塩ビ製小型マンホール φ200-300										
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用		落差				調整管	90°曲管	一般	DR用	KT	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	DR	45Y	90Y	マルチ
				mm	m		mm	m			mm	組	組	個	m	個	m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
4910-s	M141	2.385	VU	200	0.095	VU	200	0.095				1	1	1			1.825						1							
4910-s	M142	2.357	VU	200	0.047	VU	200	0.047				1	1	1			1.797			1										
4910-s	M143	2.297	VU	200	0.053							1	1	1			1.737		1											
4954-a	No.38	1.158	VU	150	25.942	VU	150	25.942				1	1	1			0.648			1										
4954-a	No.39	1.170	VU	150	26.470	VU	150	26.470				1	1	1			0.660									1				
M.1～M.2	M2	1.283	VU	150	1.407							1	1	1			0.773			1										
計							削孔	VU100		箇所		6	6	6			7.440		1	3			1			1				
								VU150		箇所																					
								VU200		箇所																					

三　原　市

取 付 管 工 集 計 表

(6-1) 工区　単独

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書								合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7				
取付管工	取付管箇所　φ150	3.0								3.0	箇所	3
	取付管延長　φ150	16.70								16.70	m	16.7
	平均取付管延長									5.6	m	5.6
	取付管箇所　φ100		6.0							6.0	箇所	6.0
	取付管延長　φ100		17.6							17.60	m	17.6
	平均取付管延長									2.9	m	2.9
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ150mm×4.00m	14.3								14.3	m	14.3
										4	本	4
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ100mm×4.00m		12.8							12.8	m	12.8
										4	本	4
	90° 可とう支管　φ150mm・φ100mm	3.0	6.0							9.0	個	9
	60° 曲管　φ150mm・φ100mm	1.0	6.0							7.0	個	7
	SRB片受直管　φ150mm・φ100mm×0.80m	3.0	3.0							6.0	個	6
	塩ビ製人孔用支管　φ150・φ100mm×300mm										個	
土　工	人力掘削										m3	
	機械掘削　BH 0.13m3	9.6	3.3							12.9	m3	13
	発生土埋戻し　人力										m3	
	〃　BH 0.13m3	7.7	2.3							10.0	m3	10
	砂埋戻し・砂基礎　人力										m3	
	〃　BH 0.13m3	1.6	0.9							2.5	m3	3
	残土処分　BH 0.13m3 2t車	1.0	0.7							1.7	m3	2
ます設置工	塩ビ製ます　φ200mm 1.5m以下	3.0	6.0							9.0	箇所	9
	鋳鉄製防護蓋　φ200mm用										箇所	

［単独］　取　付　管　工 No.1

道路幅員＝ 1.00 m～ 3.50 m

舗装種別＝ 一般市道部 5-10-10　　土工控除延長(右)＝ 1.50 m
歩道舗装部 3-10　　土工控除延長(左)＝ 1.50 m　　床掘幅＝ 0.55 m　　φ150

路線名	数量 宅 箇所	数量 道 箇所	取付管延長 箇所×m＝	取付管延長 小計	本管土被 m	舗装厚 m	a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m		a×b×c 掘削土量 m³	支管 90°	曲管 60°	SRA	SRB	ます設置
4910-s	右 1		1 × 4.70	4.70	1.46	0.05 0.20	1.13 1.08	0.78 0.77	(3.20 − 0.50)× 1	2.70	1.9	1	1	3.9	1	塩ビ
4910-s	右 2		2 × 6.00	12.00	1.43	0.05 0.20	1.12 1.07	0.77 0.76	(6.00 − 0.50)× 2	11.00	7.7	2		10.4	2	塩ビ
計	3			16.70						13.70	9.6	ケ 3	ケ 1	m 14.3	ケ 3	ケ

配管延長		L＝ 16.70	m 16.70		キャップ	個 −
					ゴム輪受け口片受け直管 = 計m/4.0	本 4
掘削	バックホー 0.13m³	V＝ 9.6	m³ 9.6	埋戻 発生土	9.6 − (0.55× 0.25 ×13.70)	m³ 7.7
	人力		m³	砂埋戻 砂基礎	(0.55 × 0.25 − 0.15 ^2 π/4 × 13.70	m³ 1.6
残土		9.6 − (7.7 / 0.9)= 1.04	m³ 1.0			

［単独］　取　付　管　工 No.2

道路幅員＝ 1.00 m～ 3.50 m

舗装種別＝ 一般市道部 5-10-10　　土工控除延長(右)＝ 1.50 m
歩道舗装部 3-10　　土工控除延長(左)＝ 1.50 m　　床掘幅＝ 0.5 m　　φ100

路線名	数量 宅 箇所	数量 道 箇所	取付管延長 箇所×m＝	取付管延長 小計	本管土被 m	舗装厚 m	a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m		a×b×c 掘削土量 m³	支管 90°	曲管 60°	SRA	SRB	ます設置
4954-a	右 1		1 × 3.40	3.40	0.80	0.05 0.20	0.80 0.75	0.66 0.65	(1.90 − 0.50)× 1	1.40	0.6	1	1	2.6	1	塩ビ
4954-a	右 1		1 × 3.40	3.40	0.80	0.05 0.20	0.80 0.75	0.66 0.65	(1.90 − 0.50)× 1	1.40	0.6	1	1	2.6	1	塩ビ
4956	左 3		3 × 3.10	9.30	1.06	0.05 0.20	0.93 0.88	0.69 0.68	(1.60 − 0.50)× 3	3.30	1.7	3	3	6.9	3	塩ビ
M1～M2	右 1		1 × 1.50	1.50	0.70	0.05 0.20	0.75 0.70	0.65 0.64	(1.50 − 0.50)× 1	1.00	0.4	1	1	0.7	1	塩ビ
計	6			17.60						7.10	3.3	ケ 6	ケ 6	m 12.8	ケ 6	ケ

配管延長		L＝ 17.60	m 17.60			キャップ	個 −
						ゴム輪受け口片受け直管 = 計m/4.0	本 4
掘削	バックホー 0.13m³	V＝ 3.3	m³ 3.3	埋戻	発生土	3.3 − (0.55× 0.25 ×7.10)	m³ 2.3
	人力		m³		砂埋戻 砂基礎	(0.55 × 0.25 − 0.15 ^2 π/4 × 7.10	m³ 0.9
残土		3.3 − (2.3 / 0.9)= 0.74	m³ 0.7				

［ 単独 ］　塩ビ管管布設付帯工集計表

(6-1) 工区

名称	形状寸法	数量内訳書 No.1	No.2	No.3	取付管1	取付管2				合計	単位	設計数量
付帯工	舗装切断工(As) t≦20cm	130.0	57.0		17.4	18.1				222.5	m	220.0
	〃 20cm<t≦30cm										m	
	舗装版破砕工(As) t=15cm以下(現況)	226.0	62.6		8.2	7.5				304.3	m2	304
	〃 t=15cm以下(仮舗)	65.0	15.7	26.0						106.7	m2	107
											m2	411
	殻運搬処理(As) (現況)	11.3	3.1							14.4	m3	14
	〃 (仮舗装)	2.0	0.5	0.8	0.3	0.2				3.8	m3	4
											m3	18
	舗装切断工(Con) t=7cm			52.0						52.0	m3	52
	舗装版破砕工(Con) t=7cm			93.6						93.6	m3	94
	殻運搬処理(Con) t=7cm			6.6						6.6	m3	7
	表層工(車道) 再生密粒度ｱｽｺﾝ t= 5 cm	226.0	62.6		8.2	7.5				304.3	m2	304
	〃 (歩道) 再生細粒度ｱｽｺﾝ t= 3 cm										m2	
	〃 (仮舗装) 再生粗粒度ｱｽｺﾝ t= 3 cm	65.0	15.7	26.0						106.7	m2	107
	〃 (ｺﾝｸﾘｰﾄ) t= 7 cm			6.6						6.6	m3	7
	〃 (型枠)			93.6						93.6	m2	94
	下層路盤工(車道) 再生切込砕石 t= 10 cm	65.0	15.7		8.2	7.5				96.4	m2	96
	上層路盤工(車道) 再生粒調砕石 t= 10 cm	65.0	15.7		8.2	7.5				96.4	m2	96
	〃 (歩道) 再生切込砕石 t= 10 cm										m2	
	〃 (ｺﾝｸﾘｰﾄ) 再生切込砕石 t= 10 cm			26.0						26.0	m2	26
	歩車道境界ブロック 再利用設置	13.8								13.8	m	13.8
	不陸整正									417.6	m2	418

［単独］　塩ビ管管布設付帯工No.1

(6-1) 工区

現況表層厚＝	0.05	m	道路幅員＝		m	復旧表層厚＝	0.05	m
現況路盤厚＝	0.20	m	掘削幅＝	1.00	m	復旧路盤厚＝	0.20	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (ｱｽﾌｧﾙﾄ)		路盤工		表層工	
			t= 5 cm 管布設時：両側 舗装復旧時：影響幅による	m	t= 20 cm A= 掘削幅×延長	m2	t= 5 cm A= 復旧幅×延長	m2
4956	No.26 No.27	25.00	(2+0) × 25.00	50.00	1.00 × 25.00	25.0	(1.00+1.60+0.60)×25.00	80.0
4910-s	M13 +2.20	2.20	(2+0) × 2.20	4.40	1.00 × 2.20	2.2	(1.00+0.70+1.90)×2.20	7.9
4910-s	+2.20 M141	1.80	(2+0) × 1.80	3.60	1.00 × 1.80	1.8	(1.00+0.70+1.90)×1.80	6.5
4910-s	M141 M142	16.00	(2+0) × 16.00	32.00	1.00 × 16.00	16.0	(1.00+0.70+1.90)×16.00	57.6
4910-s	M142 M143	20.00	(2+0) × 20.00	40.00	1.00 × 20.00	20.0	(1.00+0.00+2.70)×20.00	74.0
	計	65.00		130.00		65.0		226.0

(ｱｽﾌｧﾙﾄ)

舗装殻処分工　t= 5 cm　：　226.0 × 0.05 ＝　11.3 m3

仮舗装殻処分工　t= 3 cm　：　65.0 × 0.03 ＝　2.0 m3

(歩車道ブロック取壊し復旧工)

再利用設置　L=　13.8 m

三　原　市

［単独］　塩ビ管管布設付帯工No.2

(6-1) 工区

現況表層厚＝	0.05	m	道路幅員＝		m	復旧表層厚＝	0.05	m
現況路盤厚＝	0.20	m	掘削幅＝	0.55	m	復旧路盤厚＝	0.20	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (ｱｽﾌｧﾙﾄ) t= 5 cm 管布設時：両側 舗装復旧時：影響幅による	m	路盤工 t= 20 cm A= 掘削幅×延長	m2	表層工 t= 5 cm A= 復旧幅×延長	m2
4956	No.27 No.28	4.50	(2＋0) × 4.50	9.00	0.55 × 4.50	2.5	(0.55＋1.83＋0.83)×4.50	14.4
M1～M2	M1 M2	24.00	(2＋0) × 24.00	48.00	0.55 × 24.00	13.2	(0.55＋0.73＋0.73)×24.00	48.2
	計	28.50		57.00		15.7		62.6

(ｱｽﾌｧﾙﾄ)

舗装殻処分工　t= 5 cm　：　62.6 × 0.05 ＝　3.1 m3

仮舗装殻処分工　t= 3 cm　：　15.7 × 0.03 ＝　0.5 m3

三　原　市

［単独］　塩　ビ　管　管　布　設　付　帯　工 No.3

(6-1) 工区

現況表層厚＝	0.07	m	道路幅員＝		m	復旧表層厚＝	0.07	m
現況路盤厚＝	0.10	m	掘 削 幅＝	1.00	m	復旧路盤厚＝	0.10	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (ｺﾝｸﾘｰﾄ) t= 7 cm 管布設時：両側 舗装復旧時：影響幅による	m	路盤工 t= 10 cm A= 掘削幅×延長	m2	表層工 t= 7 cm A= 復旧幅×延長	m2
4954-a	No.37 No.38	10.00	(2+0) × 10.00	20.00	1.00 × 10.00	10.0	(1.00+1.90+0.70)×10.00	36.0
4954-a	No.38 No.39	16.00	(2+0) × 16.00	32.00	1.00 × 16.00	16.0	(1.00+1.90+0.70)×16.00	57.6
	計	26.00		52.00		26.0		93.6

(ｺﾝｸﾘｰﾄ)

舗装殻処分工　t= 7 cm　：　93.6 × 0.07 ＝　6.6 m3

仮舗装殻処分工　t= 3 cm　：　26.0 × 0.03 ＝　0.8 m3

表層　t=7cm　6.6 m3

型枠　93.6 m2

三　原　市

［単独］　取付管付帯工 No.1

舗装控除延長(右)＝ 1.50 m
舗装種別＝　仮舗装　3-12-10　　舗装控除延長(左)＝ 1.50 m　道路幅員＝ 1.00 m～ 3.50 m

路線名	数量 宅	数量 道	舗装厚 m	舗装切断工 t=0.10m 切断延長=掘削総延長－控除×箇所 列 × m	舗装切断工 m	路盤工 下層 t＝0.10 m 上層 t＝0.10 m m × 掘削幅	路盤工 m^2	舗装版破砕 t=0.05m m × 掘削幅	舗装版破砕 m^2	舗装工 t=0.05m 掘削幅×m	舗装工 m^2
	右			×		×		×			
				×		×		×			
	右			×		×		×			
	左			×		×		×			
	右 1		0.05 0.20	2 × 4.70	2.35	4.70 × 0.77	3.6	4.70 × 0.77	3.6	0.77 × 4.70	3.6
4910-s	左										
	2		0.05 0.20	4 × 6.00	15.00	6.00 × 0.76	4.6	6.00 × 0.76	4.6	0.76 × 6.00	4.6
4910-s	左										
小計	右 3				17.35		8.2		8.2		8.2
小計	左										
計	3				17.35		8.2		8.2		8.2

舗装殻処分工	右 8.2 × 0.03	0.25 m^3		
	左 × 0.03	m^3		
	計	0.25 m^3		

［ 単独 ］　取　付　管　付　帯　工 No.2

舗装控除延長(右)＝ 1.50 m
舗装控除延長(左)＝ 1.50 m　道路幅員＝ 1.00 m～ 3.50 m

舗装種別＝　仮舗装　3-12-10

路線名	数量 宅	数量 道	舗装厚	舗装切断工 t=0.10m 切断延長=掘削総延長－控除×箇所		路盤工 下層 t＝0.10 m 上層 t＝0.10 m		舗装版破砕 t=0.05m		舗装工 t=0.05m	
			m	列 × m	m	m × 掘削幅	m^2	m × 掘削幅	m^2	掘削幅×m	m^2
4954-a	右 1		0.05 0.20	2 × 3.40	1.70	3.40 × 0.65	2.2	3.40 × 0.65	2.2	0.65 × 3.40	2.2
4954-a	右 1		0.05 0.20	2 × 3.40	1.70	3.40 × 0.65	2.2	3.40 × 0.65	2.2	0.65 × 3.40	2.2
4956	左 3		0.05 0.20	6 × 3.10	13.95	3.10 × 0.68	2.1	3.10 × 0.68	2.1	0.68 × 3.10	2.1
M1～M2	右 1		0.05 0.20	2 × 1.50	0.75	1.50 × 0.64	1.0	1.50 × 0.64	1.0	0.64 × 1.50	1
小計	右 3				4.15		5.4		5.4		5.4
小計	左 3				14.0		2.1		2.1		2.1
計	6				18.10		7.5		7.5		7.5

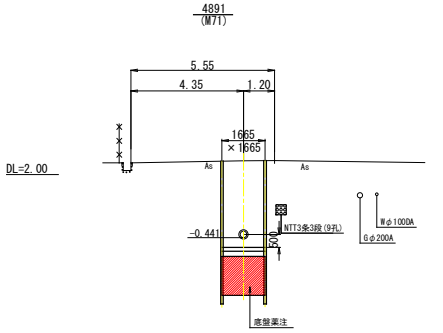
舗装殻処分工	右　5.4 × 0.03	0.16 m^3	
	左　2.1 × 0.03	0.06 m^3	
	計	0.22 m^3	

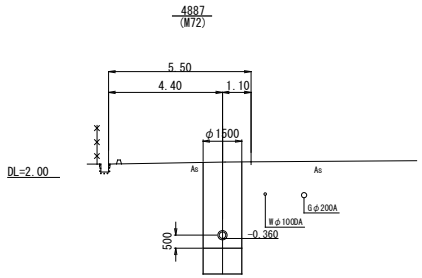
― 参 考 図 ―

令和 6 年度

三原西処理分区汚水管新設工事(6-1)

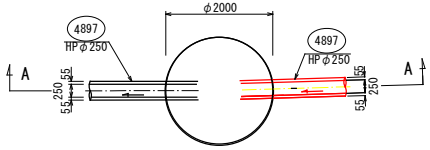
横断面図 S=1:100





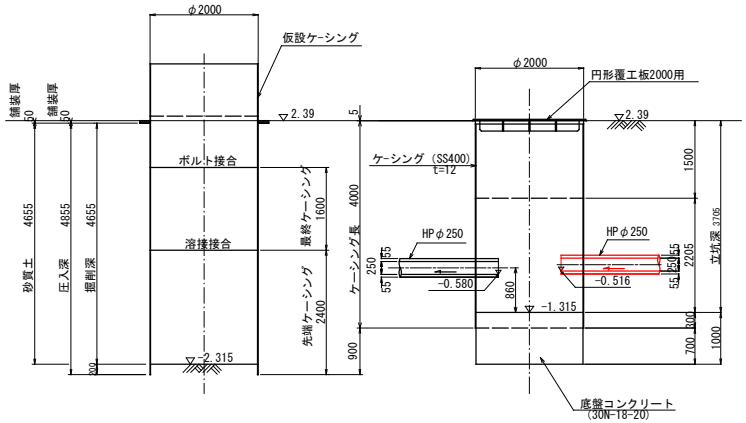
令和６年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	12	縮　尺	1/100
横断面図			
三　原　市			

M70 両発進立坑構造図
S=1/50



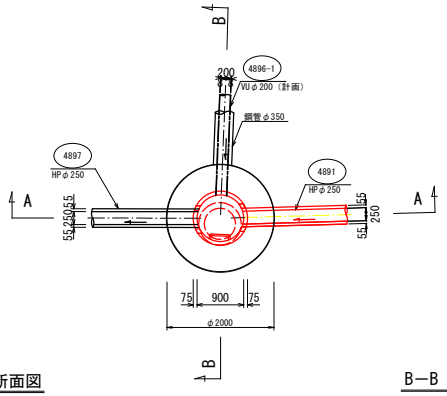
鋼製小型立坑φ2000

ケーシング圧入時

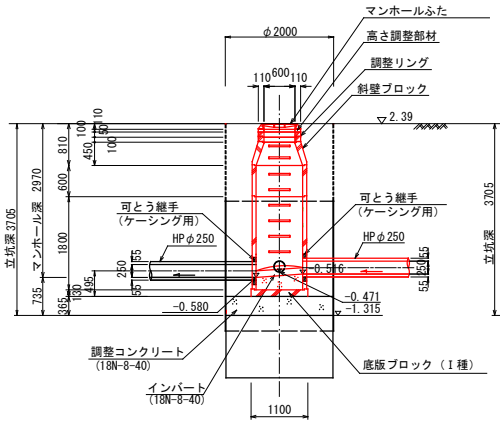


底盤コンクリート築造時

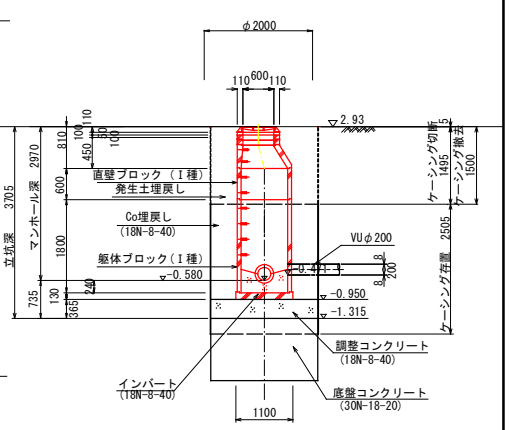
M70 １号組立マンホール構造図
S=1/50



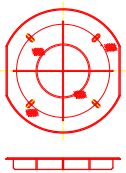
A－A 断面図



B－B 断面図



円形覆工板φ2000用
(参考図)



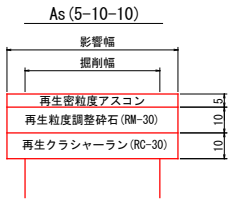
※ 推進機械高による底盤Co計画高を求める。
推進機械高＝860mm
底盤Co標高＝下流側計画高 -0.580+0.25/2-0.860= -1.315m
こちらの低いほうを採用する。

※ １号組立MH設置に必要な底盤Co計画高を求める。
下流側のHPφ250に組立MH用可とう継手(推進管用)の設置に必要削孔径530mm
底盤Co標高＝下流側計画高 -0.580+0.250/2-(0.530/2+0.100+0.130)= -0.950m

※ 覆工板は円形覆工板（2000用）を使用する。

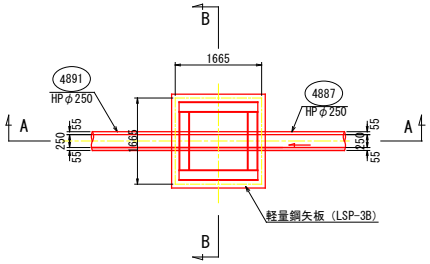
舗装断面図
S=1/10

As(5-10-10)



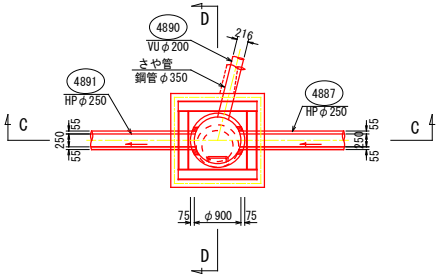
令和６年度　公共下水道事業　(汚水)・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	13	縮　尺	図　示
M-70 両発進立坑構造図 M-70 １号組立マンホール構造図			
三　原　市			

M71 通過立坑構造図
S=1/50

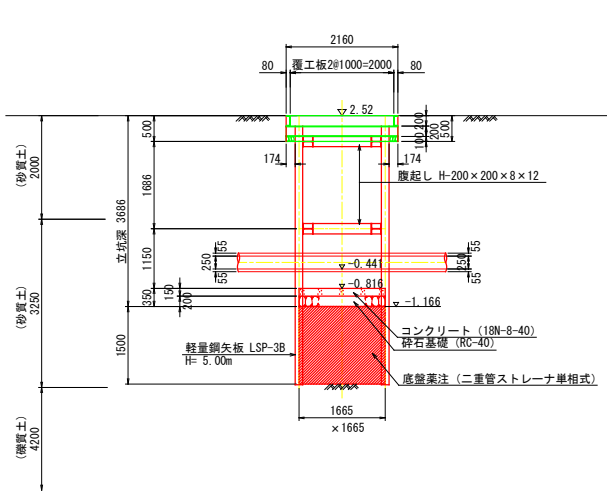


軽量鋼矢板立坑1665×1665

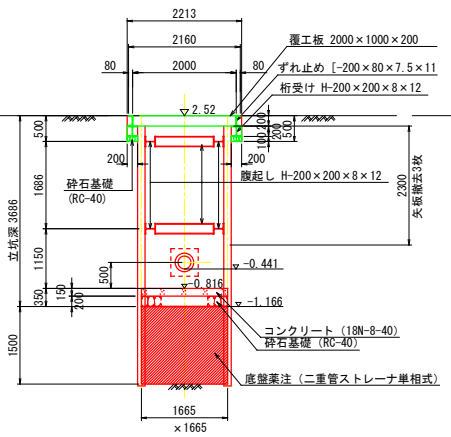
M71 １号組立マンホール構造図
S=1/50



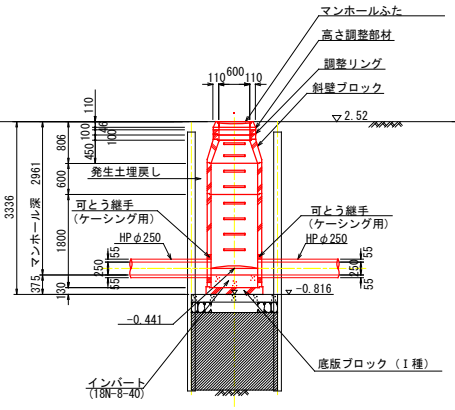
A－A 断面図



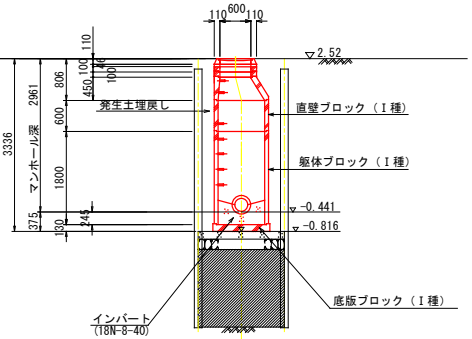
B－B 断面図



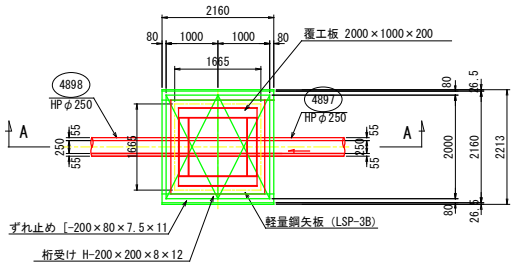
C－C 断面図



D－D 断面図



覆工板設置



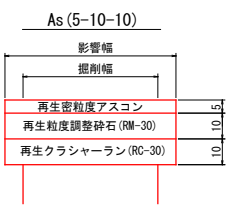
※ 推進機械高による底盤Co計画高を求める。
推進機械高＝先導体外径/2+300mm
底盤Co標高＝下流側計画高 -0.441+0.25/2-(0.400/2+0.300)= -0.816m
こちらの低いほうを採用する。

※ １号組立MH設置に必要な底盤Co計画高を求める。
下流側のHPφ250に組立MH用可とう継手(推進管用)の設置に必要削孔径φ530mm
底盤Co標高＝下流側計画高 -0.441+0.250/2-(0.530/2+0.100+0.130)= -0.811m

※ 覆工板は角形覆工板（2000×1000×200）を使用する。

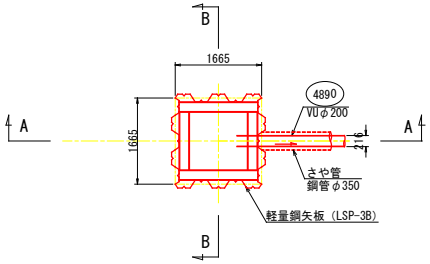
舗装断面図
S=1/10

As(5-10-10)



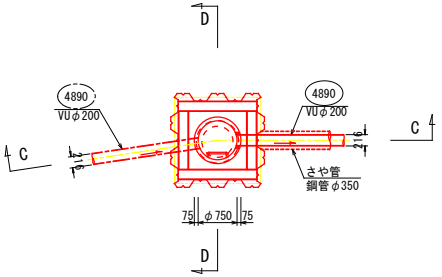
令和６年度　公共下水道事業　(汚水)・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	14	縮　尺	図　示
M71 通過立坑構造図 M71 １号組立マンホール構造図			
三　原　市			

M121 発進立坑構造図
S=1/50

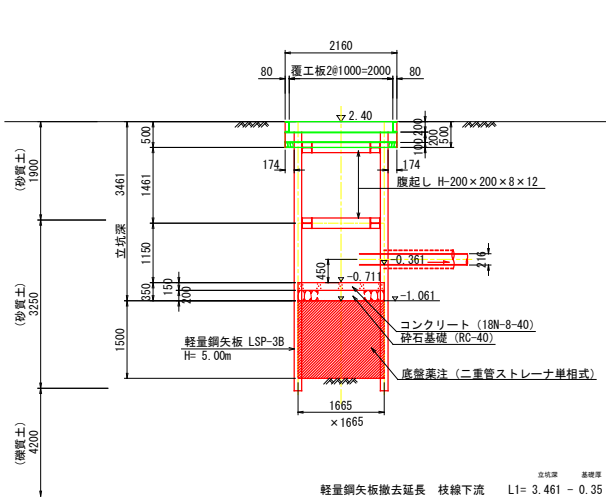


軽量鋼矢板立坑1665×1665

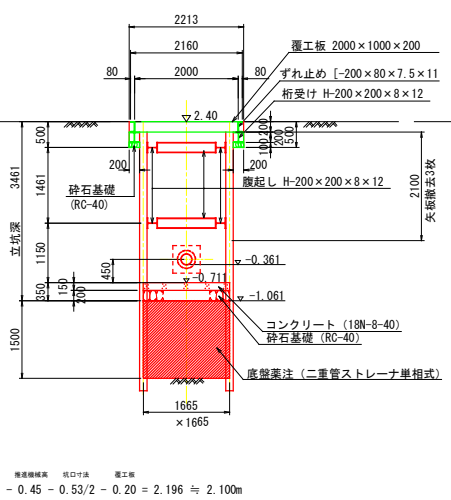
M121 O号組立マンホール構造図
S=1/50



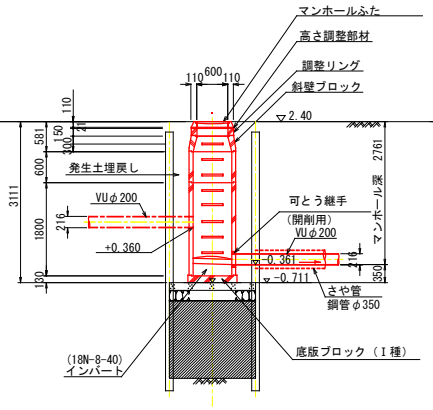
A－A 断面図



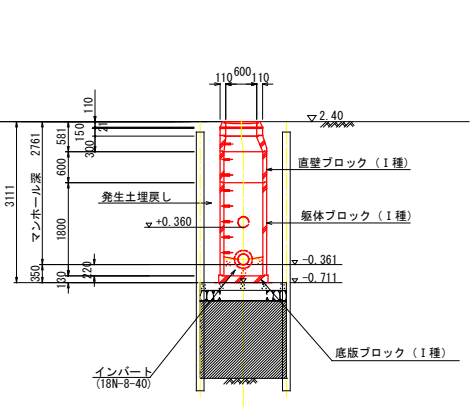
B－B 断面図



C－C 断面図

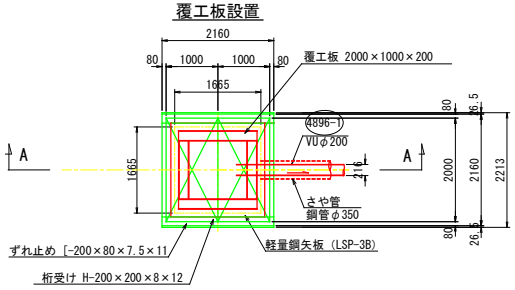


D－D 断面図



軽量鋼矢板撤去延長　枝線下流　　L1= 3.461 − 0.35 − 0.45 − 0.53/2 − 0.20 = 2.196 ≒ 2.100m
（立坑深　基礎厚　推進機械高　坑口寸法　覆工板）

覆工板設置



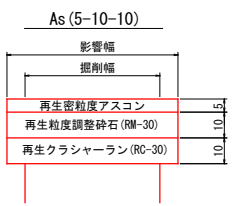
※ 推進機械高による底盤Co計画高を求める。
推進機械高＝450mm
底盤Co標高＝下流側計画高 -0.361+0.200/2-0.450= -0.711m
こちらの低いほうを採用する。

※ O号組立MH設置に必要な底盤Co計画高を求める。
O号組立MH設置高＝170mm
底盤Co標高＝下流側計画高 -0.361-(0.170+0.130)= -0.661m

※ 覆工板は角形覆工板（2000×1000×200）を使用する。

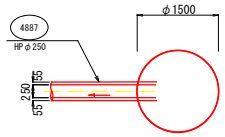
舗装断面図
S=1/10

As(5-10-10)

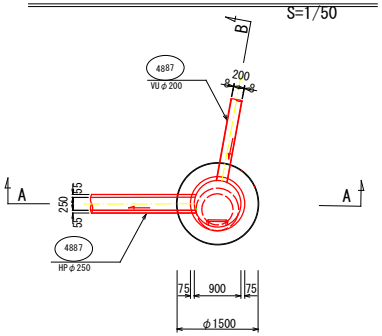


令和６年度　公共下水道事業　(汚水)・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	15	縮　尺	図　示
M121 発進立坑構造図 M121 O号組立マンホール構造図			
三　原　市			

M72 到達立坑構造図
S=1/50

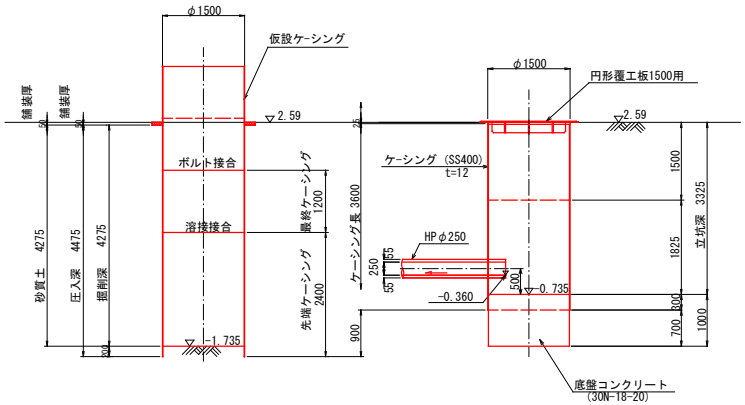


M72 １号組立マンホール構造図
S=1/50



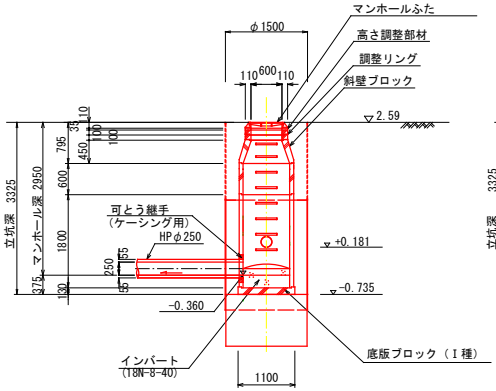
鋼製小型立坑φ1500

ケーシング圧入時

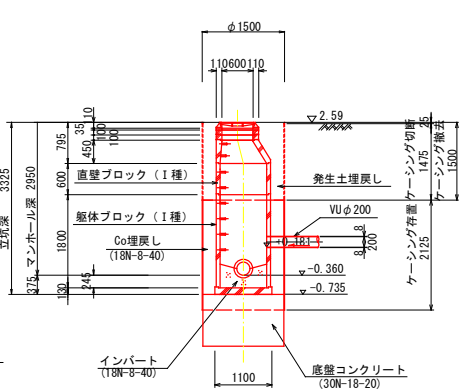


底盤コンクリート築造時

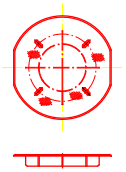
A－A 断面図



B－B 断面図



円形覆工板1500用
（参考図）



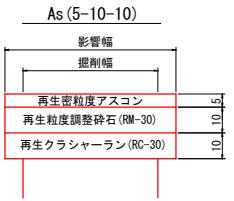
※ 推進機械高による底盤Co計画高を求める。
推進機械高＝先導体外径/2+300mm
底盤Co標高＝下流側計画高 -0.360+0.250/2-(0.400/2+0.300)= -0.735m
こちらの低いほうを採用する。

※ １号組立MH設置に必要な底盤Co計画高を求める。
下流側のHPφ250に組立MH用可とう継手(推進管用)の設置に必要削孔径530mm
底盤Co標高＝下流側計画高 -0.360+0.250/2-(0.530/2+0.100+0.130)= -0.730m

※ 覆工板は円形覆工板（1500用）を使用する。

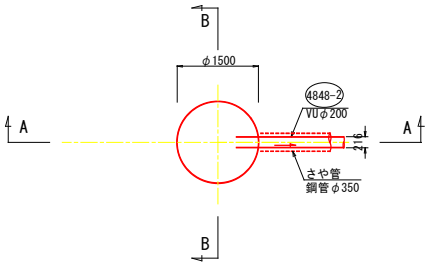
舗装断面図
S=1/10

As(5-10-10)



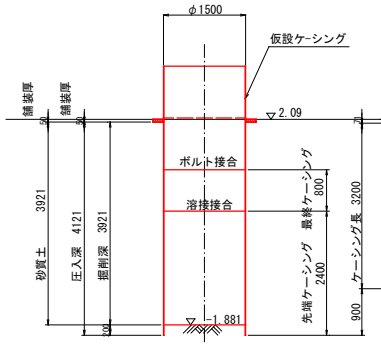
令和６年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	16	縮尺	図示
M-72 到達立坑構造図 M-72 １号組立マンホール構造図			
三　原　市			

M127 発進立坑構造図
S=1/50

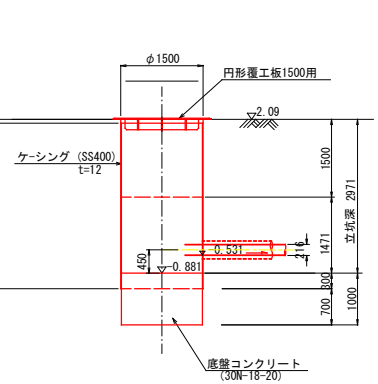


鋼製小型立坑φ1500

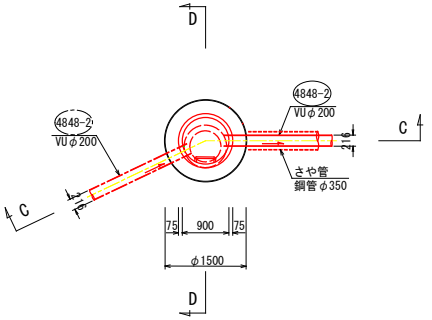
ケーシング圧入時



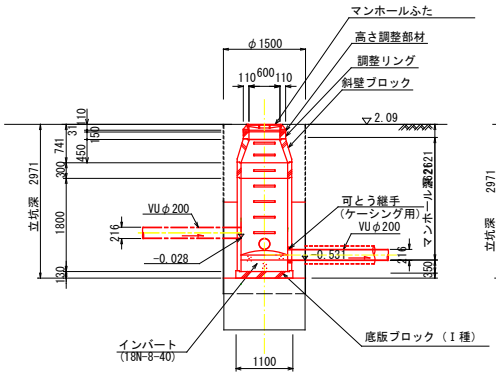
底盤コンクリート築造時



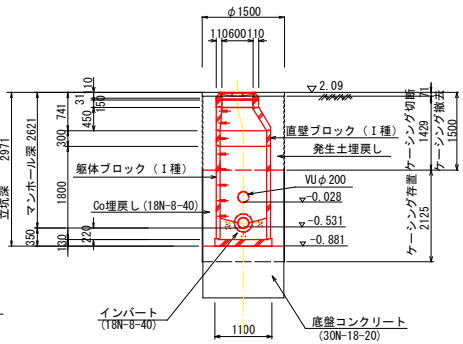
M127 １号組立マンホール構造図
S=1/50



C－C 断面図



D－D 断面図



円形覆工板φ1500用
(参考図)

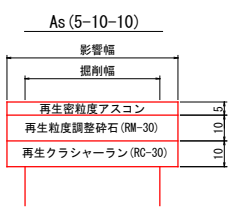
※ 推進機械高による底盤Co計画高を求める。
推進機械高＝450mm
底盤Co標高＝下流側計画高 -0.531+0.200/2-0.450= -0.881m
こちらの低いほうを採用する。

※ １号組立MH設置に必要な底盤Co計画高を求める。
１号組立MH設置高＝170mm
底盤Co標高＝下流側計画高 -0.531-(0.170+0.130)= -0.831m

※ 覆工板は円形覆工板（1500用）を使用する。

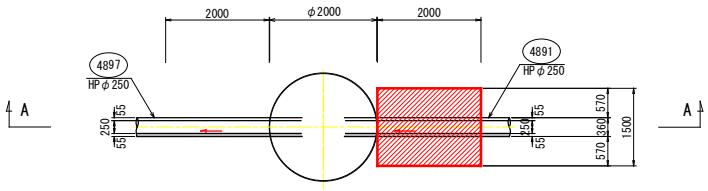
舗装断面図
S=1/10

As(5-10-10)

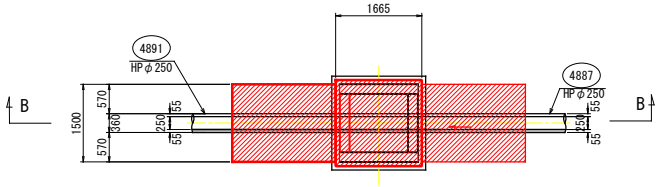


令和６年度　公共下水道事業　(汚水)・雨水)			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	17	縮　尺	図　示
M-127 発進立坑構造図 M-127 １号組立マンホール構造図			
三　原　市			

M-70 両発進立坑(上流)薬注構造図
S=1/50

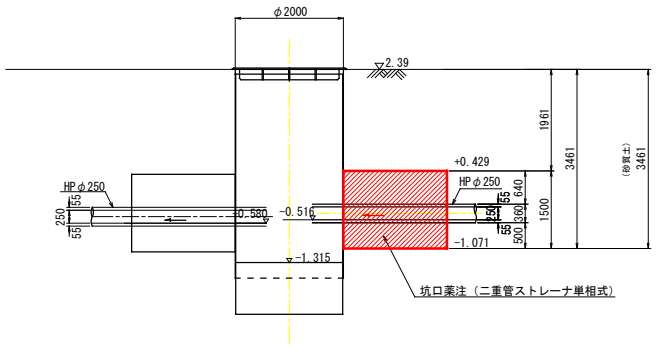


M-71 通過立坑（下流）薬注構造図
S=1/50



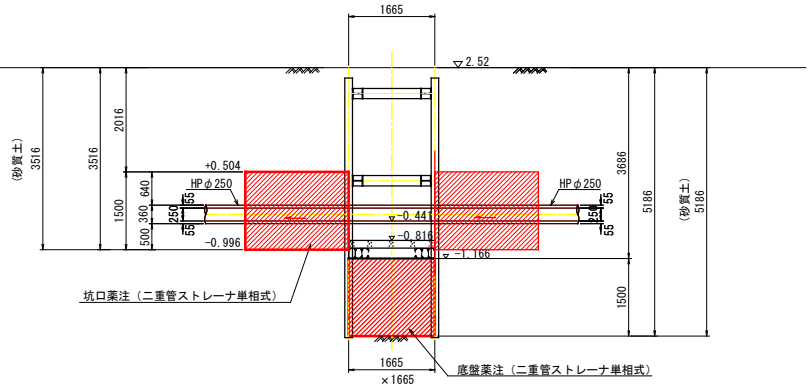
鋼製ケーシング立坑φ2000

A−A 断面図

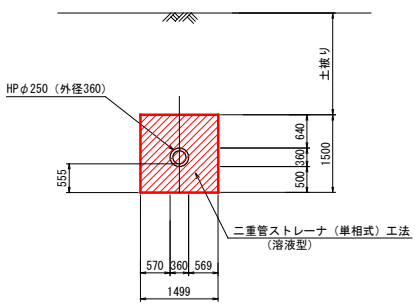


軽量鋼矢板立坑1665×1665

B−B 断面図

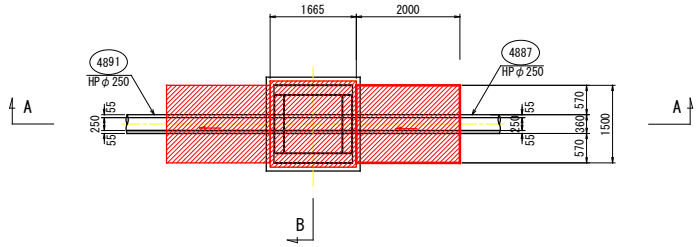


標準断面
S=1/50



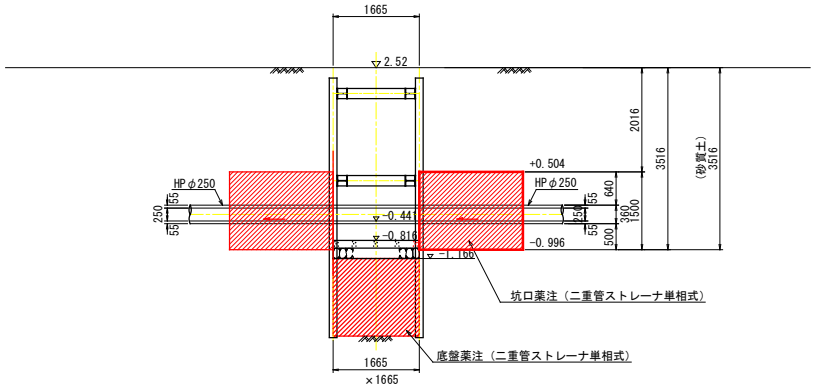
令和６年度　公共下水道事業　(汚水)・雨水)	
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）
工事場所	三原市　西野一丁目　外
施工管番号	
図面番号	18　縮尺　図示
M-70 両発進立坑(上流)薬注構造図 M-71 通過立坑（下流）、底盤薬注構造図	
三　原　市	

M-71 通過立坑（上流）薬注構造図
S=1/50

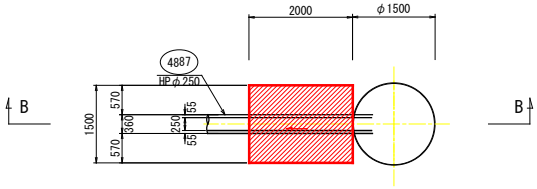


軽量鋼矢板立坑1665×1665

A—A　断面図

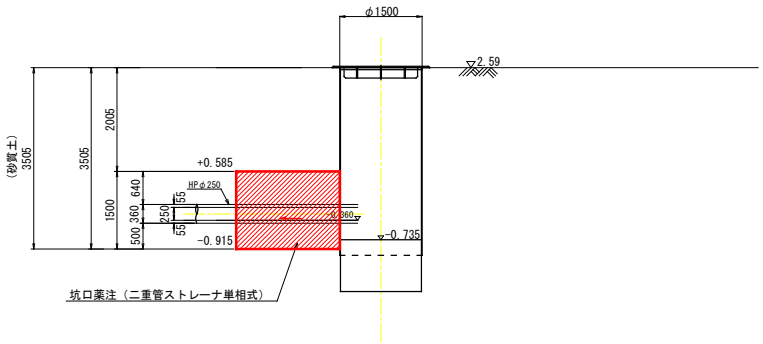


M-72 到達立坑(下流)薬注構造図
S=1/50

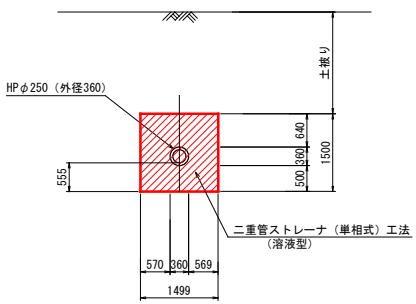


鋼製ケーシング立坑φ2000

B—B　断面図



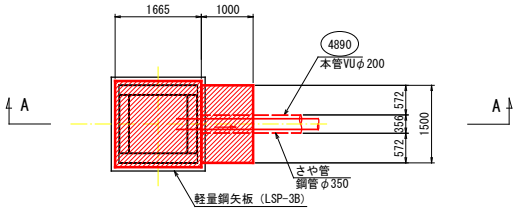
標準断面
S=1/50



令和６年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	19	縮　尺	図　示
M71通過立坑（上流）薬注構造図 M72 到達立坑（下流）薬注構造図			
三　原　市			

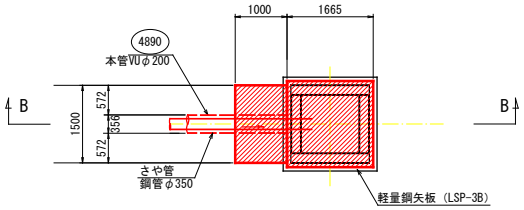
M121 発進立坑（下流）、底盤薬注構造図

S=1/50



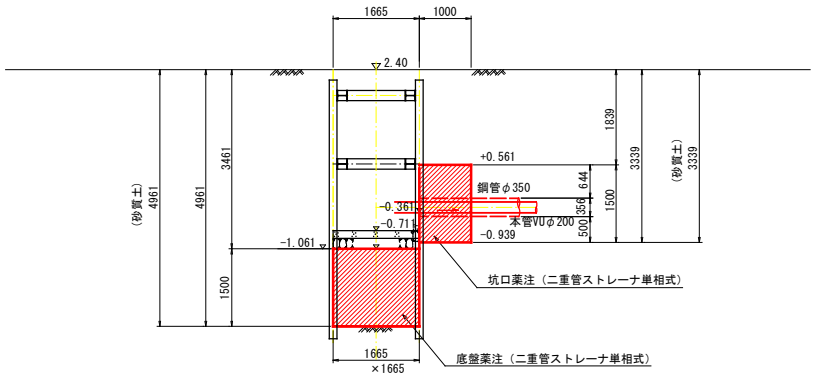
M71 通過立坑（上流）薬注構造図

S=1/50



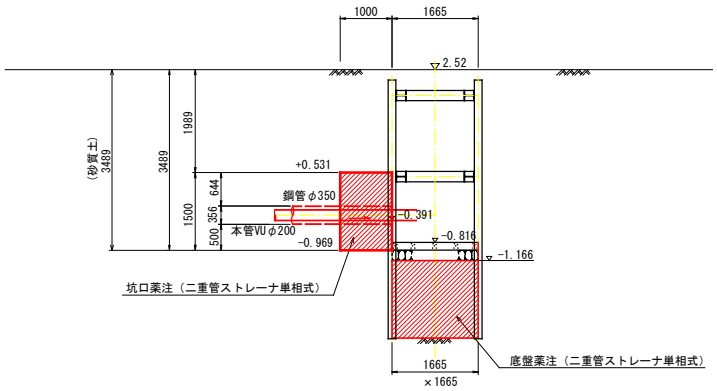
軽量鋼矢板立坑1665×1665

A−A 断面図



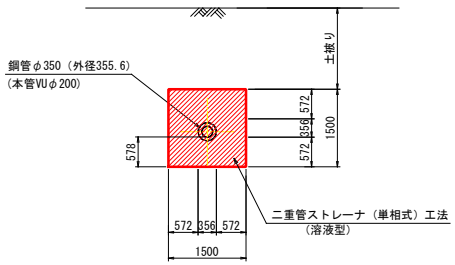
軽量鋼矢板立坑1665×1665

B−B 断面図



標準断面

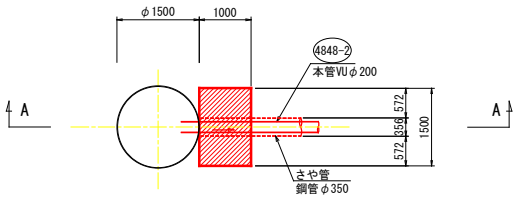
S=1/50



令和６年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	20	縮　尺	図　示
M121 発進立坑（下流）、底盤薬注構造図 M71 通過立坑（上流）薬注構造図			
三　原　市			

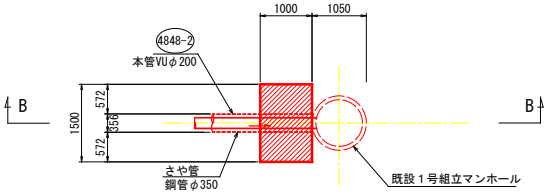
M-127 発進立坑（下流）、底盤薬注構造図

S=1/50



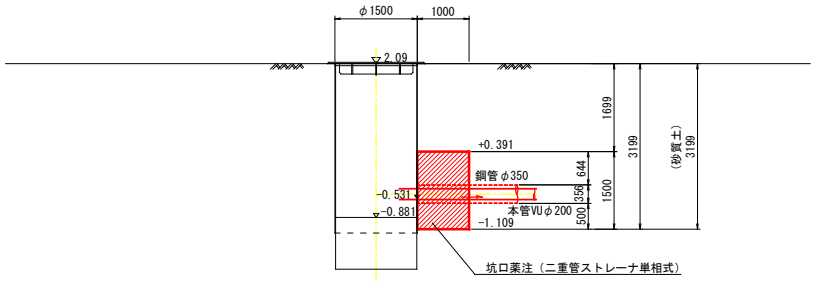
M-69 既設１号組立マンホール（上流）薬注構造図

S=1/50



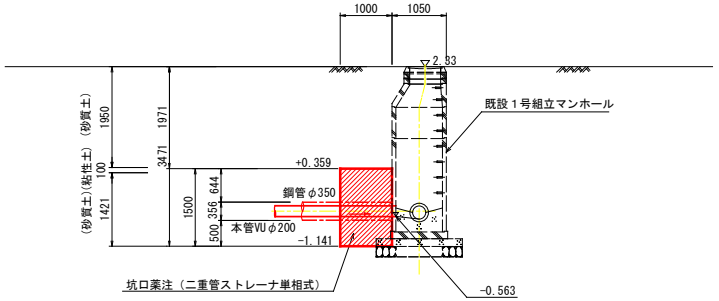
鋼製ケーシング立坑φ1500

A－A　断面図



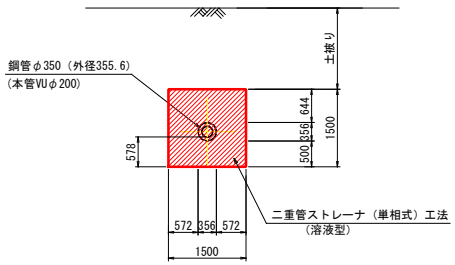
既設１号組立マンホール

B－B　断面図



標準断面

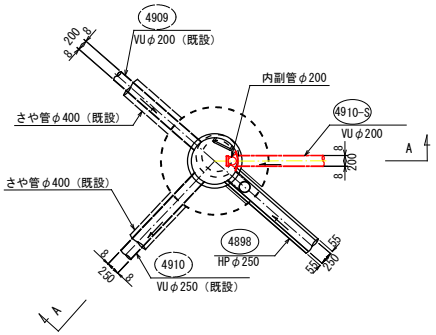
S=1/50



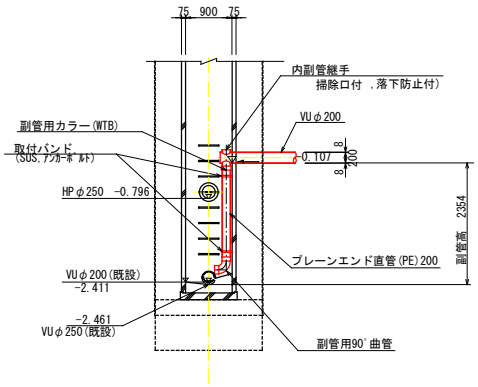
令和６年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	21	縮　尺	図　示
M127 発進立坑（下流）薬注構造図 M69 通過立坑（上流）薬注構造図			
三　原　市			

M3 1号組立マンホール内副管構造図

S=1/50



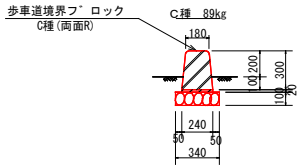
A－A 断面図



付帯工構造図

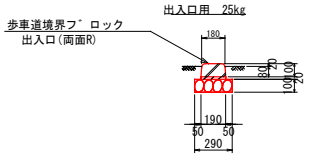
S=1/20

歩車道境界ブロック取外し復旧



歩車道境界ブロック(一般部) 10m当り

種 別	単位	数量	摘 要
基礎砕石	m2	3.4	RC-40
敷モルタル	m3	0.05	1:3（高炉B）
歩車道境界ブロック	本	16.5	JIS A5371 C種



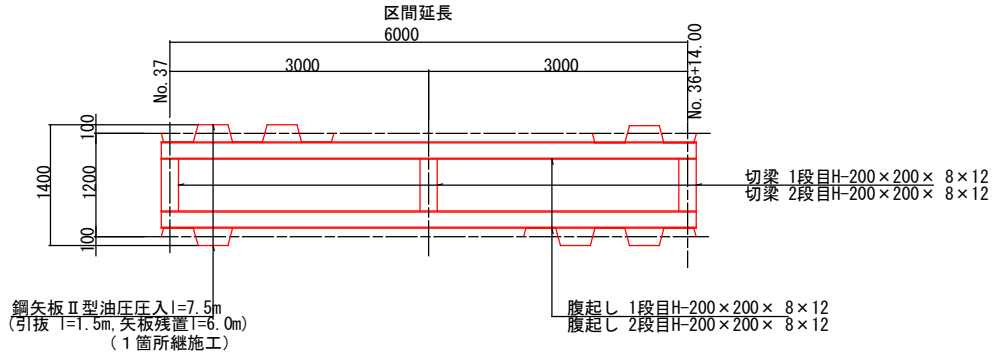
歩車道境界ブロック（出入口用） 10m当り

種 別	単位	数量	摘 要
基礎砕石	m2	2.9	RC-40
敷モルタル	m3	0.04	1:3（高炉B）
歩車道境界ブロック	本	16.5	JIS A5371 出入口

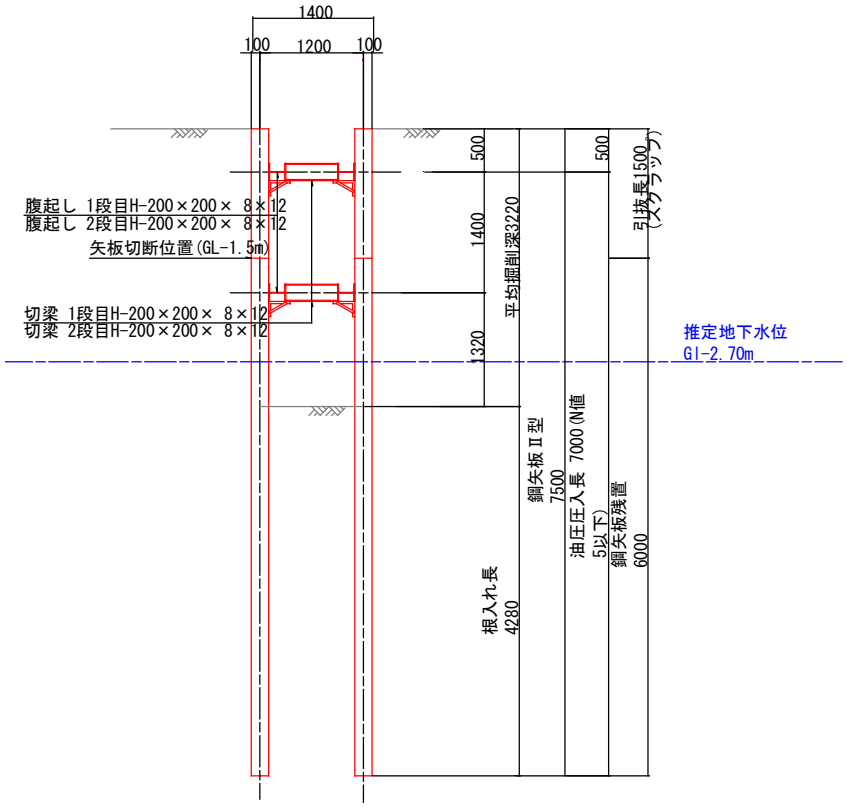
令和６年度 公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市 西野一丁目 外		
施工管番号			
図面番号	22	縮 尺	図 示
M13 1号組立マンホール副管構造図 付帯工			
三 原 市			

鋼矢板土留め工構造図 S=1:30
（参考図）

平 面 図

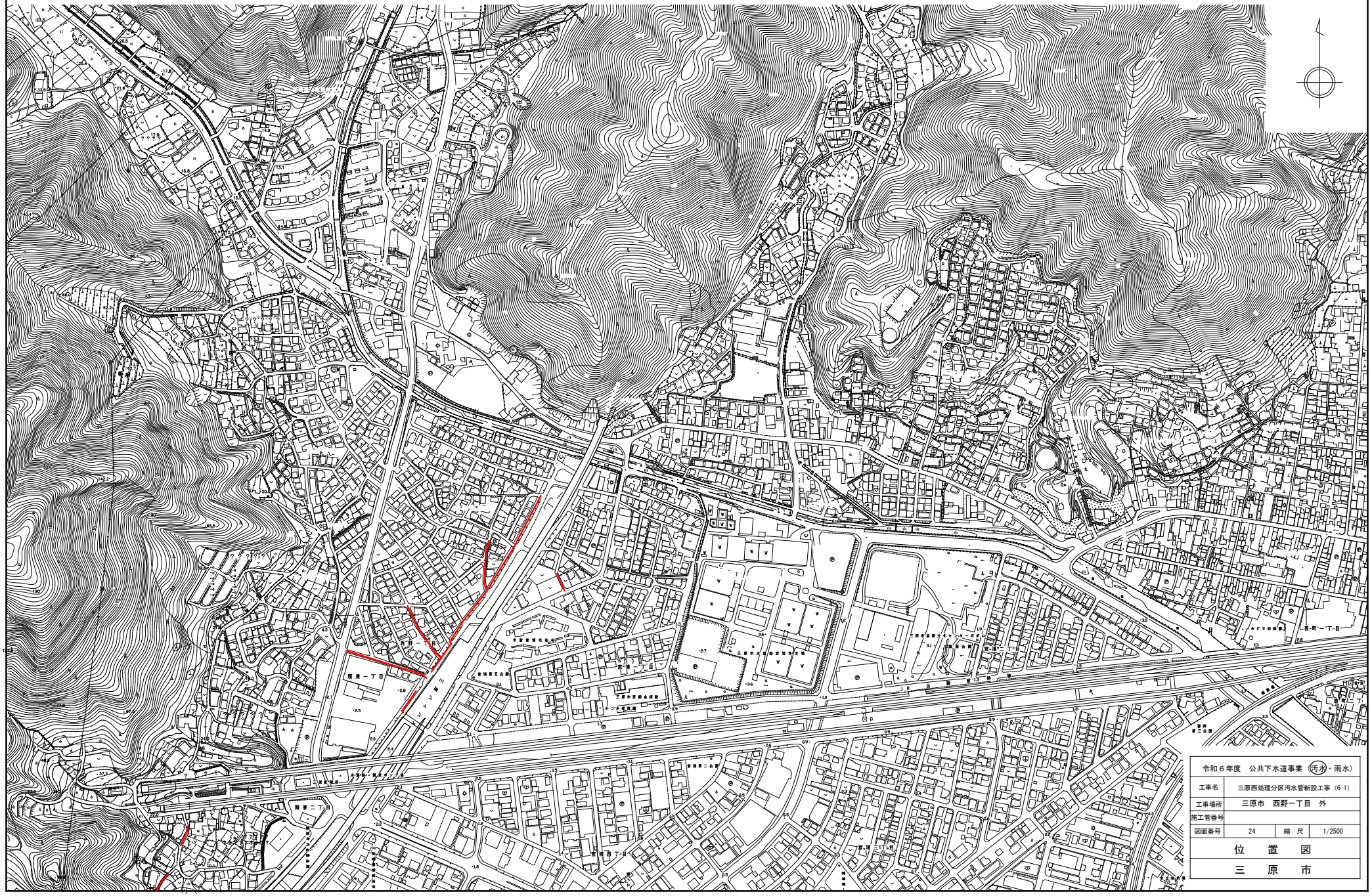


断 面 図



令和６年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	23	縮　尺	図　示
鋼矢板土留め工構造図			
三　原　市			

位　置　図　S=1/2500



令和６年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（6-1）		
工事場所	三原市　西野一丁目　外		
施工管番号			
図面番号	24	縮　尺	1/2500
位　置　図			
三　原　市			